
画・尾山泰永
HiME-Mania
姫マニア
vol.16
妹はお嬢様
白虎丸
みはねに
全部出して♡
カマキリ
女子校に男一人!?
さかぐちしずか
ヴァージンあげちゃう
栗本重治
イケない初体験
尾山泰永

みはねに全部出して♡



ACT 31

カマキリ


あーあ
今日も駄目だった…
パラッ
折角翔馬君とする為にいっぱい用意してたのに…
はぁ
スルッ
翔馬君
ルロ
ルロ
ACT31 久しぶりの撮影


あ
あ♡
モニュ
フニュ
ダメっ
入れちゃっ
やん♡
翔馬君っ
フルッ
フエコッ
あっ
あああ♡
にゅぷ
ちゅぷ
おかえりー
今日は早かったね♡
もう電話で
会うのやめましょって
言ったじゃないですか
ヒク
ヒク
はっ
はっ
そんなに
みはねの方が
いいの？
はい
ピク
ピクッ
あっ
ん♡
バカッ
何でっどうしても
どうしても駄目？
いっぱい私に
エロイ事しても
いいんだよ
どうしても
駄目ですっ
るるっ
るるん
るっ
くちゅ
くちゅ

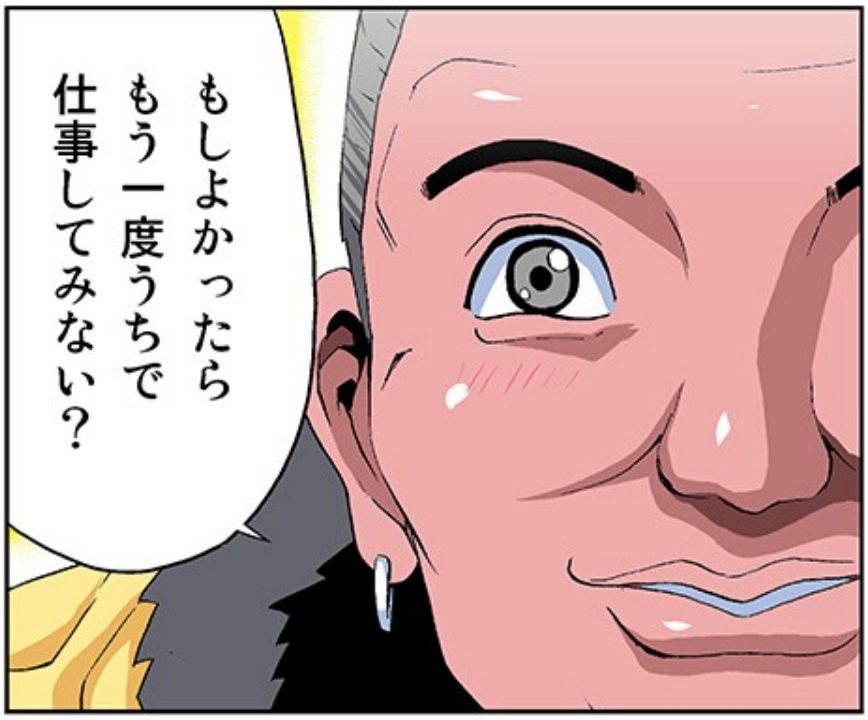

あっそ！
わかった！
もう来ないわよ！
もうAVでも
何でもやって
汚れてやるから!!
何でそうなるん
ですかっ
バカッ バカッ
ピク♡
ピク♡
あ♡
あ♡
くちゅ くちゅ


翔馬君のバカー!!!
ぴくっ
びくびく♡


はあ
駄目だ
百合川さんに
合わせる顔がないや……
でも百合川さん
本当に私の事
歌手として
使ってくれるのかなぁ？
ボイトレくらいで
ほとんど雑用ばっか
なんだけどなぁ
このまま
グラビアも
駄目
歌手も
駄目って…
はあ
バイトでも
探そうかな
Job
aidem


あれ？
君っ
舟口(ふなぐち)ミオちゃん
じゃない？
ドキッ
あっはいっ
そうです——っ
あら♡ まだ
有名じゃない私♪
やっぱ綺麗
だなぁ
最近見ないけど
何やってるの？
ちょっと音楽方面
やってるんですよー
えー
もったいないなぁ
こんないい体
持ってて——
仕方ないでしょ
あんま売れなく
なっちゃったんだから
実は僕
や…
ゴソ

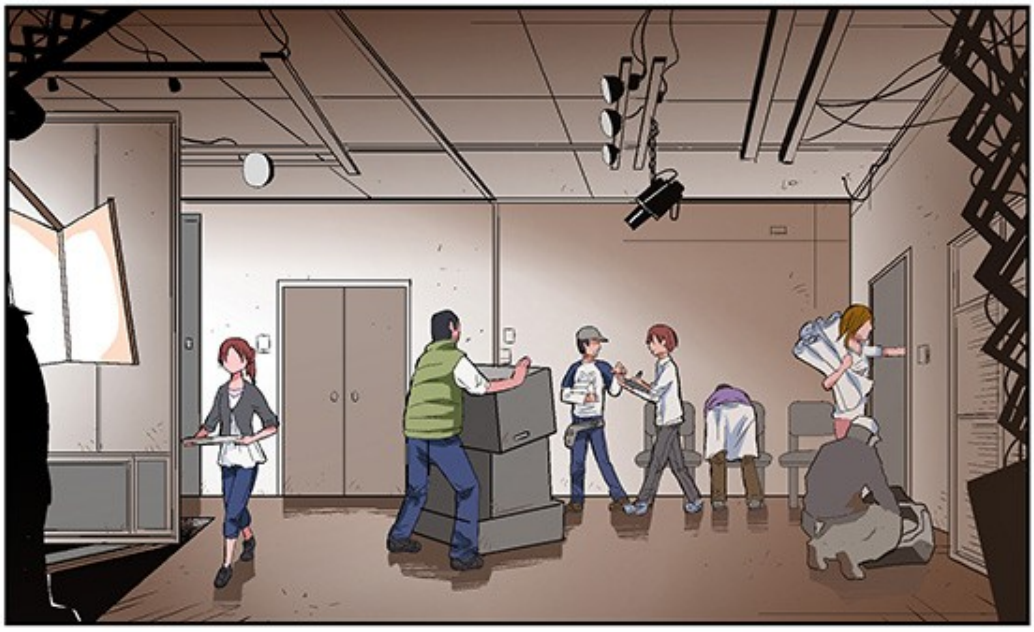

モデル事務所
やってるんだけど
スッ

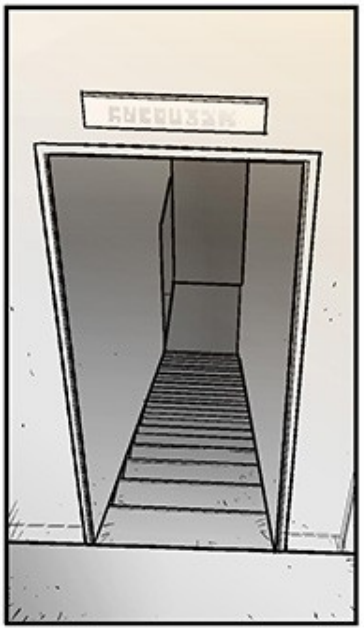

もしよかったら
もう一度うちで
仕事してみない？


えっ


でも…私
まだビジュアルだけで
いけますかねぇ…
イケる！
イケる！
イケるって!!
俺に
撮らせてよ!!


今までのミオちゃんの
DVD観たけど
あれカメラマン
悪いもんねっ
俺だったらもっと
魅力的に撮るよ！
ねっ 是非
撮らせてよ!!
ドキン
こんな
情熱のある人なら
信じてもいいかも
しれない…
ねっねっ
スタジオ
近くだから
見学してかない？
え？
今ですか？

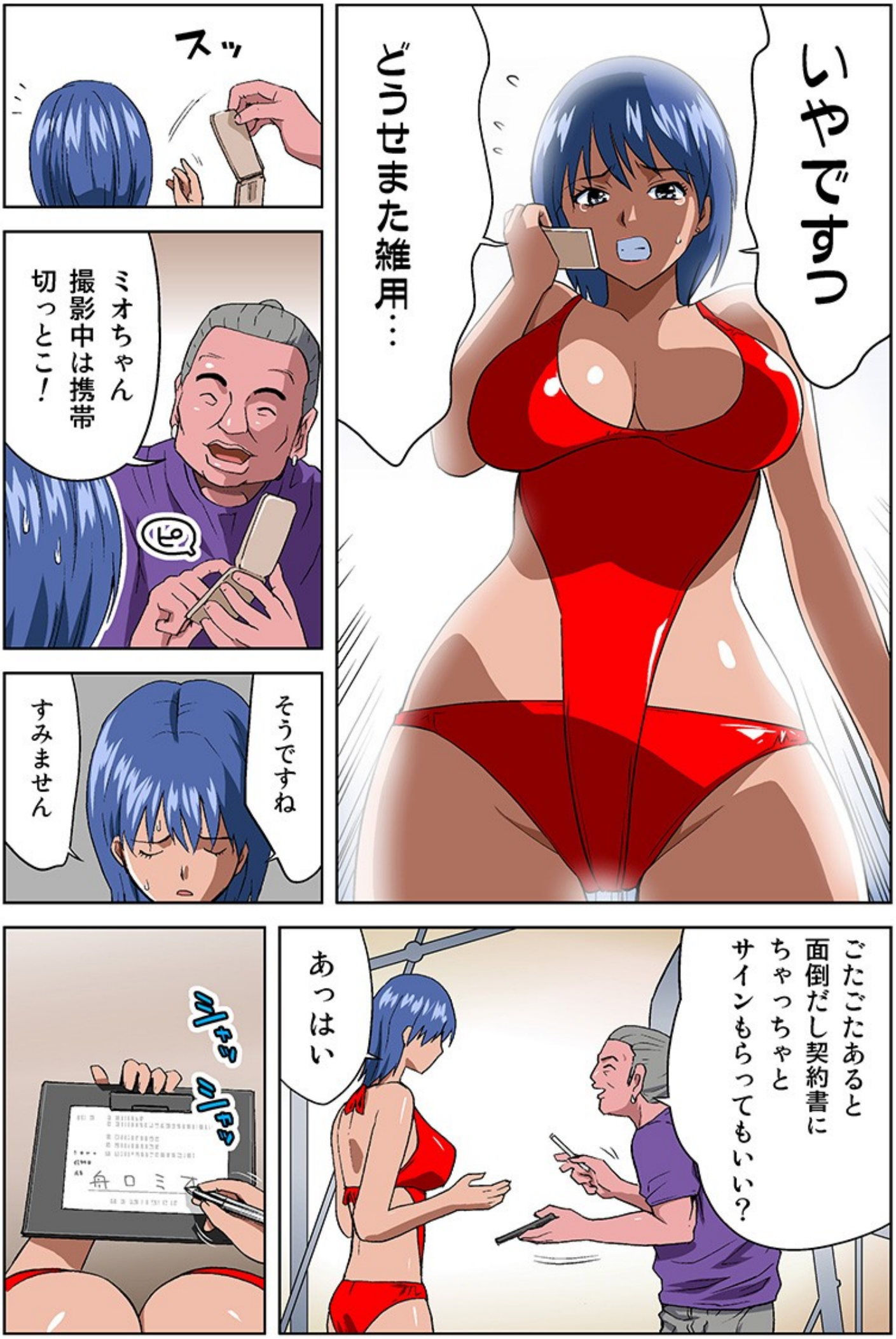


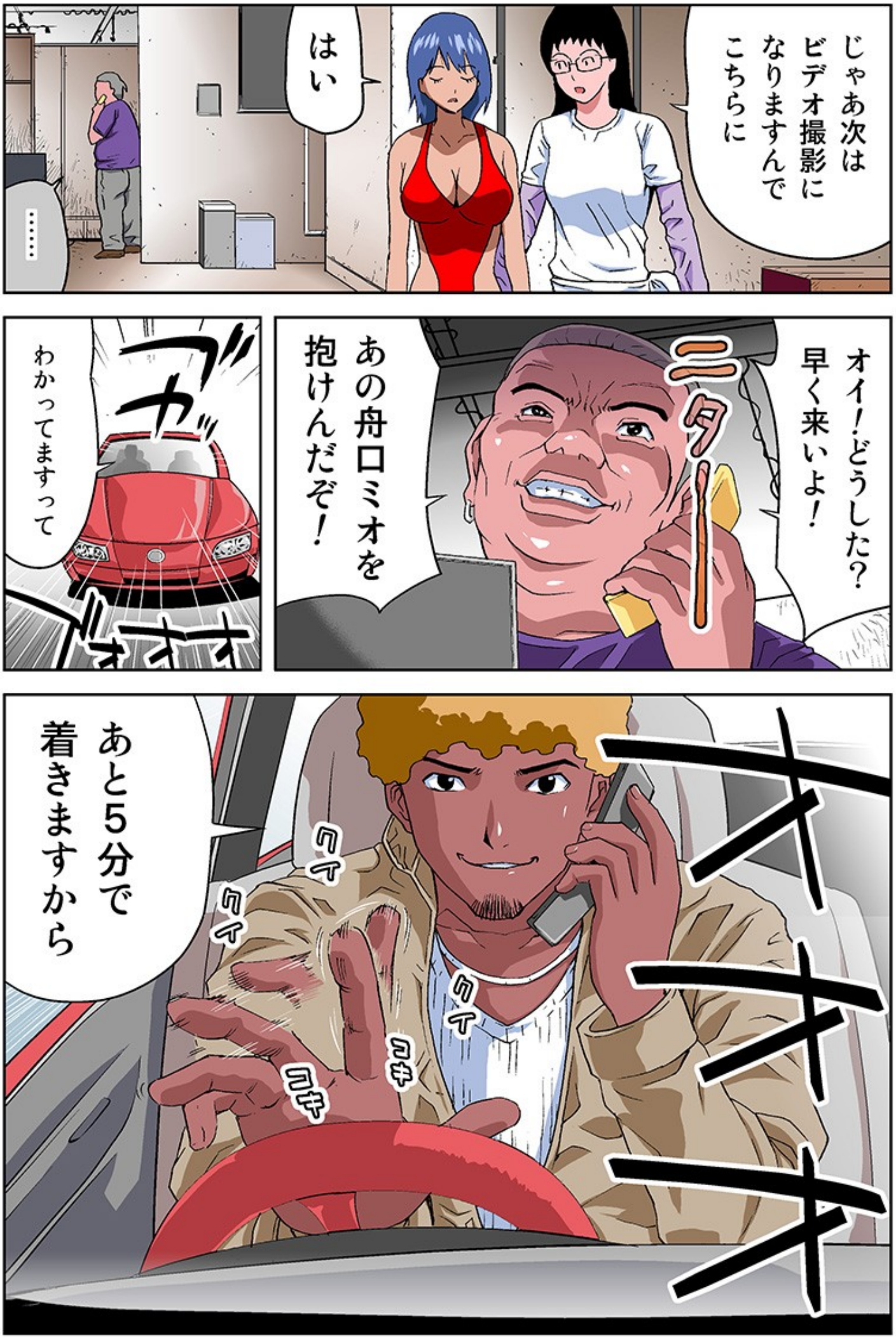



カシャッ
おお――
イイね――っ
カシャッ
カシャッ
カシャッ
イイよ――
カシャ
来るなぁ
その表情っ


最高だよ
ミオちゃん！
カシャッ
カシャッ
なんかそのまま
撮影する事に
なっちゃったな
日本でっ いやっ
世界で一番
セクシーで綺麗だよ!!
あはっ
そうですか？
エヘヘ♪
綺麗なコは
見慣れてるはず
だけどクラクラ
するよ——
やーもー
本当ですかー♪
あっ
ちょっと
すみませんっ
田舎川様


どうしたのよ？
5時に電話しなさいって
言ったでしょ
すみませんっ
あ……
あの…
また……
駄目でした
うーーん…
まみはねじゃ
相手が悪いわね
くっ　私には魅力が
無いって言うん
ですか？
そんなハズ無いっ
今だってこうして
スカウトされたし！
だいたい
ドキ
ドキ
ドキ
百合川さん
私を歌手として
デビューさせる気なんて
無いんじゃないですか!?
は？
何言ってんのよ
いいから会社に
来なさいっ


いやですっ
どうせまた雑用…
スッ
ミオちゃん
撮影中は携帯
切っとこ！
そうですね
すみません
ごたごたあると
面倒だし契約書に
ちゃっちゃと
サインもらってもいい？
あっはい
ミシッ
ミシッ


じゃあ次はビデオ撮影になりますんでこちらに
はい
……
オイ！どうした？早く来いよ！
ニタッ
あの舟口ミオを抱けんだぞ！
ブォォォ
わかってますって
あと5分で着きますから
クイ
クイ
クイ
コキ
コキ

みはねに全部出して♡



ACT 32

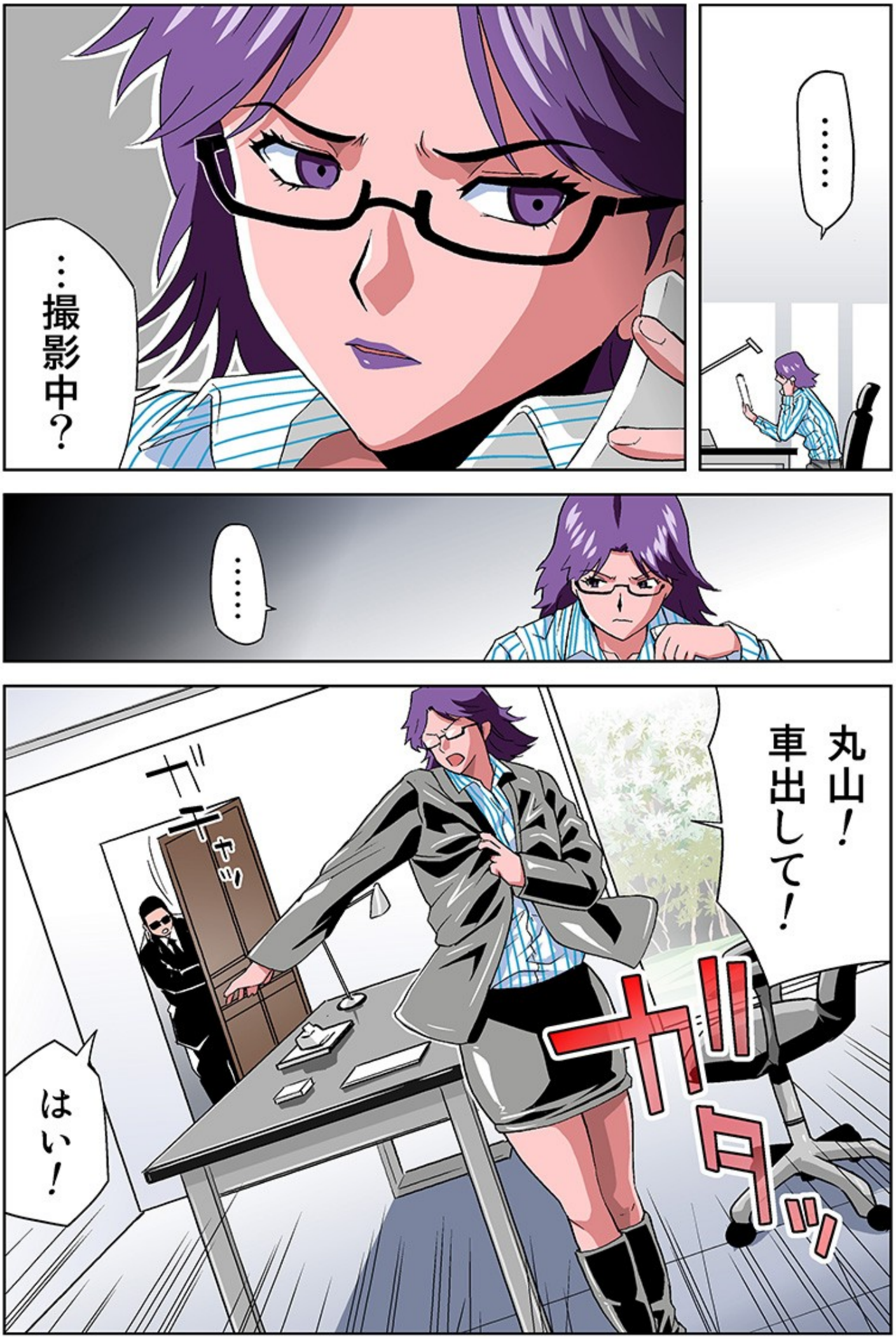
カマキリ

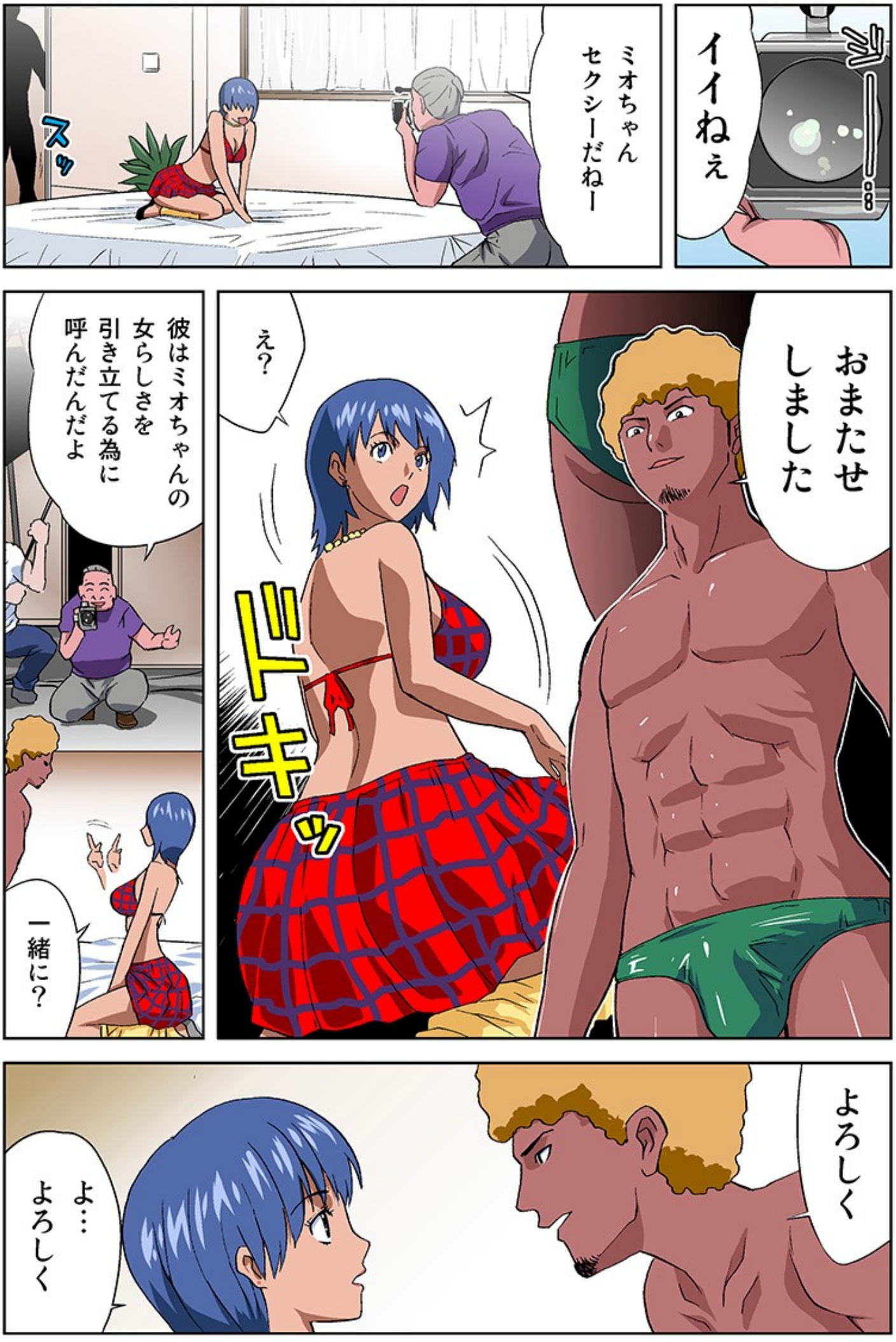

何言ってんのよ
いいから
会社に来なさい

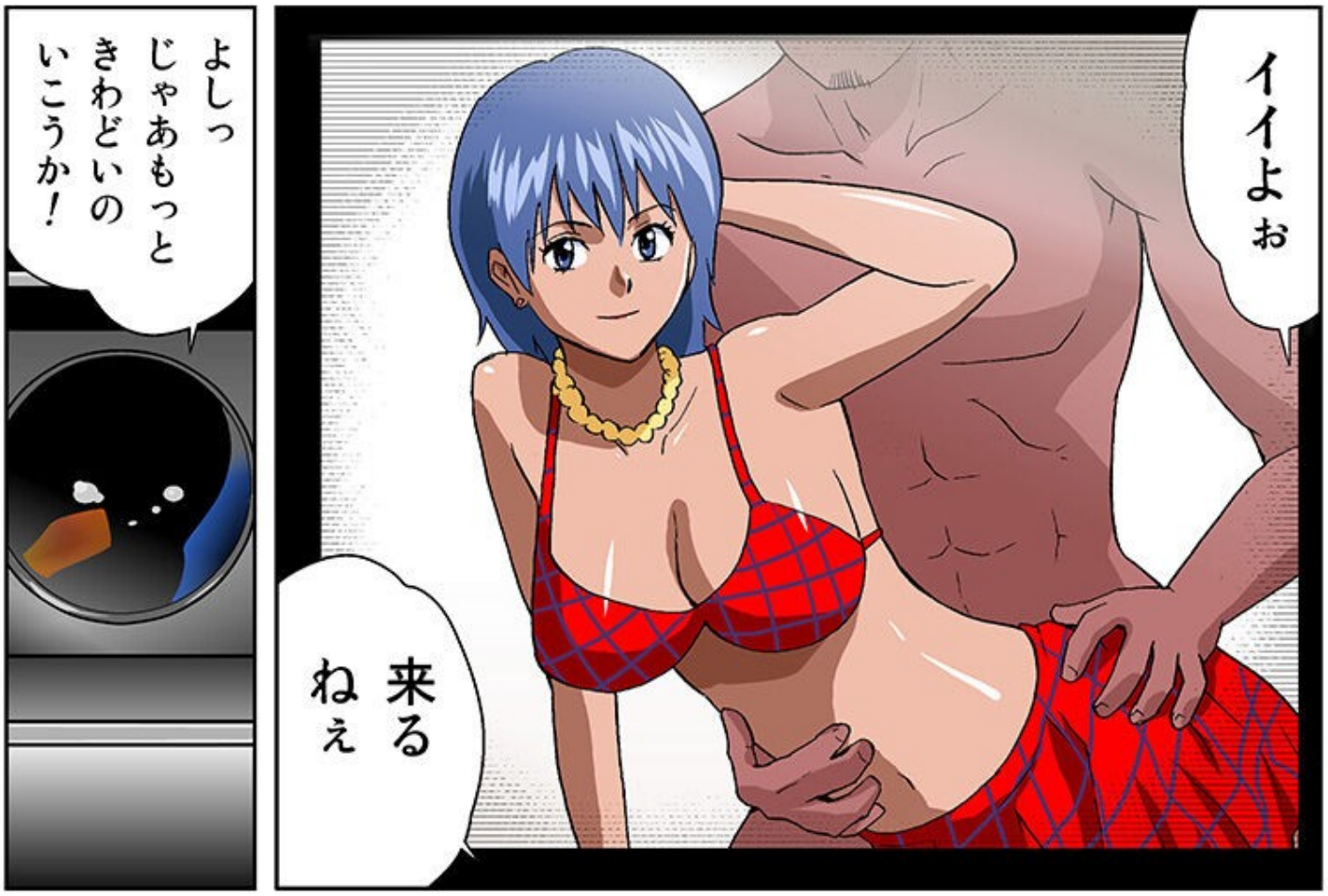

ズッ


ミオちゃん
撮影中は携帯
切っとこ！
ピッ
すみません


いやですっ
どうせまた雑用…
ACT32「入れて下さい」


……
…撮影中？
……
丸山！
車出して！
ガチャッ
ナリタッ
はい！

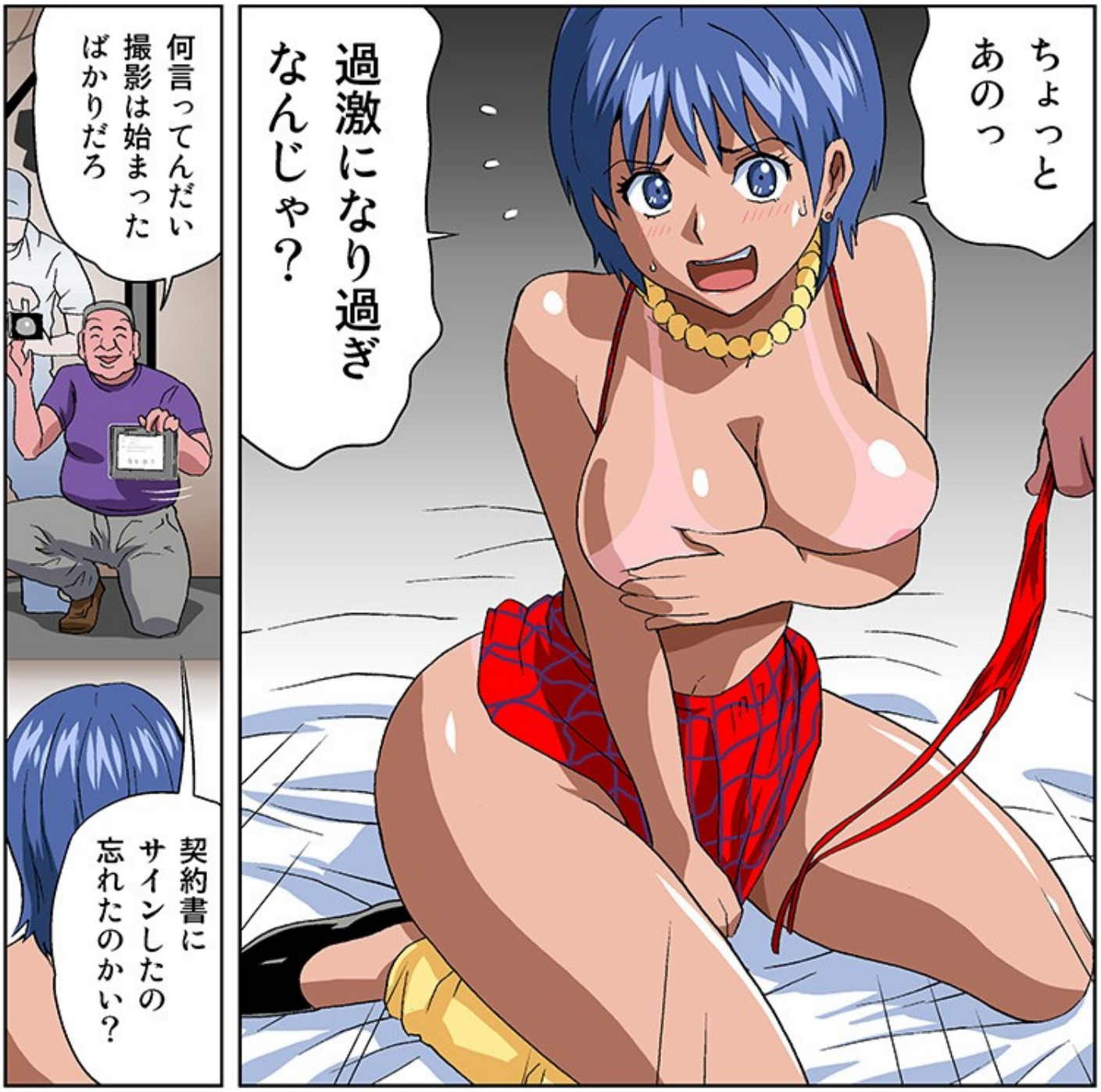

ジー…
イイねぇ
ミオちゃん
セクシーだねー
スッ
おまたせ
しました
え？
ドキッ
彼はミオちゃんの
女らしさを
引き立てる為に
呼んだんだよ
一緒に？
よろしく
よ…
よろしく


イイよぉ
来るねぇ
よしっじゃあもっときわどいのいこうか！


えっ
ミール


え？
あのっ


はい
あっ
トリ
イ
ッ


ちょっと
あのっ
過激になり過ぎ
なんじゃ？
何言ってんだい
撮影は始まった
ばかりだろ
契約書に
サインしたの
忘れたのかい？


……アダルト…ビデオ
……出演…承諾……


カサッ

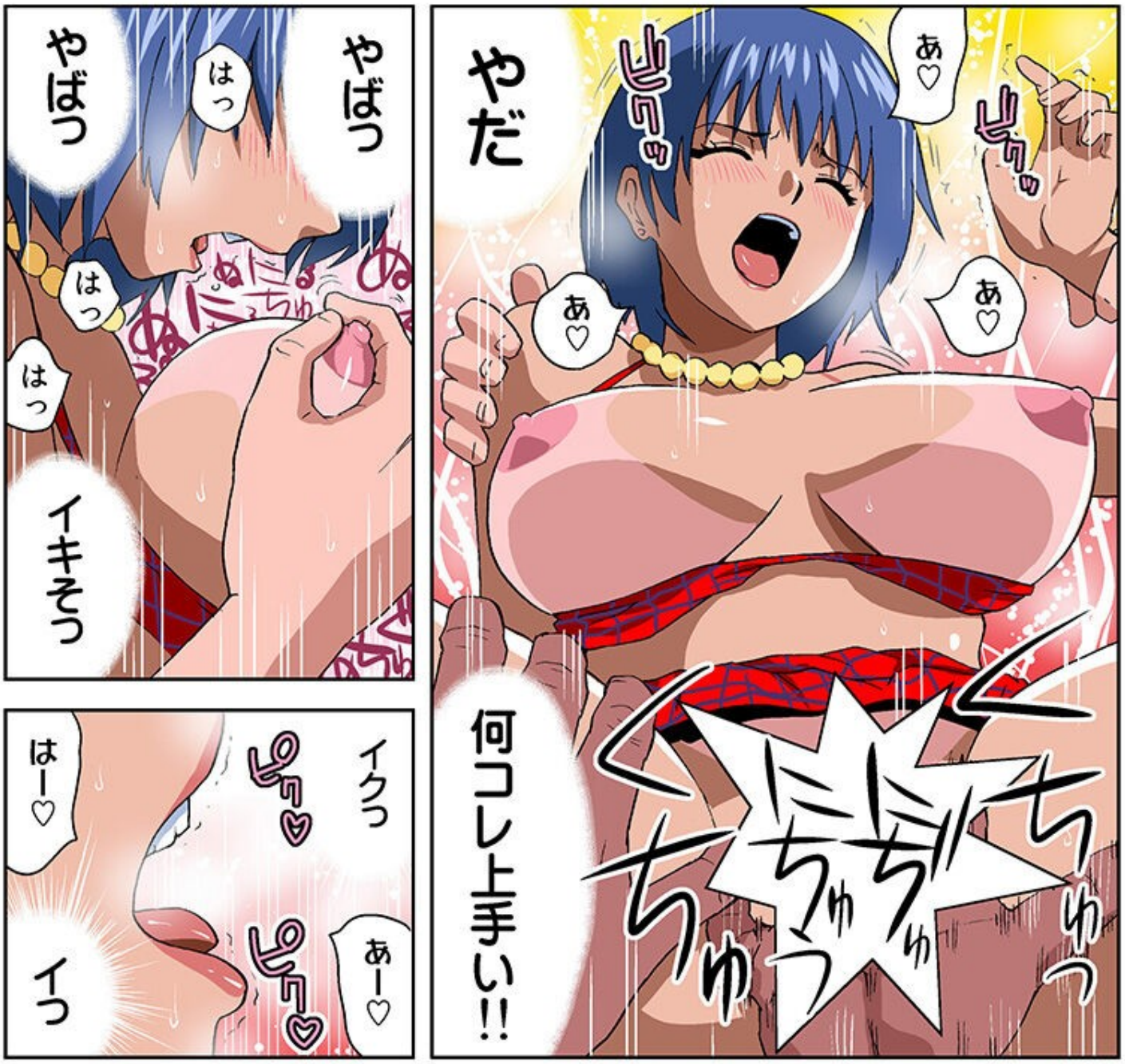

ピラッ


え!?
えっえ?
本当に?
うそっ
うそっ
ちょっと
AVなんて
聞いてないですよっ


隅々まで
ちゃんと読んでない
君が悪いんだよぉ

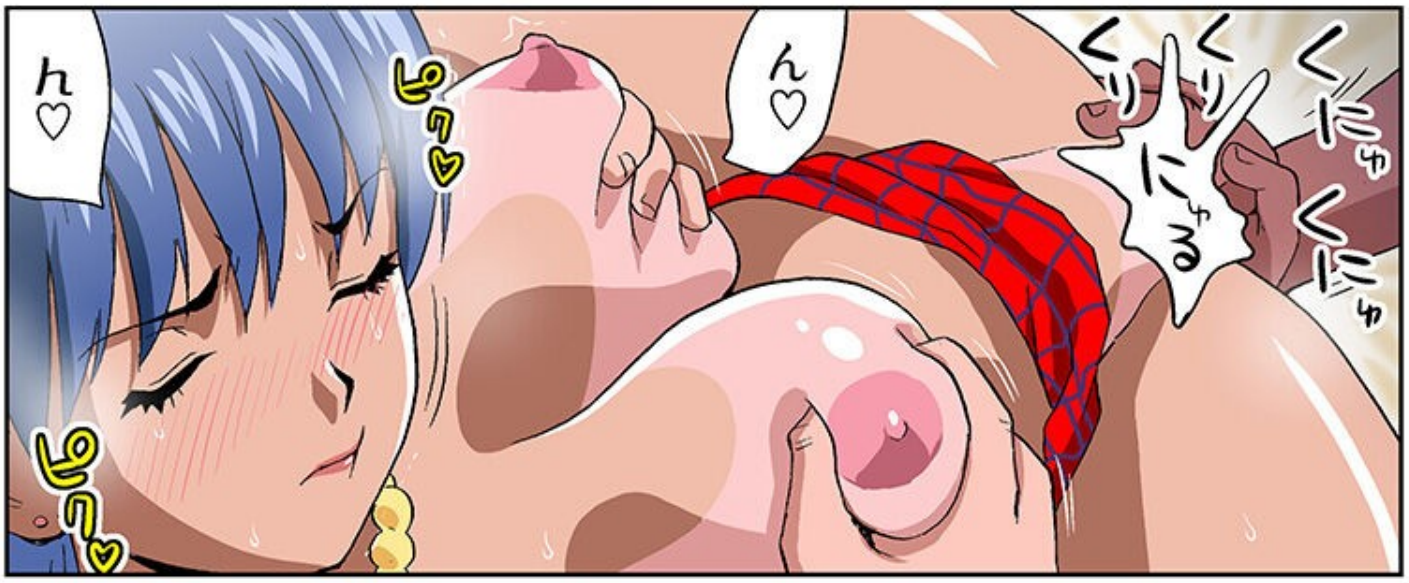

あっ
やっ


ちょっ
あ
やっやっ
駄目っ
はっ
はっ
映さないで
下さいっ
あっ
あ
うっ
うあぁっ
はっ
はっ
ふう
は
あ♡


やだ
何コレ上手い!!
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
あ♡
ピクッ
あ♡
あ♡
やばっ
はっ
はっ
はっ
イキそう
イクっ
ピク♡
ピク♡
あー♡
はー♡
イっ


ピタ。
え?
……
じー…


は？
あ♡
あっ♡
あ♡
ぬちゅ
ぬちゃ
ぬちゅっ
ぬちゅ
あっ
あ♡
はっ
はっ
イキ…そ
ビタ
え？
え？
カメラに向かって
「チン○入れて下さい」
って言えたら
イカせてあげるよ
はぁ？
何言って…

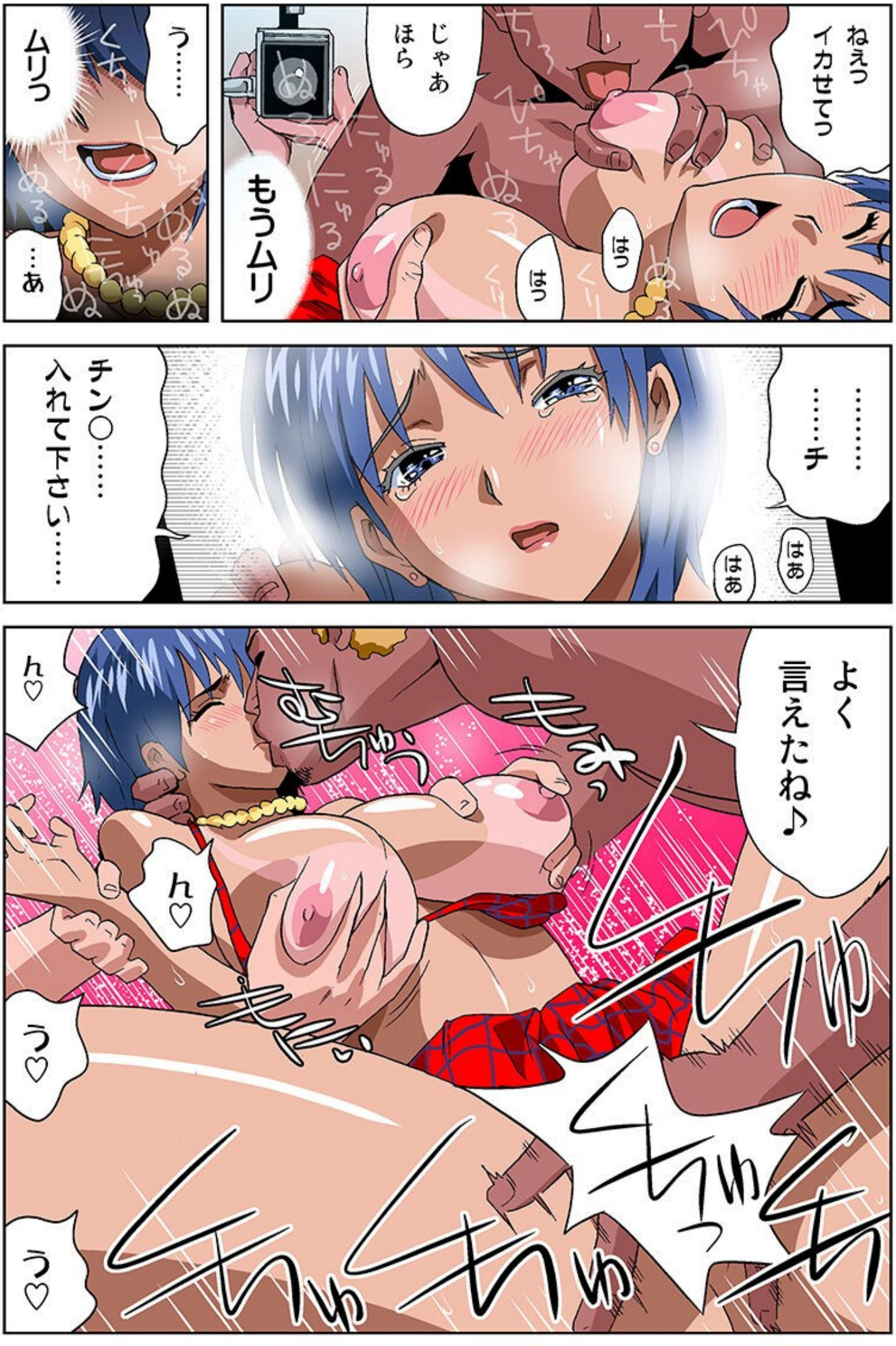

くにゅ
くにゅ
くりくり
にゅる
ん♡
ピクッ♡
ん♡
ピクッ♡


あ♡……
イ…あ…
ぬちゃ
くりくり
にゅりゅる
あ……やっ
もっと強く


や♡
や♡
お願いっ
イカせてっ


じゃあ
カメラに向かって
「チン○入れて下さい」
って言いな
ん?
そんなっ
ムリっ
ふ
はぁ
はぁ
ぬるぬる
にゅる
にゅり
にゅる
ああっ
こんなビデオ
出回ったら
もう表舞台に
立てないっ


でも……
こんな
じらされたら
くりっ♡
くりっ♡
くりっ♡
あ♡
あ♡
あ♡
おかしく
なっちゃうっ


ねえっ
イカせてっ
じゃあ
ほら
もうムリ
はっ
はっ
う……
ムリっ
…あ
……
……チ
はあ
はあ
チン○……
入れて下さい……
よく
言えたね♪
ん♡
ん♡
う♡
う♡


あ♥
んぁ
ん♥
ビクン
ビクン
ビクン


それじゃあ
希望通り
入れてあげる
からねっ
ピク
はー
はー
ピク


ハァ
ハァ
こりゃぁ
売れるぞぉ
ハァ

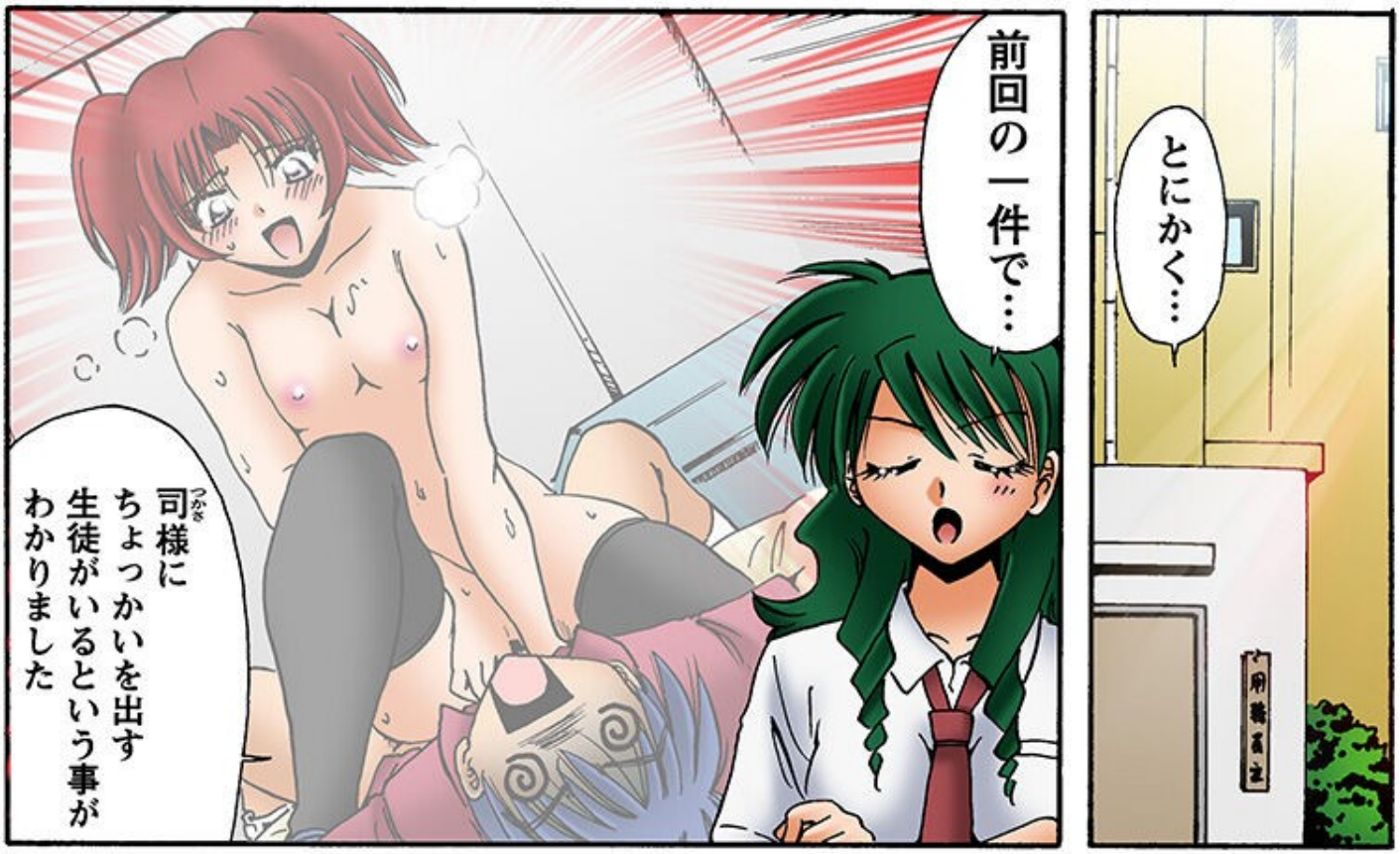

ブオオオ

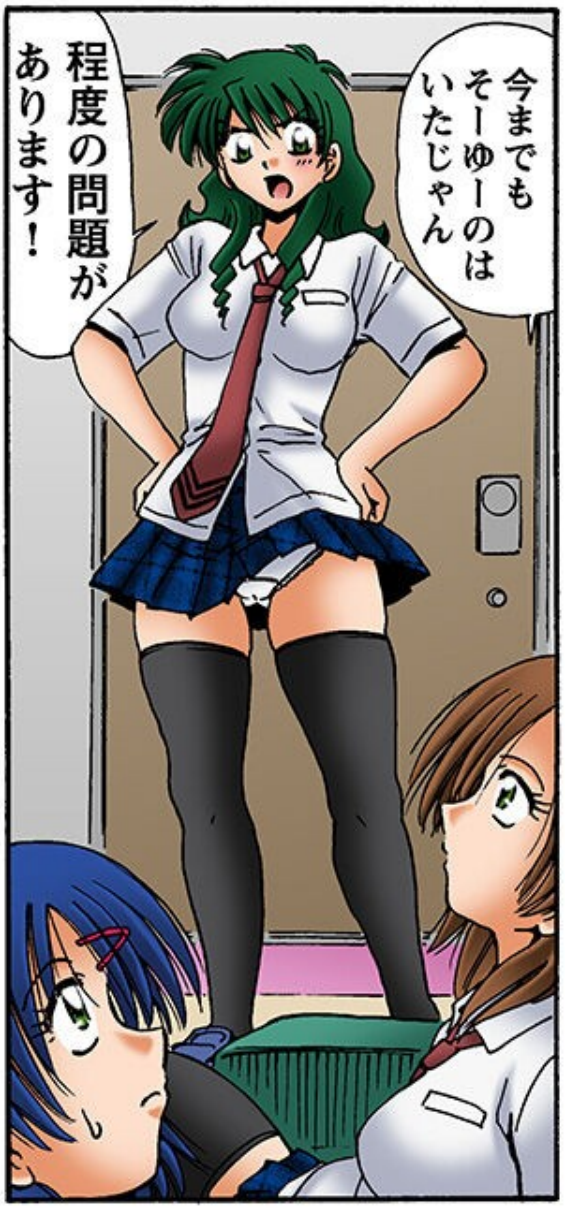
女子校に男一人!?



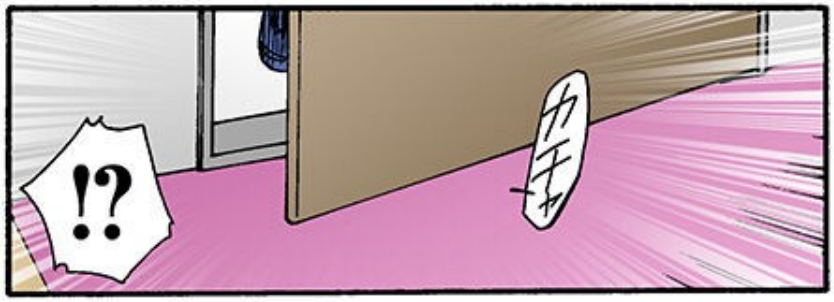
第31話

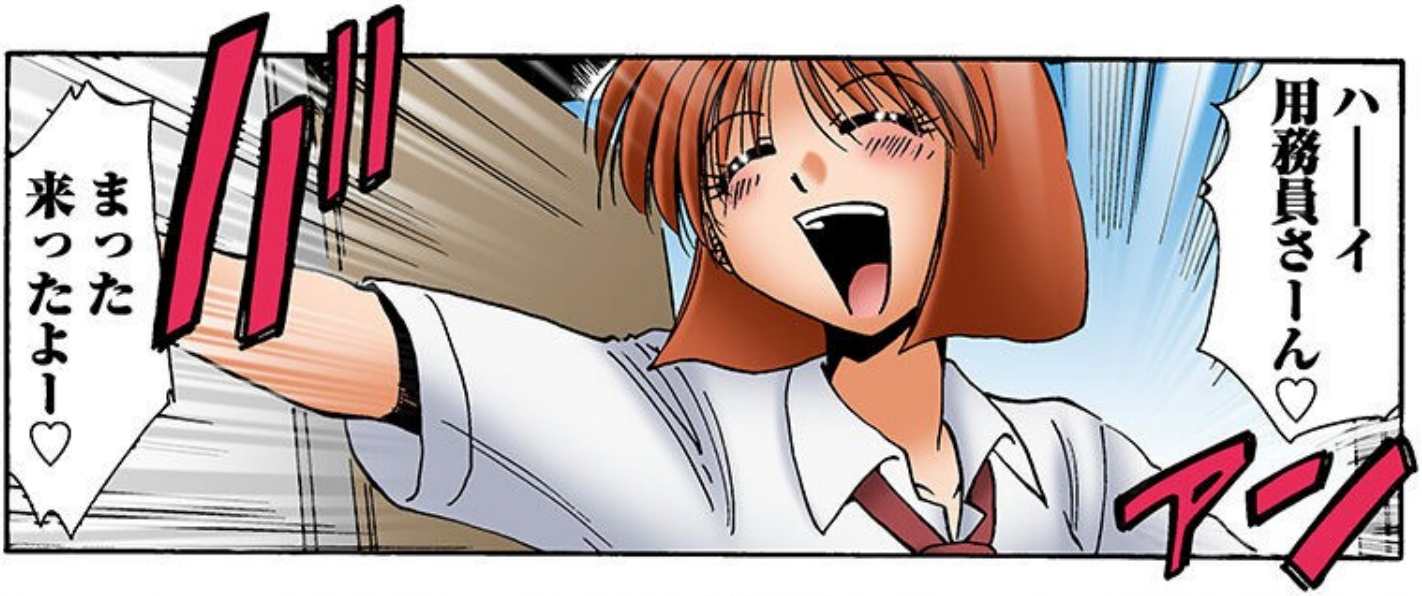
さかぐちしずか


とにかく…
前回の一件で…
司様に
ちょっかいを出す
生徒がいるという事が
わかりました


今までも
そーゆーのは
いたじゃん
程度の問題が
あります！


確かに司様は
この女子校に
男一人の状態…
ましてや
あんな素敵な
殿方ともなれば
奪い合いも
至極必然…
……
ただ…
ただ？

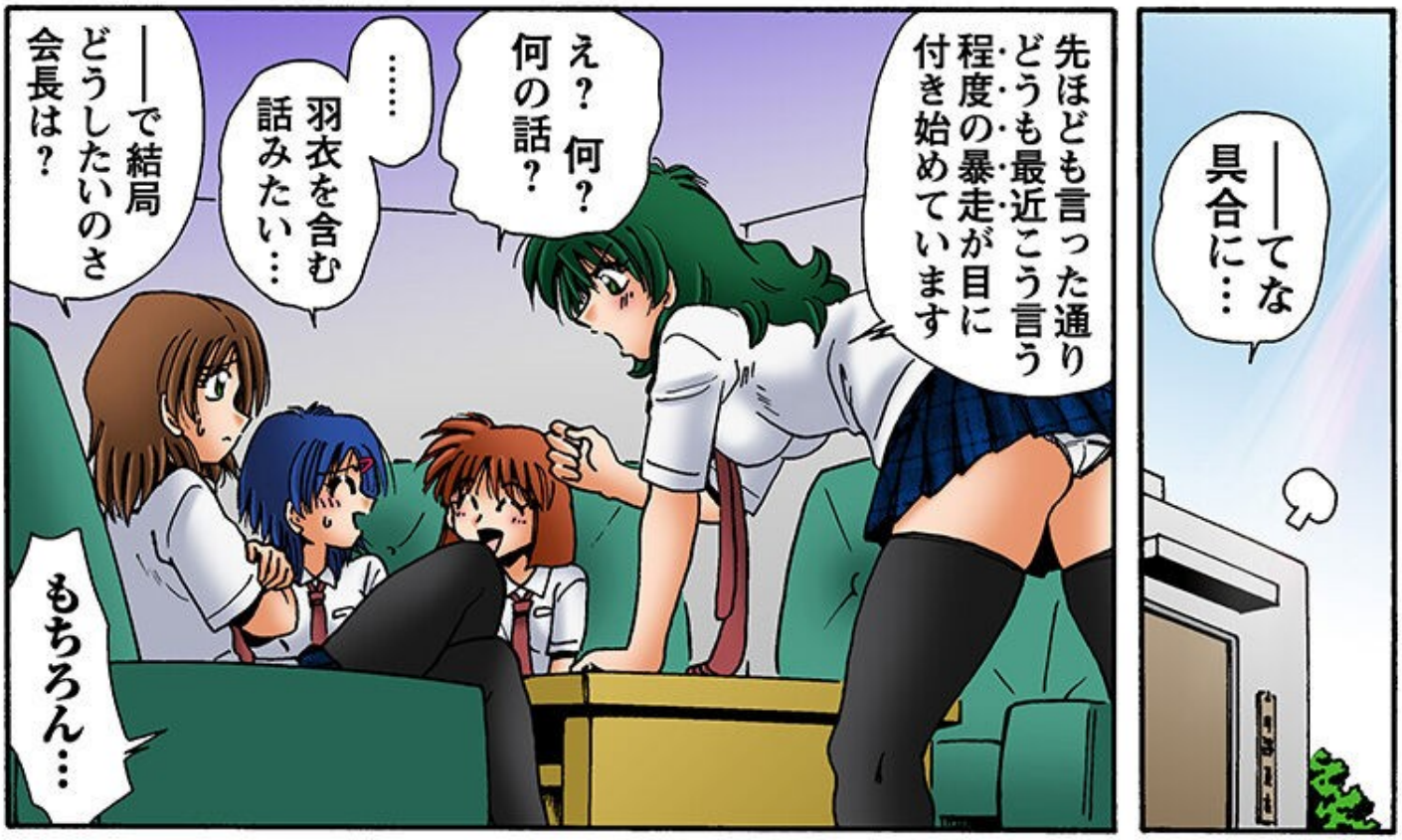

カチャ
!?

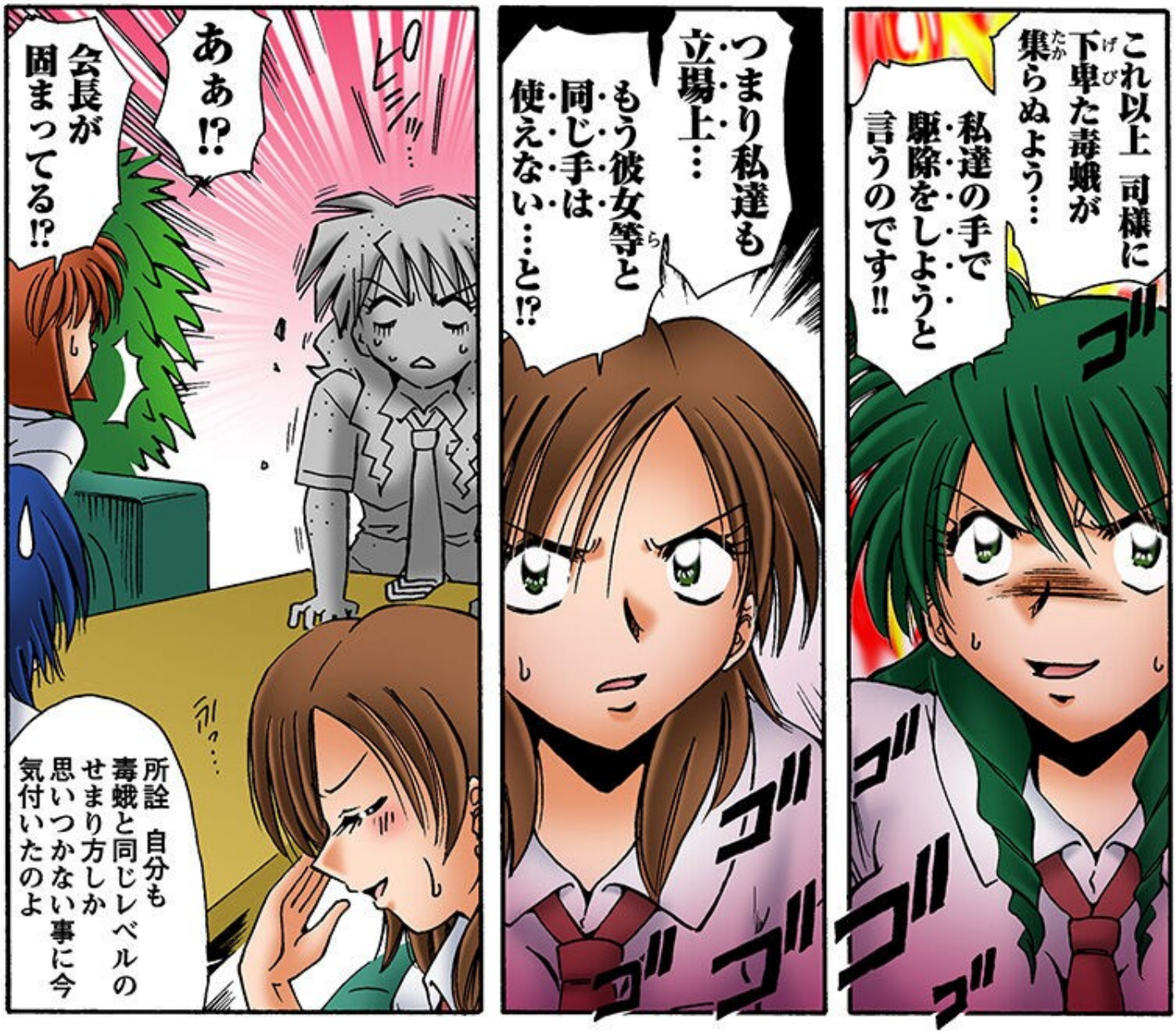

ハ――イ
用務員さーん♡
まった
来ったよー♡
アン!!


覚えてる？
私 羽衣だよ
「羽衣」っ
な～んか
ここんとこ全然
ゴブサタだったから
思わず会いに
来ちゃったよぉ♡


――って
…あれ？

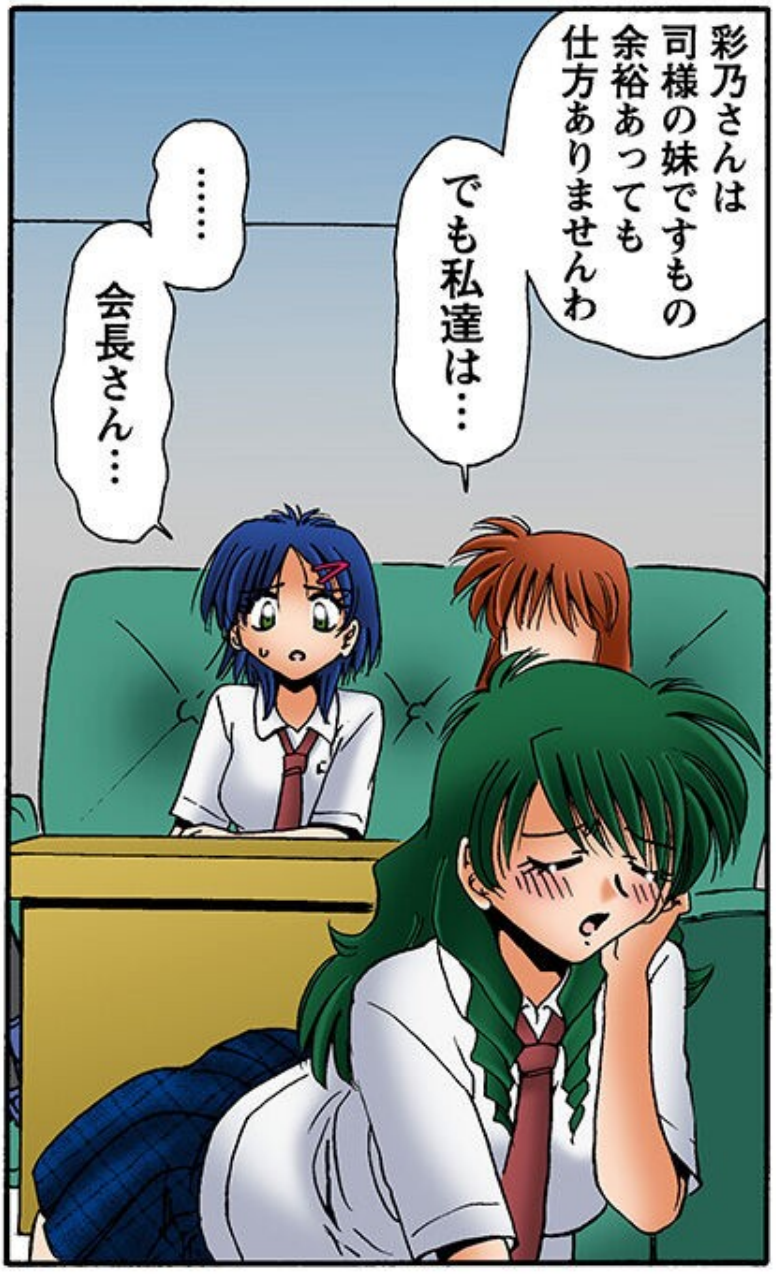

パ パンツを
穿きなさいっ
パンツをっ!!
ってか
それで一体
アンタは
何しに…？
ラだーーっ
な 何って
ナニを…って
あっれーっ？
用務員さんは
……
……!?

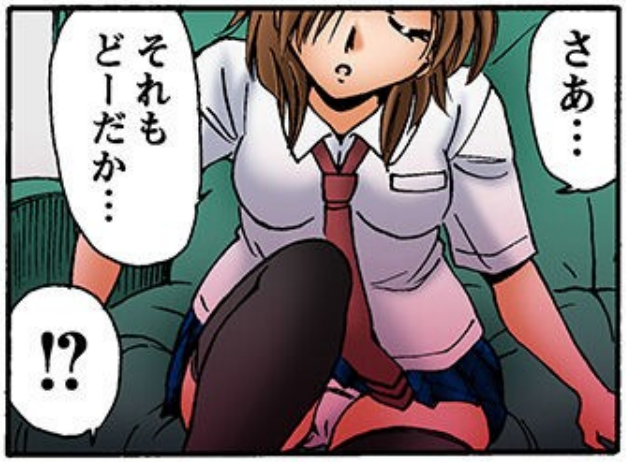

――てな具合に…
先ほども言った通りどうも最近こう言う程度の暴走が目に付き始めています
え？ 何？ 何の話？
……羽衣を含む話みたい…
――で結局どうしたいのさ会長は？
もちろん…


これ以上 司様に下卑(げび)た毒蛾が集(たか)らぬよう…
私達の手で駆除をしようと言うのです!!
ゴ
つまり私達も立場上…
もう彼女等(ら)と同じ手は使えない…と!?
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
レロ…
あぁ!?
会長が固まってる!?
所詮 自分も毒蛾と同じレベルのせまり方しか思いつかない事に今気付いたのよ

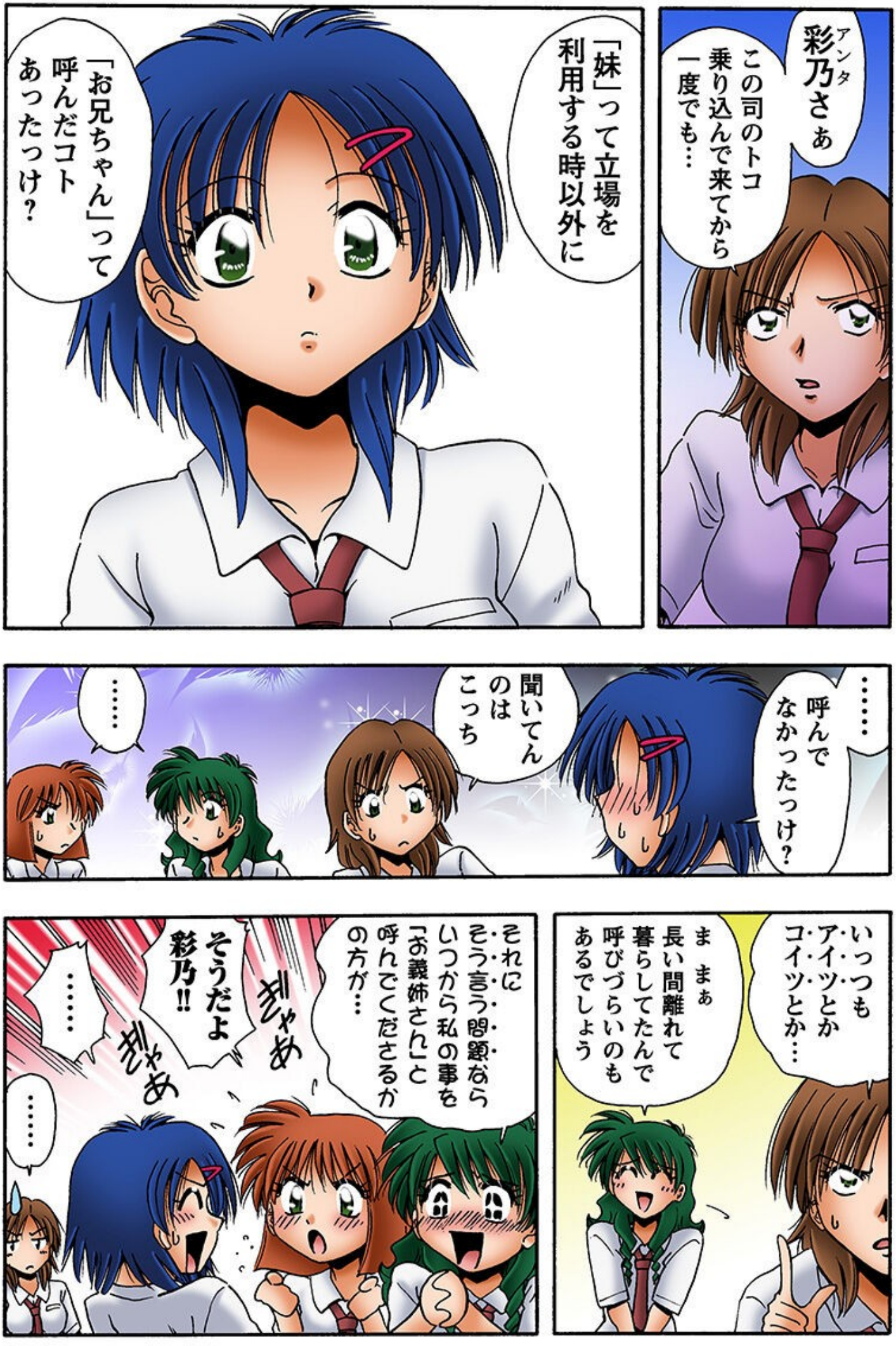

第一これってさ
司の方から助けを
求めてこない限り
私達が口出す事じゃ
ないんでない？
そ
そうです
わね…
結局
折れた
――っ!!


ま まぁアイツも
これはこれで
そうまんざらでも
ないかもよ
ヘェ彩乃(あやの)
余裕じゃん


彩乃さんは
司様の妹ですもの
余裕あっても
仕方ありませんわ
でも私達は…
……
会長さん…


さあ…
それも
どーだか…
!?


玲奈(れな)さん？
彩乃に
聞きたいん
だけどさ
実は以前から
ちょっと
思ってたンだ
？


彩乃(アンタ)さぁ
この司のトコ
乗り込んで来てから
一度でも…
「妹」って立場を
利用する時以外に
「お兄ちゃん」って
呼んだコト
あったっけ？
……
呼んで
なかったっけ？
聞いてん
のは
こっち
……
いっつも
アイツとか
コイツとか…
ま まぁ
長い間離れて
暮らしてたんで
呼びづらいのも
あるでしょう
それに
そう言う問題なら
いつから私の事を
「お義姉さん」と
呼んでくださるか
の方が…
そうだよ
彩乃!!
……
……




電気消していいかー？


あちょっと待ってもう読み終わるから…
なんだ？
まだ着替えてもねーじゃん


じゃ先俺寝るから消しといてくれな
あうん
ガシ…


……


「お兄ちゃん」って呼んだコト…
確かに…
そー言えば私…そんなの一度も無いような…
ハー
私にお兄ちゃん?
ああそうだ
考えてみればあの日以来想い続けて…
やっとこの学園で会えると知って…
……


やっと会える…
お兄ちゃんに…♡
用務員室
あんなにもドキドキして…
……
そして…
やっとこうして…
ガクッ…


こう…
本当にお兄ちゃんか…
見極めてやる！
して…
……


あ…れ？
そういや私…
まだアイツがお兄ちゃんかどうか確認の最中だったような…


……


そうよ！アイツを「お兄ちゃん」と呼ぶのはまだ早くない？
これでいいんじゃない！
さっ
着替え着替え！


あっ

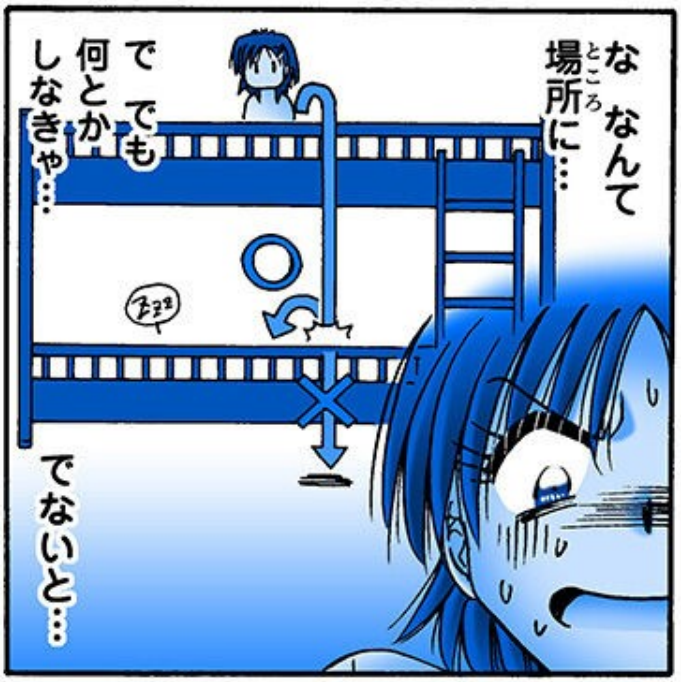


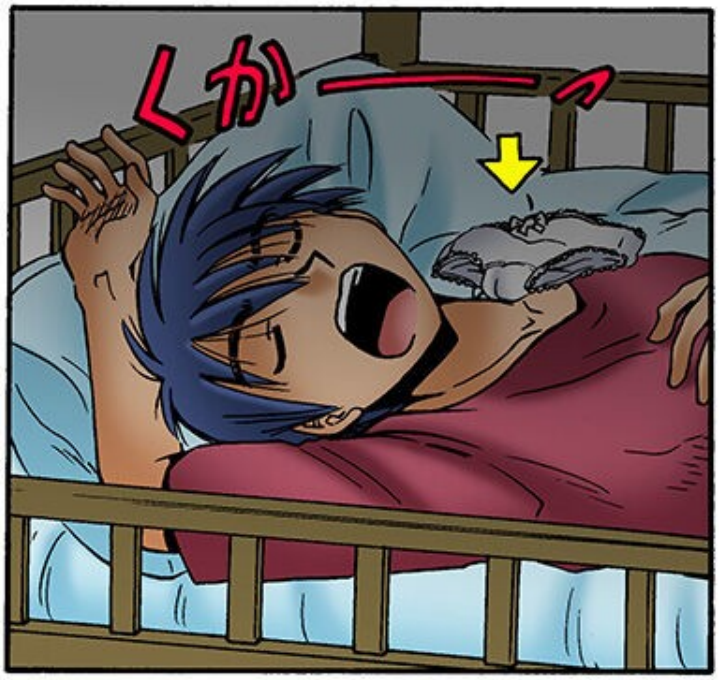

やだっ…
パンツ…


あれ？


あ


まさか…
——？


な なんて
場所(ところ)に…
で でも
何とか
しなきゃ…
でないと…


くか――っ

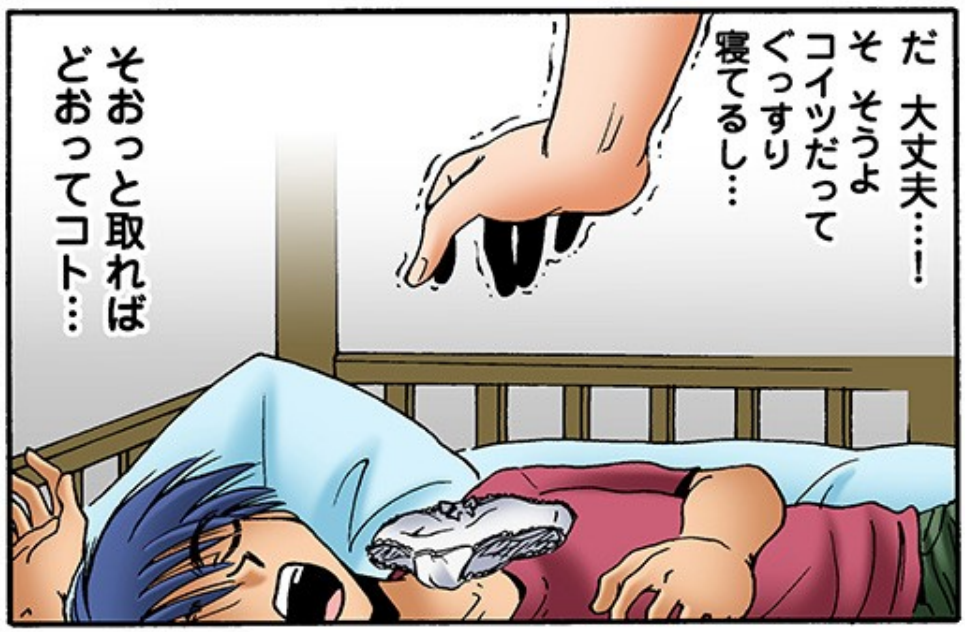

今晩 私…
ノーパンで過ごすコトになっちゃう…

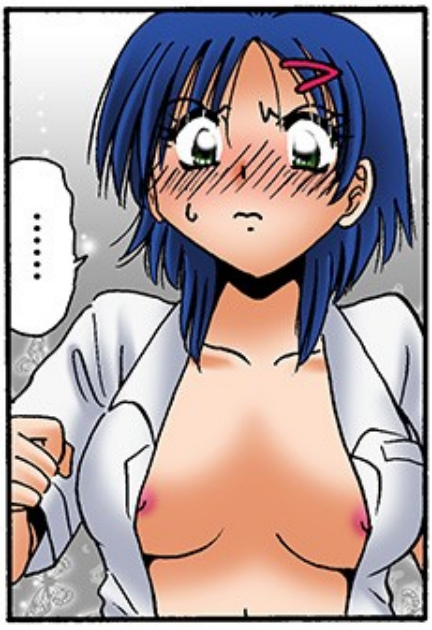

今さら
汚れてんのなんか
穿くのヤだし…
他のは家に
置いてきた
ままだし…


こ
これ…って…


根性決めて
あの位置のを
取りに行ったと
しても…
それは当然
この姿(カッコ)でアイツの上に
覆いかぶさるワケで…


取るのあきらめて
仮に寝に入ったと
しても…
また
この間みたいな事が
あったらシャレに
なんないし…
第十五話 ノーパン・バージョン


だ 大丈夫…!
そ そうよ
コイツだって
ぐっすり
寝てるし…
そおっと取れば
どおってコト…


……


!?
グロッ
んんっ
え!?
ササッ
きゃあっ
!?
え え?
えぇ〜〜〜
——っ!?
ちょ…
ちょ
ちょっ…
どーなるの
私〜〜〜っ!?

女子校に男一人!?

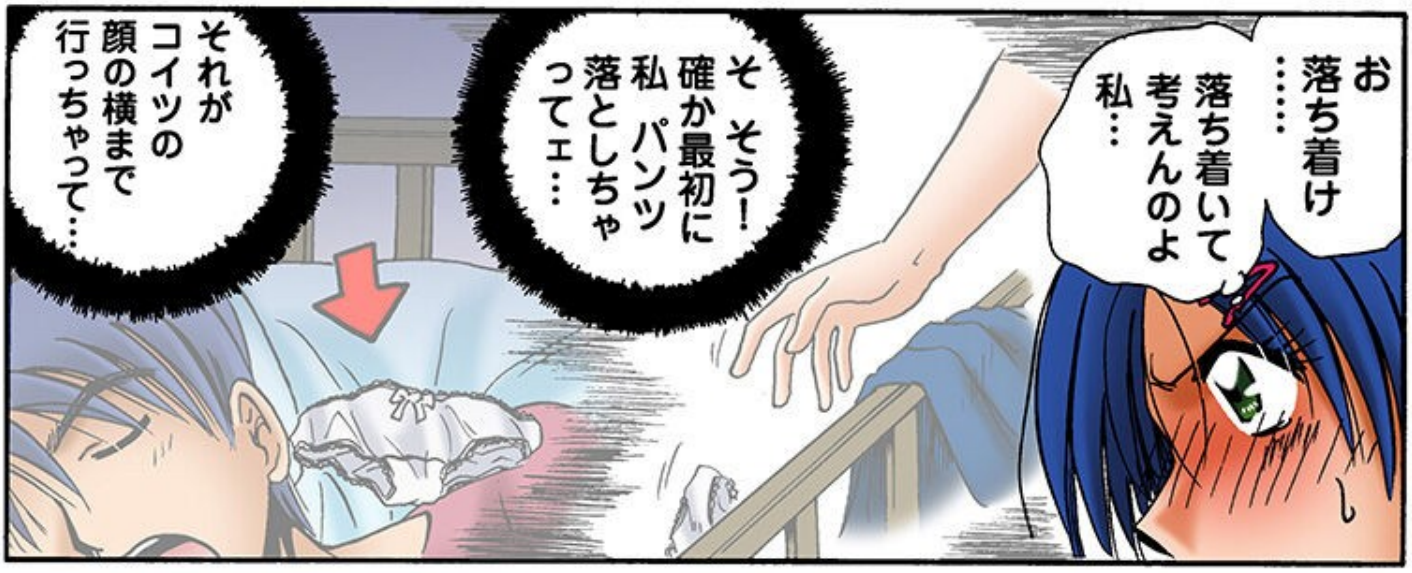


第32話

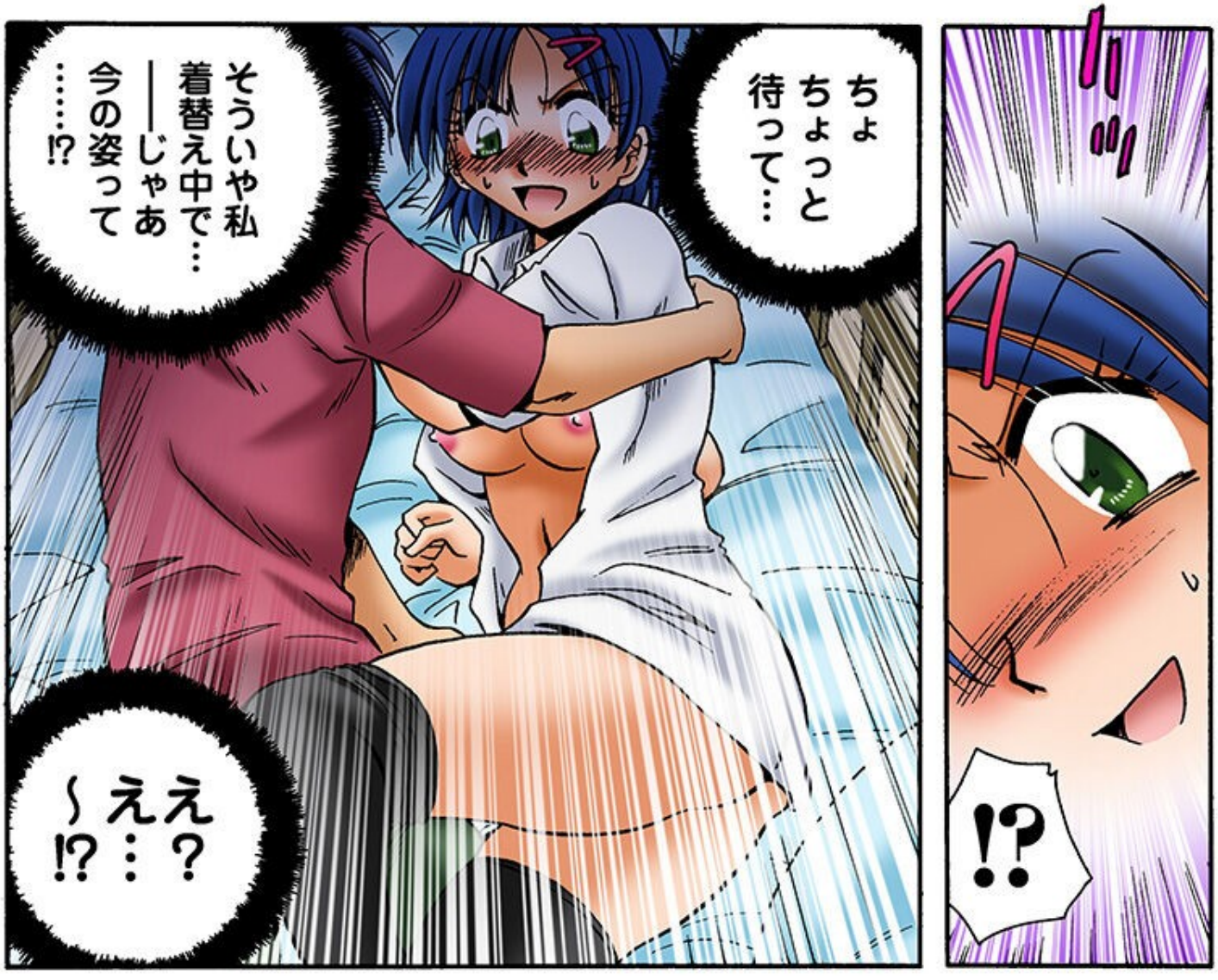
さかぐちしずか


フフ…
フフフ…♡
明日…
明日なんだ…♡
明日になれば…
お父さんの言ってた…
お兄ちゃんに会えるんだ——!!
うわ～～～♡
あ～もうっ
ドキドキ止まんないよぉ♡♡♡
キャーっ♥
キャーっ♥


ムカーっ
な…な…な…
うわ…うわっ
ヤダ…これ…
顔近(ちか)ーっ……!!
どどどーするの…!?
私一体どーしたら～!?

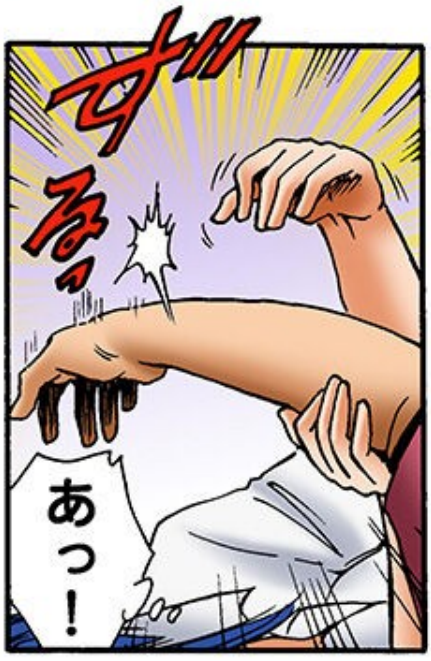

お
落ち着け……
落ち着いて考えんのよ私…
そ そう！確か最初に私 パンツ落としちゃってェ…
それがコイツの顔の横まで行っちゃって…


何とか取ろうとした時寝返りに巻き込まれてこんな風に…
ギシッ…
……


!?
ちょ ちょっと待って…
そういや私着替え中で…
——じゃあ今の姿って……!?
え？ え…！？


な…コレッヤヤバくない…!?
ましてやこの場所ベッドの奥側だし…
これじゃあ添い寝なんて言い訳もどこまで通用するんだか…


冗談じゃない!!
一刻も早く脱出しなきゃ…
ま まずは邪魔なこの手を…


あっ!


ほんっ


!?


さっ…
さっ さっ
さ…
はー
はー
はー
はー

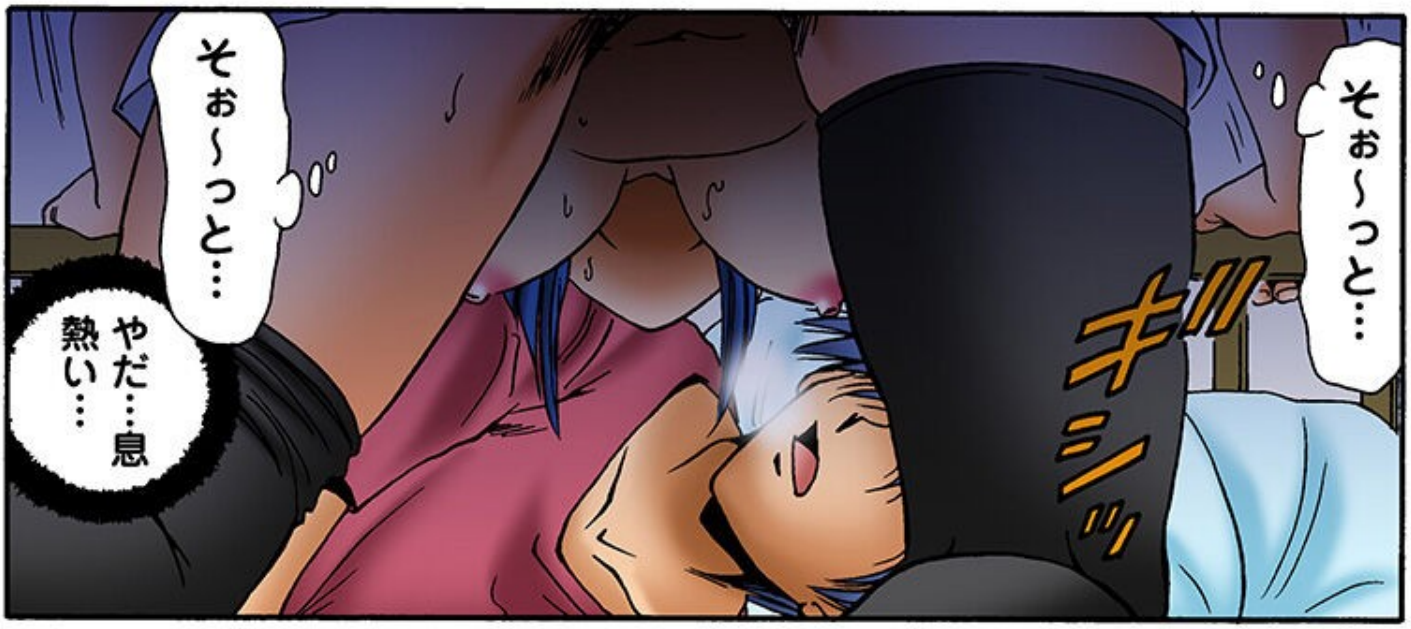

触られたっ…!?
いや いや
私が手ぇ落っことしちゃったんだけど…
でもっ
でもっ…!!

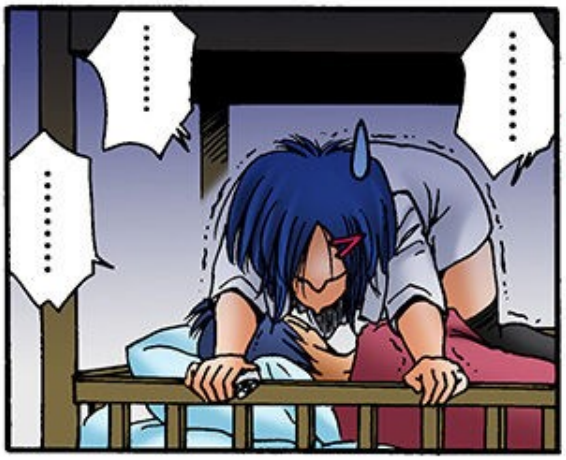

じ…

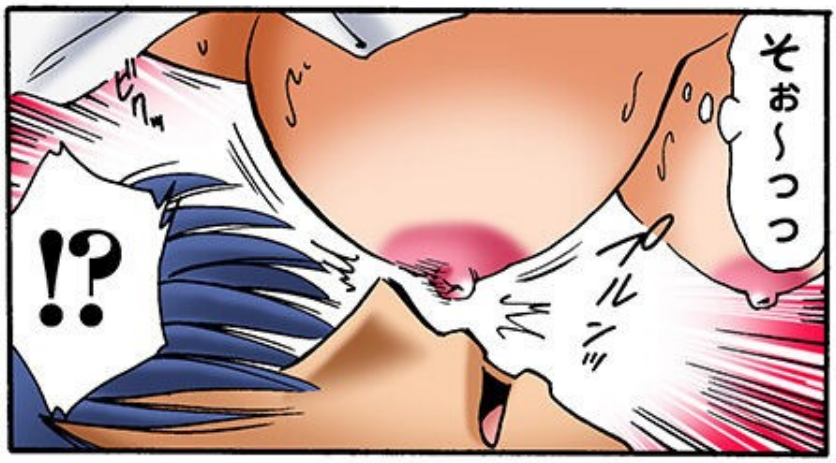

……

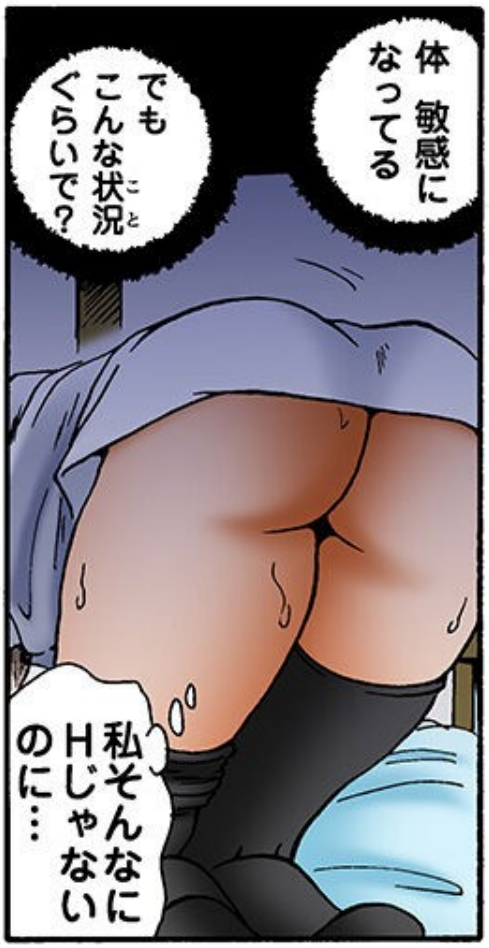

そ そうよね…
相手は寝てんだし…
触りにくるなんてのありえないし…
お落ち着け私…
ギシ…


とにかく…腕はどかした…
パンツも取り返した…
アトは気付かれないようにそっと脱出を……

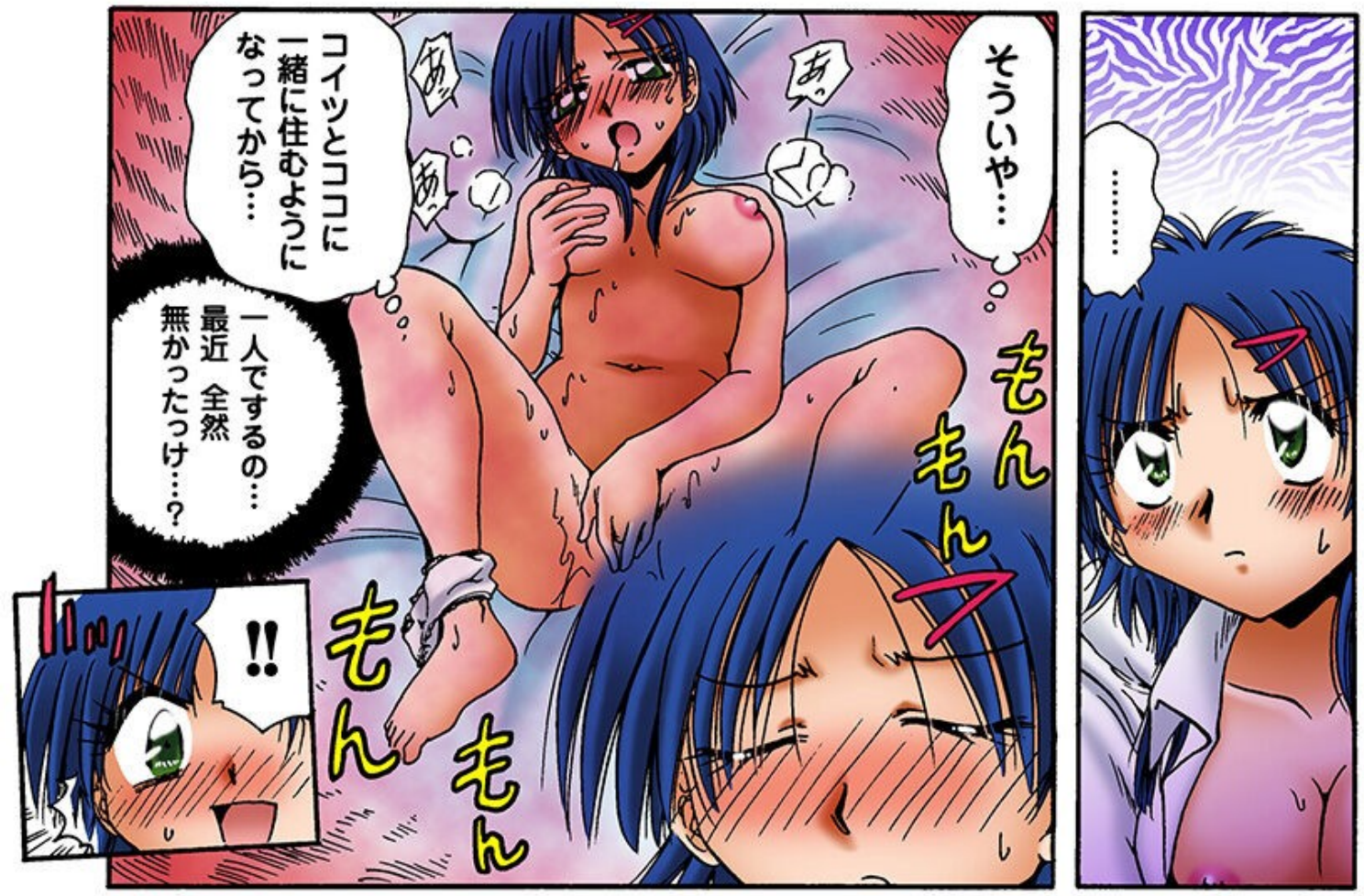

そぉ～っと…
キシッ
そぉ～っと…
やだ…息熱い…


……
……
……


そぉ～っっ
!?
アルンッ


体敏感になってる
でもこんな状況(こと)ぐらいで？
私そんなにHじゃないのに…

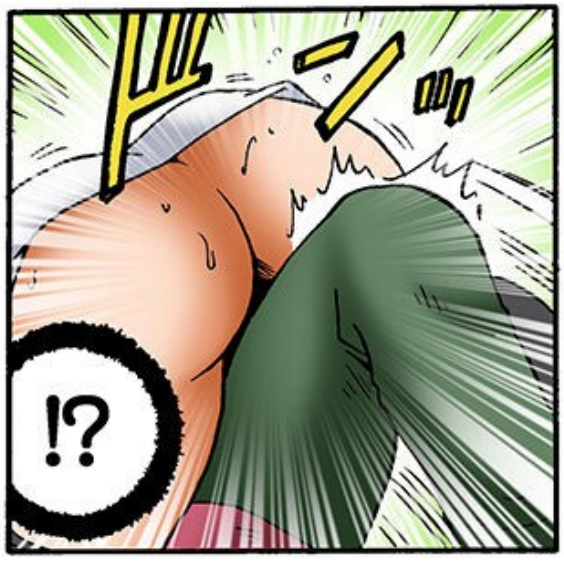

な何一瞬電気走ったみたいに…
あ
あせる
～～…
こ
こんなに私乳首感じてたっけ…？
はー
はー
はー

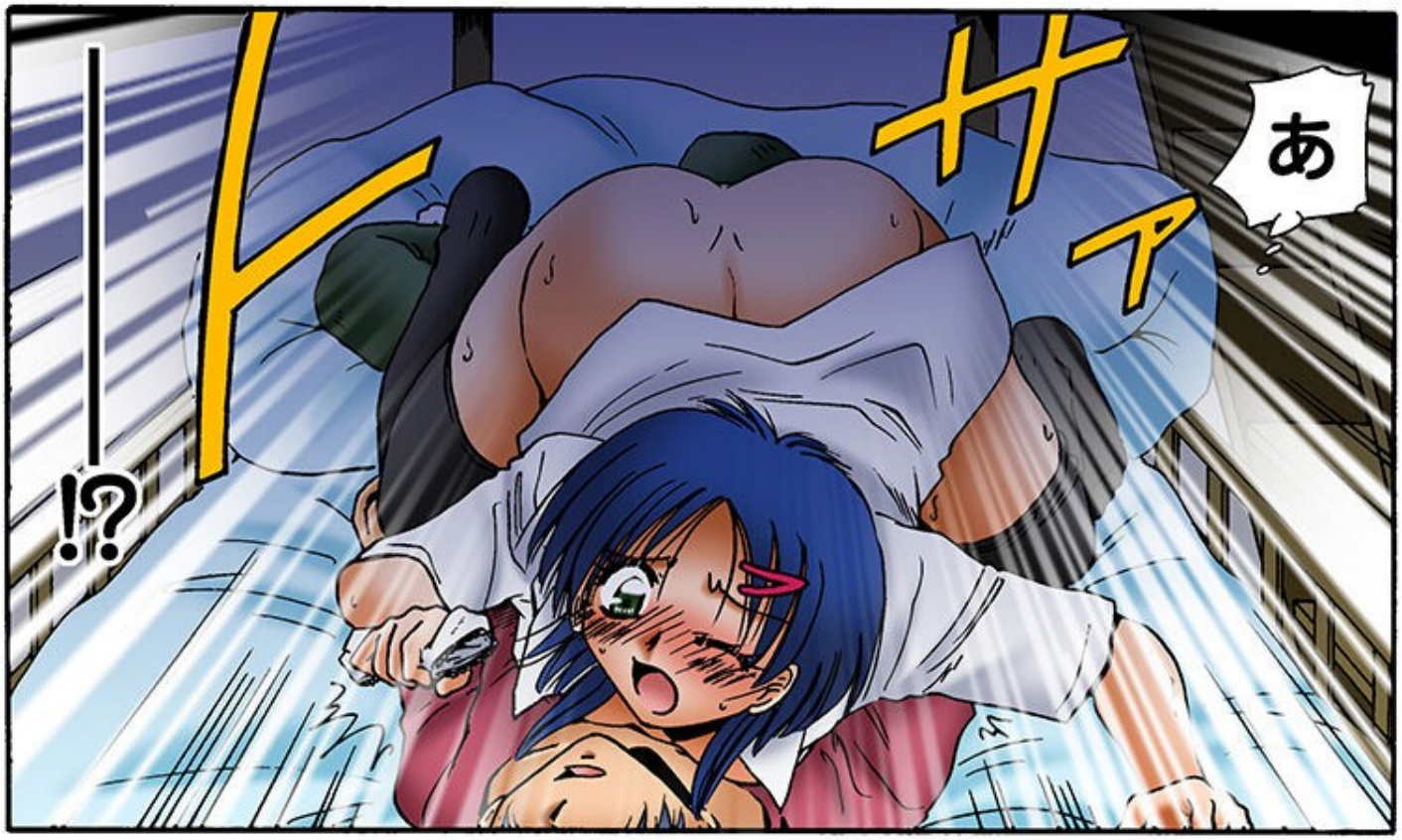

……
そういや…
コイツとココに一緒に住むようになってから…
一人でするの…最近 全然無かったっけ…？
もん
もん
もん
!!


やだぁっもうっ
なんか頭オカシクなりそう…
は 早くここから抜け出さないと…

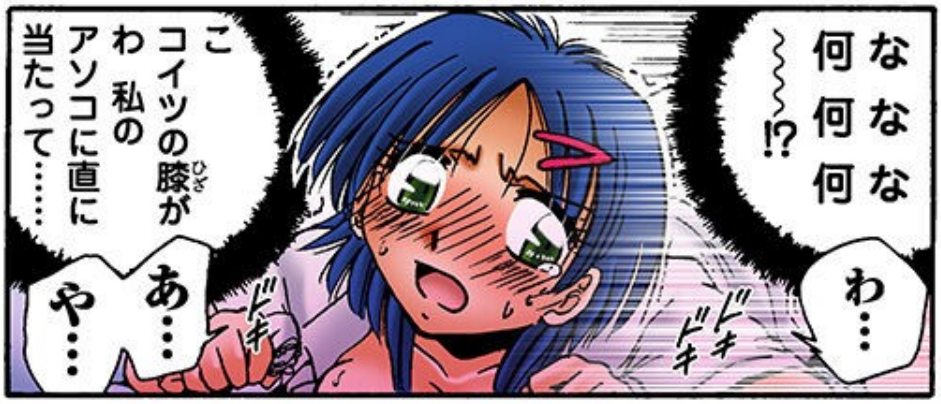

な 何考えてんのよ私はっ!!
ゴゴゴ
今はそんなコト考えてる場合じゃなくてェ…


んっ…
ゴロ
え!?


ドーン
!?


あ
!?

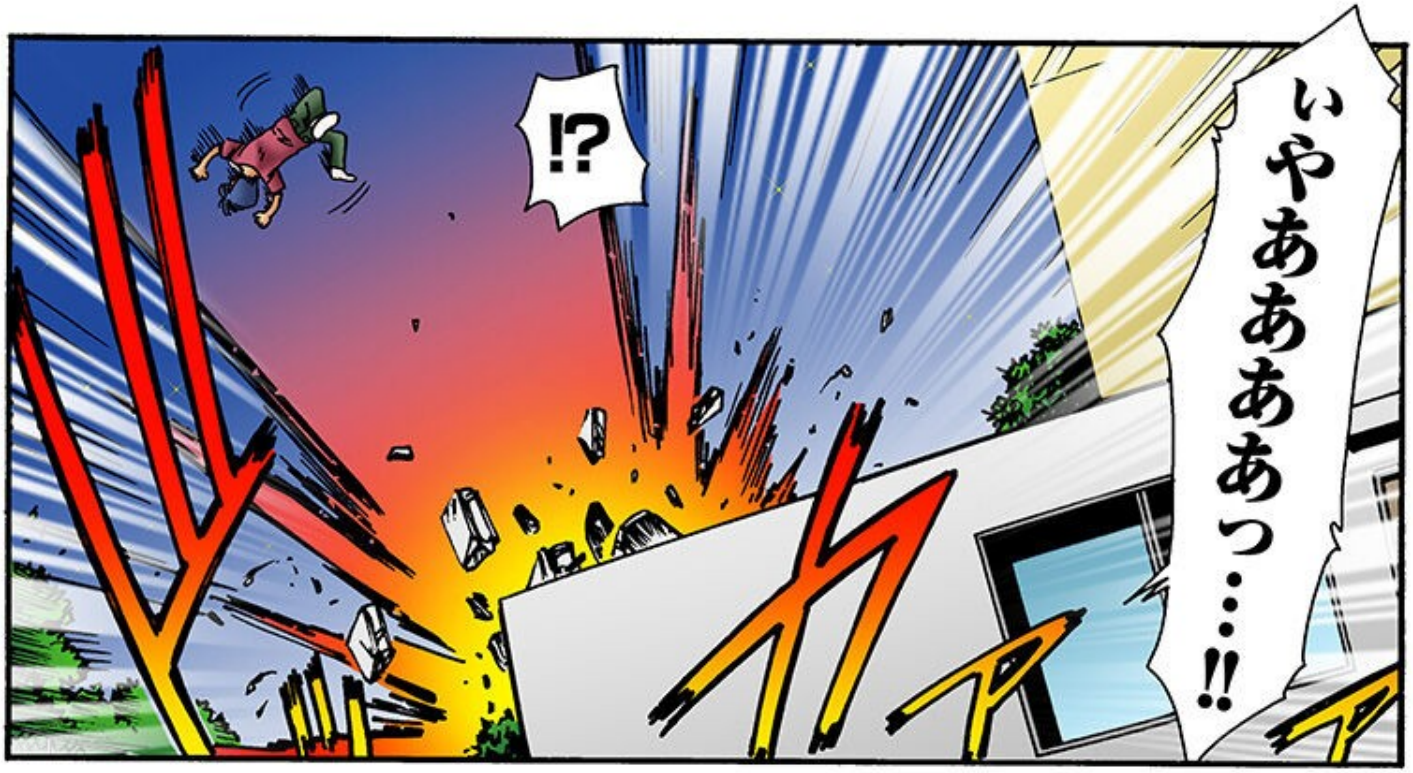

……!?
あ?
きゅっ…
ビビビ…
ああ
あっ…


ななな
何何何
!?
わ…
ビキビキ
こ
コイツの膝(ひざ)が
わ 私の
アソコに直に
当たって……
あ…
や…
ビキ


くいっ…
ビクッ
あっ?
ヤダぁ…


私の腰っ…
何勝手に
動いて…
ブルルッ
っあぁ…


やっ…
はぁ…
はぁ…
っあ…
あああ…
だダメなのに…
あっ
あ…
レいっ
レいっ
お兄ちゃんかもしれないコイツの腕でこんなコト…
こんな…のっ
でもでもっ!!
あっ
あ…
あ~んっどうして?動くの止まんないよぉっ…!!
はぁ
はぁ
!?
…んん?
あ?
ん…?
!?
ボクーッ
ぼーっ…
え? ウソ目が覚める?
あ
いけないっもしこんなコト知られたら…
や…
や
やや…
やっ…

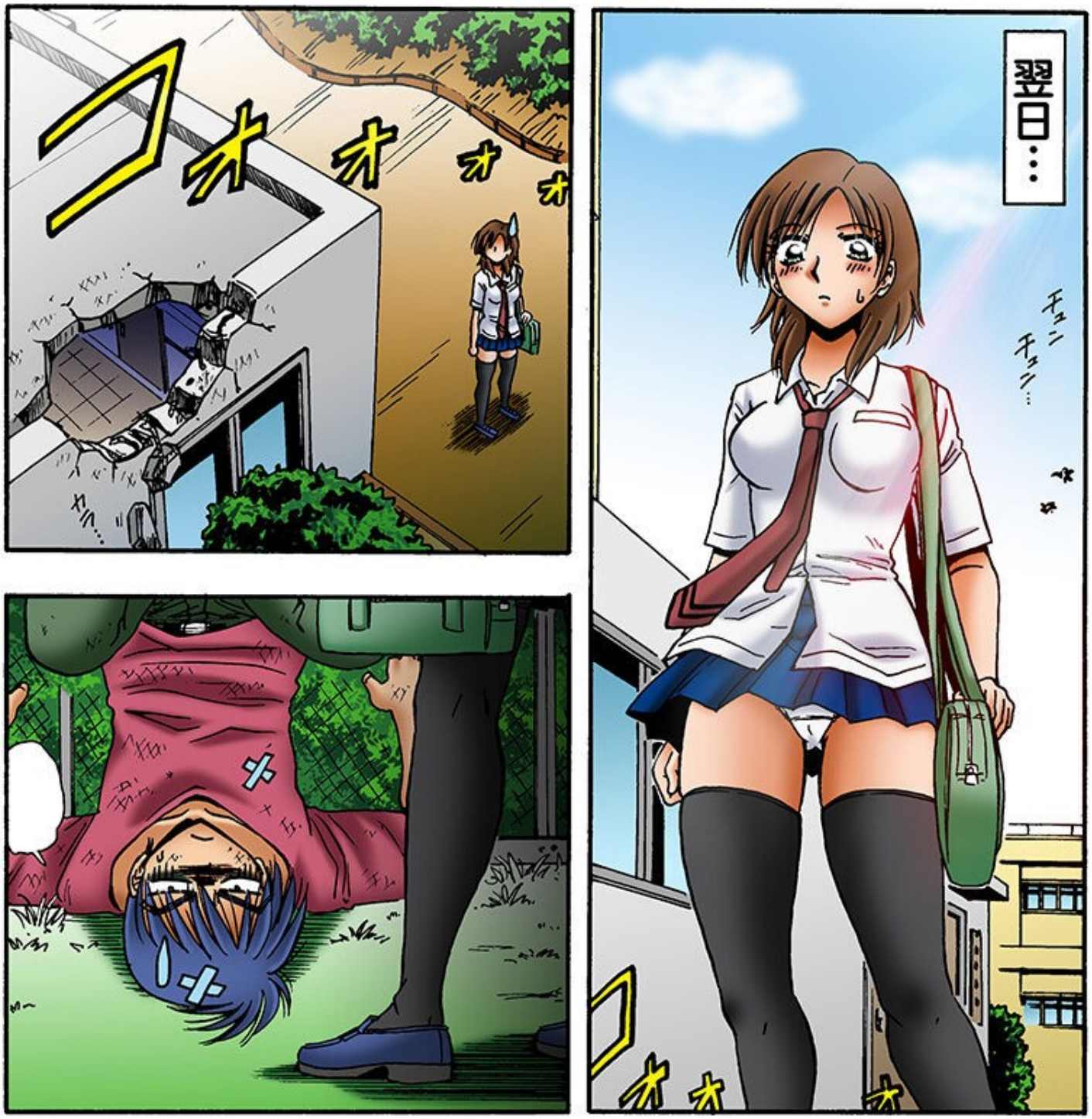

いやあああああっ…!!
!?


ダダダダ!!!


ああああ…
ビッ…
ビッ ビ…
ビックリした
ビックリした…
ビックリ
したぁ…!!
ビクビク
ビクビク


ダメ…
まだ胸
こんなに
ドキドキ
してる…
ド…
!?

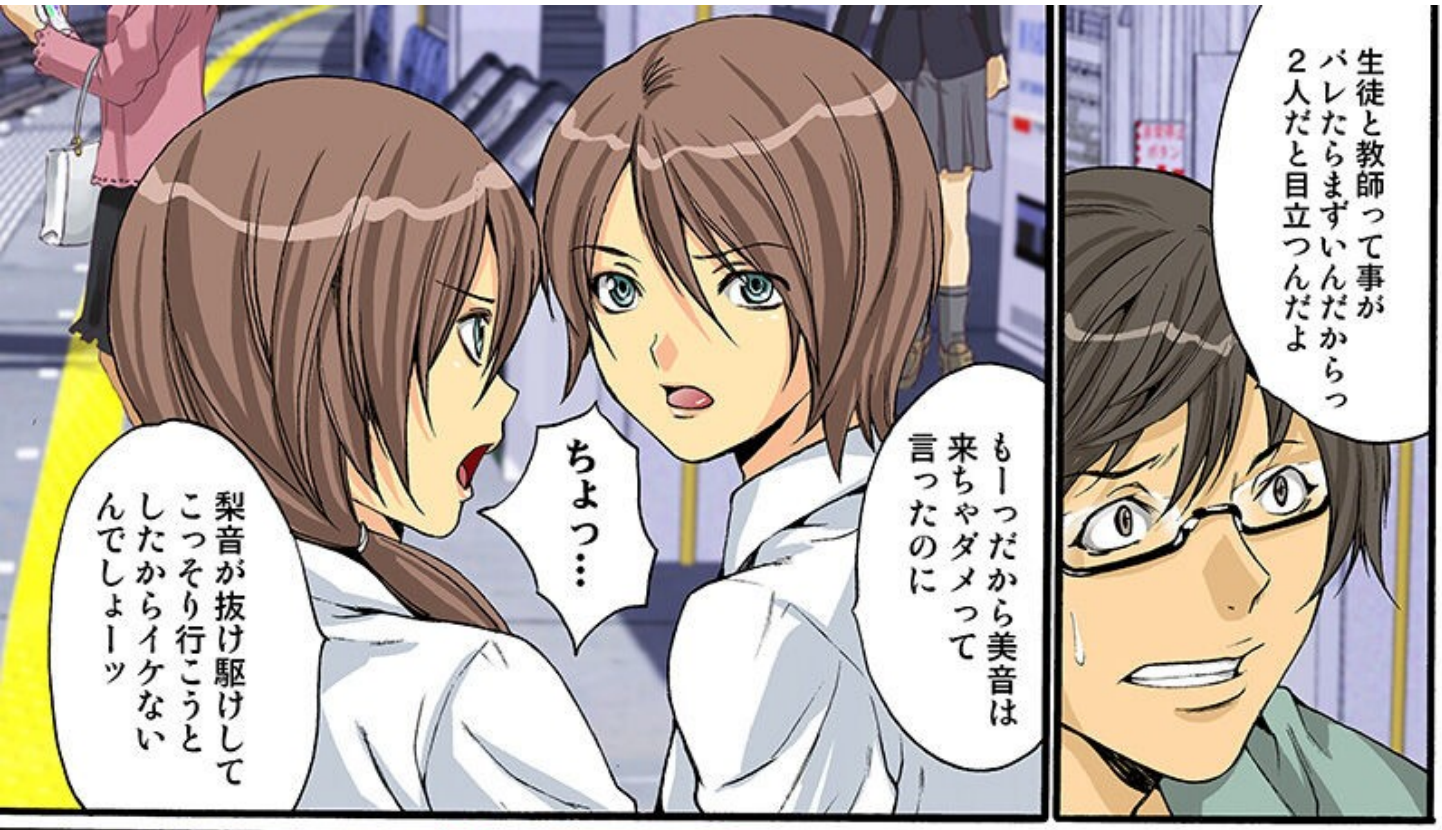

ドッ…
ドキド…
き?
な…
何で私の方が
こんなドキドキ
しなきゃ
なんないのよ…!?
そ そうよ…
アイツなんか…
に…
あれ…?
そういや以前
にも似たような
ドキドキが…?
明日に
なれば…
お兄
ちゃん
に…
……
……
あ～～…っ…
もういいっ
寝るっ
何だろ
今日の私…
ワケ
わかんない
――!!
寝ちゃお
寝ちゃおう!


翌日…
チュン
チュン…
コオオオ
カン…


いや
ホント…
朝から
何してんの
司？
ラ～ん…
あっ
朝 起きたら
こーなってて…
俺が
聞きたいっ!!
ねぇねぇ
おかんなー


イケない初体験
第31話
尾山泰永
おやまやすなが


へ？
今日は遅刻してないからペナルティは無しだろォ!?
約束してたDVD忘れてきたじゃん！
だから今日はクレープおごってね
マジかよオッまたぁっ!?
先生ェッ早く行こーよ！
…っちょ 先生って呼ぶのはダメだって言っただろー!!
いいじゃん別に学校の近くじゃないんだから！
梨音と美音は目立つの！双子なんてそんなにいっぱいいないんだからさーッ
あはは先生あせって面白ーいっ!!


生徒と教師って事がバレたらまずいんだからっ2人だと目立つんだよ
もーっだから美音は来ちゃダメって言ったのに
ちょっ…
梨音が抜け駆けしてこっそり行こうとしたからイケないんでしょーッ


先生っどっちと一緒に行きますか!?
だから大きい声出すなって 目立つとマズイんだからっ
…先生一ヶ月前にした約束はちゃんと覚えてますよね?
えっ…約束!? そんなのしたっけ…
あ…もしかしてあの時の…
たしか一ヶ月前…2人につめ寄られてつい勢いで…


一ヶ月前…


こらっ
2人とも学校じゃ
ダメって言ってる
だろっ
どっちと付き合うか
決めるまでダーメ
じゃないと毎日
こうやって先生に
付きまとっちゃう
から！
は？




そんな事されたら
オレ マジで
クビになっちゃう
って…


それにどっちが
イイかなんて
すぐに決められる
わけないだろ！
それじゃあ…


一ヶ月の間3人で
付き合ってみるって
のはどうかな？
はぁ!?
…で梨音と美音の
どっちがいいかを
決めてよ

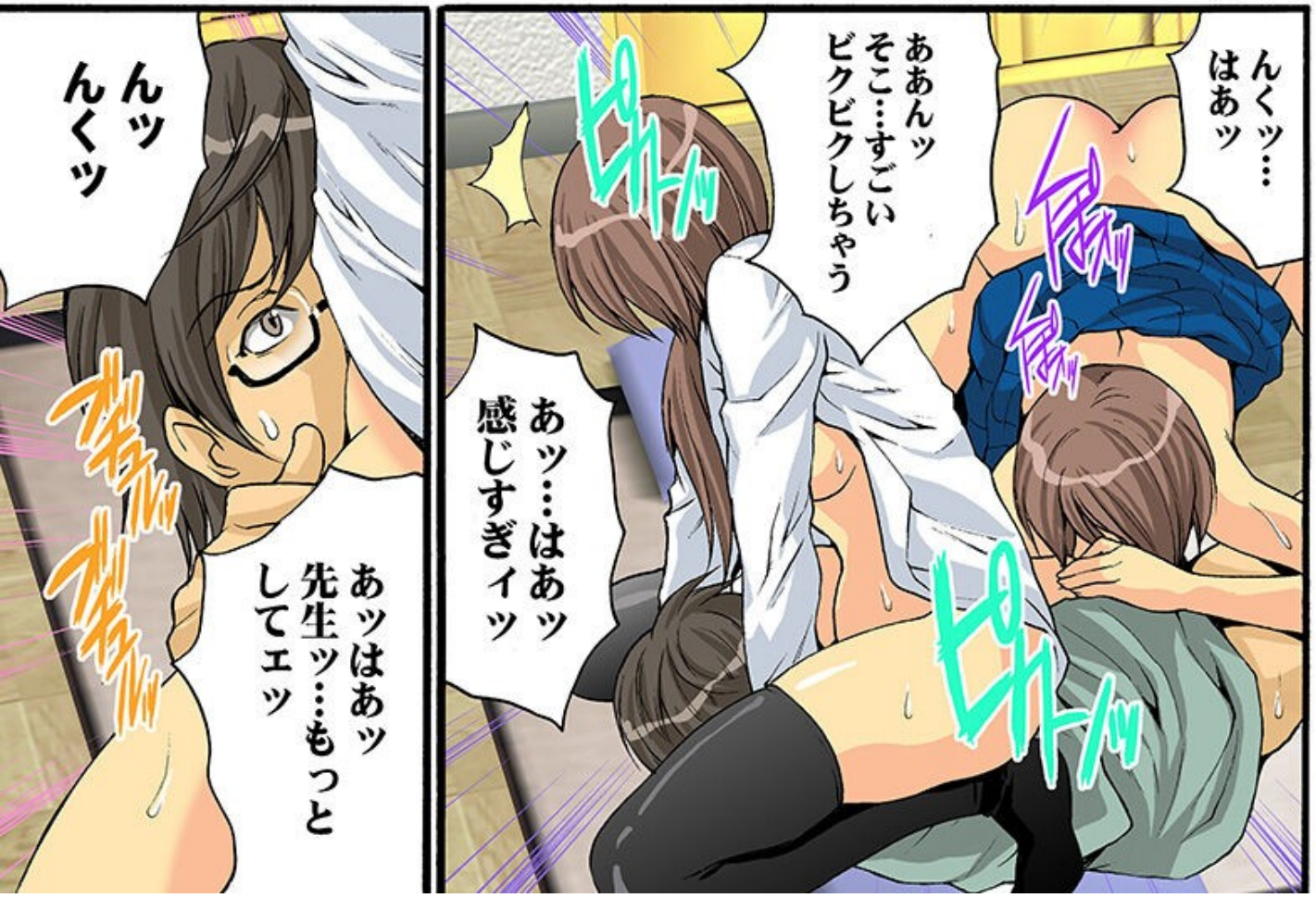

一ヶ月は
お試し期間って事で
いいでしょ！
ね…先生？
わ…わかったよ
一ヶ月で
決めるから！
一ヶ月もすれば
約束の事はすっかり
忘れてるだろ
…って
約束したの
思い出した？
うん…
思い出した
先生が約束
破ったらダメ
なんだからね！
じゃ…取りあえず
先生の家に行こ！
は…はは…
なんか
この双子の
ペースにすっかり
振り回されてるし…
はぁ!?
そんな方法で
決めんの!?
ここまできたら
もうHでしか
決められないでしょ！
マジィ!!
先生が
優柔不断だから
イケないんだよ！

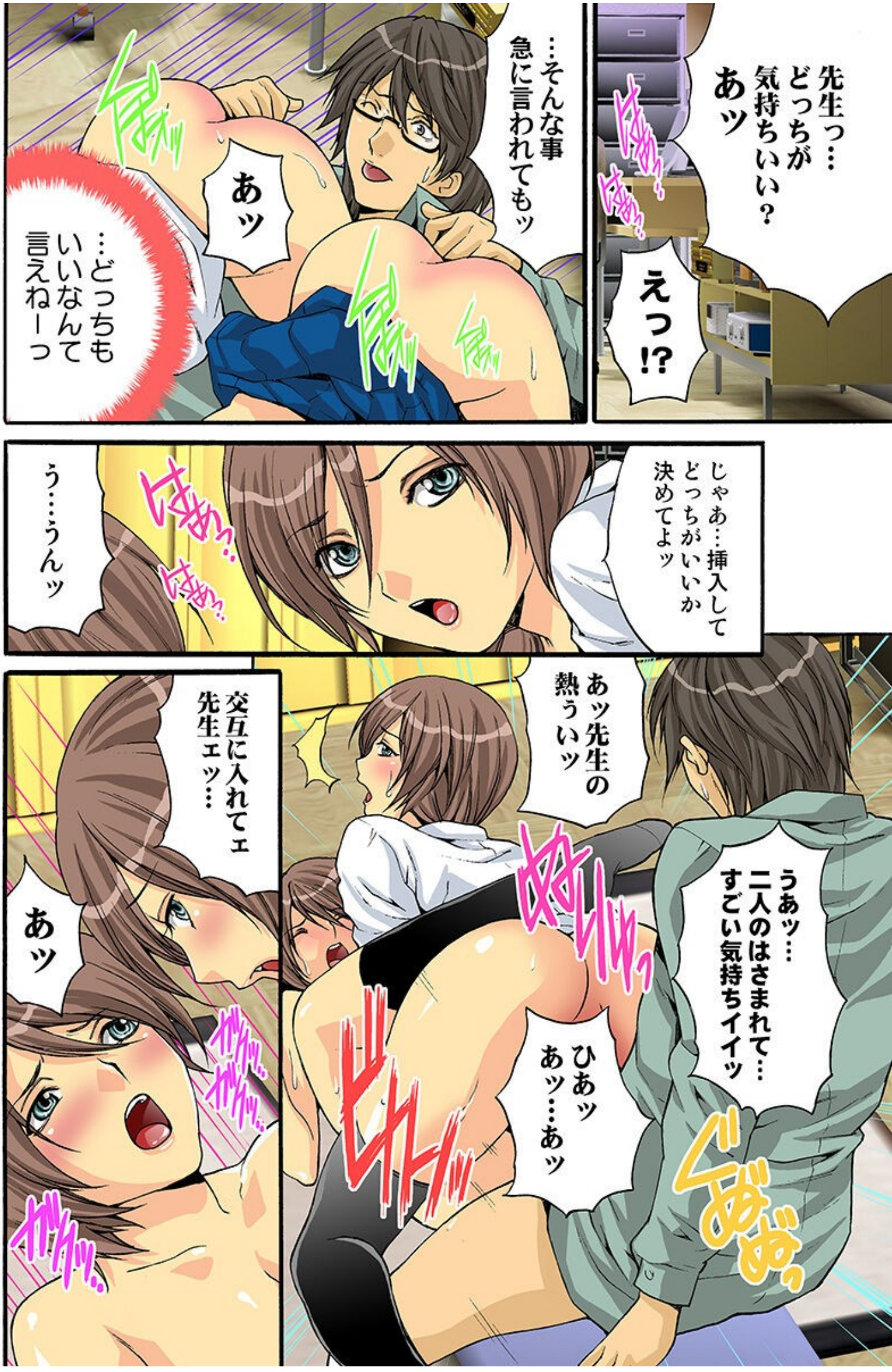

じゃキマリ♡
これで決められなかったらマジで怒るからね！
さすがにそれはマズイって…教師だしっ
ダーメ！
断ったらもっとまずい事になるかもよ？
ええっ!?
あぁ…っ軽く約束するんじゃなかったあーっ
言っとくけど先生だからこういう事するんだからね！
あっ!?
カァ
ビキッ!!
…先生っ
ビキッ!!


先生とHする為にDVD見て研究したんだから…
んんッ
はぁ〜っ!!私が最初にキスしたかったのにィッ
はあッはあッ
はあッ
ずるいよッ私も先生とすぐシたいもんッ…
あっ
うあっ…ダメだって同時は…ッ
んッ
はあッ


先生を気持ちよくしてあげる…っ
んッ
ブルッ…
れろっ
れろっ
さ…最初からそのプレイはイキすぎじゃないか!?
うあッすげェ感じるウッ
ヒクヒク
んッんく
ね…先生っ気持ちいい？
ちゅぱっ…
ちゅぱっ…
ちゅぱっ…
あ…ああッすごいイイッ
んッ…ふウッ嬉しいっ…
先生…男の人は女の子のココ舐めるの好きなんでしょ？
ヒクヒク
ちゅぱっ…
ちゅぱっ…
えぇっ!?ちょっAV見すぎだって


先生っ…
私の 口で
味わってみて…
はあっ はあっ
んッ…もうこんなに
グチョグチョに…
濡れちゃってるぞ
ブギュルッ ブギュルッ
…だってエッ
先生の事を考えるだけで…
体中熱くなって…
奥から
いっぱい出て
くるんだもんッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
んッ


んくッ…
はあッ
ああんッ
そこ…すごい
ビクビクしちゃう
あッ…はあッ
感じすぎィッ
ビクトンッ
ビクトンッ
ビクトンッ
あッはあッ
先生ッ…もっと
してエッ
んッ
んくッ
ブギュルッ
ブギュルッ


先生っ…
どっちが
気持ちいい？
あッ
えっ!?
…そんな事
急に言われてもッ
あッ
…どっちも
いいなんて
言えねーっ
じゃあ…挿入して
どっちがいいか
決めてよッ
う…うんッ
あッ先生の
熱ういッ
うあッ…
二人のはさまれて…
すごい気持ちイイッ
ひあッ
あッ…あッ
交互に入れてェ
先生ェッ…
あッ


あッ…
はぁんッ
うあッ…2人とも
熱くて…すごい
気持ちイイッ
あッ…先生エッ
私の方が…いい
でしょッ？
はぁんッ
うあッ…あッ
交互に入れてると
もう何が何だかッ
はぁんッ
私の方が
いいよね？
あッ
うあッ…2人とも
すごい中が…
締め付けて
くるよッ
ひあッ
はあんッ…
先生のすごい
イイんだもんッ
あはぁあッ
あッ


あはぁあんッ
もオダメ
へエッ
うあッ
あッ
あはぁあッ
おかしく
なっちゃうぅッ
はぁッ
はぁッ
どっちのオッパイが
気持ちいい？
先生ェッ
私の方が
柔らかいでしょ
決められねーよー
本当にどっちも
気持ちいいんだ
もん…
♡


イケない初体験
第32話
尾山泰永
おやまやすなが


おーい大野！
ちょっと待てよ！
あ 先生
僕に何か
用ですか？
たまには先生と
メシでも食って
くか？
あぁ——っ
先生こんなトコに
いたーっ！
あっやべっ…
見つかっちゃ
ったっ
今日は私に
付き合う番なんだ
からね
別に
いいじゃん！
……
悪ィ…大野っ
また今度な！
あっ…コラ
学校じゃ
ダメだって！
…何なんだろ
あの2人!?


僕は学校に通う為に叔母さんの家に下宿している
ただいまー雪乃さん
あら俊作君今日は早いのね
この人は僕の叔母さん…と言っても歳はそんなに離れていないんだけど…
今日は部活が休みになったんで…
丁度良かったわ！大きい荷物が届いたのよ運んでもらえる
あ…いいですよ荷物どこですか？



重い物運んで
もらったからね
沢山食べて！

はい！

俊作君…
美味しい？

すごく美味しいです
雪乃さん料理
上手いなーっ!!

でもびっくりねェ…
小っちゃかった俊作君が
こんなに大きくなってさ

そりゃあ僕だって
いつまでも子供じゃ
ないですよ

今じゃ身長も
俊作君の方が
高いもんね

はは…


俊作君…子供の頃
私に告白したの
覚えてる？
…まぁ何となくは
覚えてますけど
まだ子供だったから
ねぇ…
俊作君もう
付き合ってる女の子
とかって居るの？
学生だから出会いは
いっぱいあるもんね
ガチャ
えっそんな彼女なんて
まだ誰とも付き合った事
なくって…はは
雪乃
さん!?
ドキ
ふ～んじゃあ
俊作君はまだ
童貞なんだぁ


ね…
私が教えて
あげよっか？
えっ…そんなっ…
雪乃さんもしかして
酔ってるんでしょ!?
そんなに酔って
ないわよっ
んッ!?
んッ…はぁッ
上手いじゃない
俊作君ッ
んぁっ…んッ
雪乃さんの舌
やわらかいっ…
もっとイイ事
教えてあげる
雪乃さんッ!?
俊作君の
どれだけ成長
したのかな？
あっ…
そんなとこ
いきなり…
ふふっ…
さすがに大きく
なってる♡
そりゃ大きく
なりますよっ


んッ
カチカチに
なってるウッ
うあッ…あッ
こんなに気持ち
いいのって…
あッ…
すごい脈
打ってるのォ
はぁあんッ
俊作君 私のも
いじってエッ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
じゅぱっ
じゅぱっ
じゅぱっ
あッ
ぬるぬるっ
ぬるぬるっ
ぬるぬるっ
あッ…
女の人のって
こんなに
ヌルヌルに
なるんだッ
ブリュルッ
ブリュルッ
ブリュルッ
んあッ…はぁッ
そこォッ…んッ
…一緒に舐めっこ
しよっか？
え？
あッ…はぁんッ
そこイイのォッ
あッ…はぁんッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
じゅぱっ
じゅぱっ
じゅぱっ
んくッ…んッ
雪乃さんの…熱く
なってきたぁッ


んッ
はぁッ
すごいHな味で
頭がクラクラ
するゥッ…んッ
はぁんッ
いいわぁッそこ
もっとしてエッ
んふゥッ
うあッ…
あッもオ
出るゥッ
あッ
すごぉいッ
いっぱぁぁいッ
ふふ♡
俊作君いっぱい
出たね…
でもまだこんなに
元気じゃない
うあッ…あッ
出たばっかで
乗っかられたら

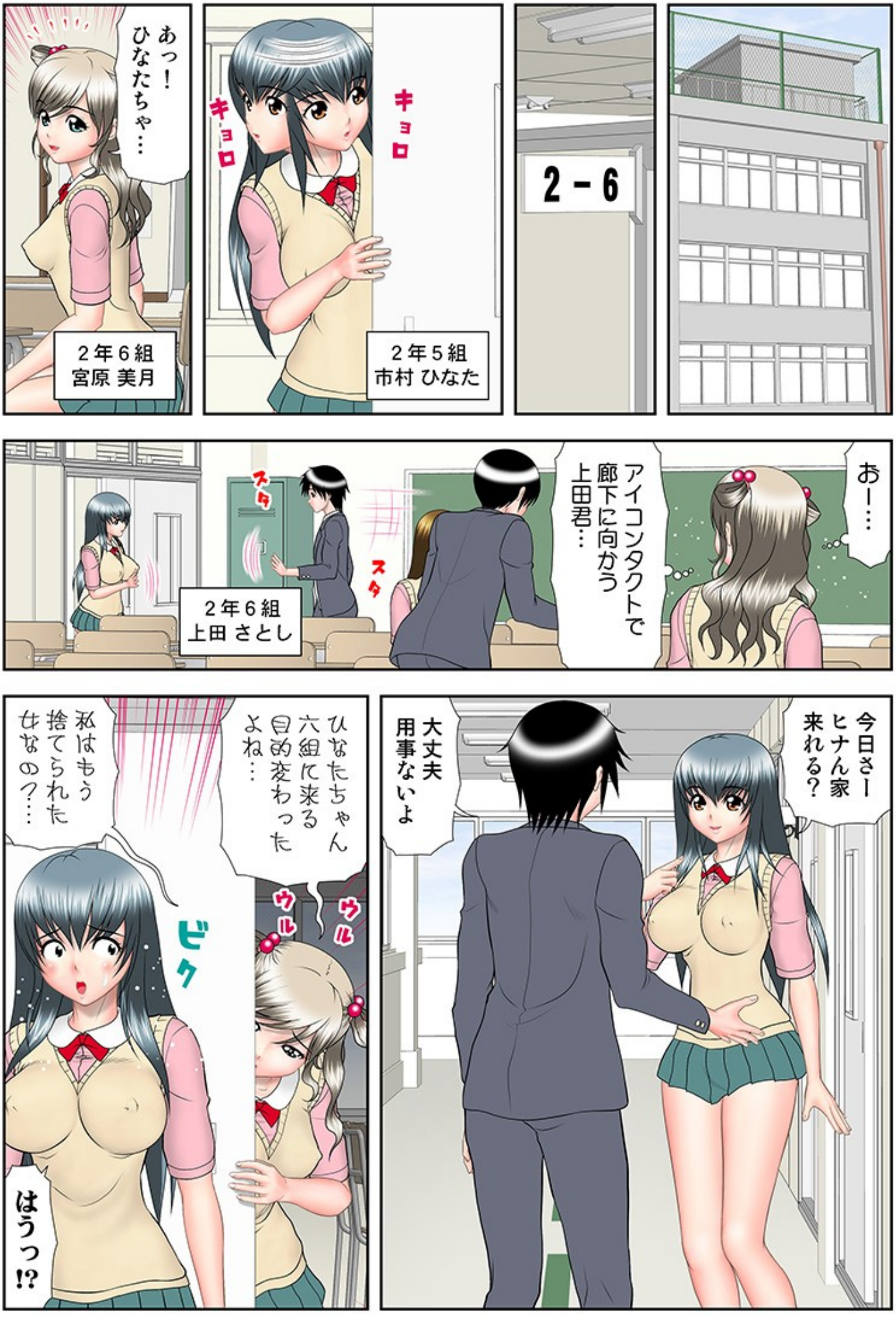

ふふっ…ピクピク
反応しちゃって！
うあッ
あッ
うあッ
雪乃さんのに
くっつくだけで…
すごい
感じすぎィっ
んッ
はあッ
俊作君 体中
ビクビクさせて
可愛いっ
んッ…はぁッ
んッ…
俊作君の…
奥まで
入ってくるッ
あッ
あッ…
雪乃さんの中ッ
熱くて…
締め付けるゥッ


うぁッ…あッ
雪乃さんの中ッ
気持ち良すぎィ
はぁんッ
あッ
あぁんッ
俊作君のッ…下から
突きあげてイイのォ
ひあッ
はぁんッ…
そこォッもっと
激しくしてエッ
あッ…はぁんッ
あッ
んッ
あッ
はぁんッ
あッ
お腹に
響くウッ


僕ッ…
またイッちゃい
そうですッ
うぁッ…あッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
はぁんッ
あッ…私もオ
一緒にイコうッ
いっぱい
出してエッ
うあッ…
あッまた
出るウッ
ビュルルッ
ビュルルッ
ビュルルッ
ビュルルッ
ビュルルッ
はぁあんッ
中でいっぱい
出てるウッ


ん…
雪乃さん…
はぁっ…
はぁっ…
僕…
ちょっとだけ
大人になった
気がします…
ふふっ…
雪乃さんは
僕とHして満足
できました？
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
…そうねェ
百点満点だったら
45点ぐらいの
カンジかな？
どうするこれから
追試受けてみる？
え？


第21話
ヴァージンあげちゃう
栗本重治


2-6
キョロ
キョロ
2年5組
市村 ひなた
あっ！
ひなたちゃ…
2年6組
宮原 美月
スタ
スタ
2年6組
上田 さとし
アイコンタクトで
廊下に向かう
上田君…
おー…
今日さー
ヒナん家
来れる？
大丈夫
用事ないよ
ウル
ウル
ビク
ひなたちゃん
六組に来る
目的変わった
よね…
私はもう
捨てられた
女なの？…
はうっ!?

そっ…そんなワケないよー…

キャイ

キャイ

美月ちゃんは大切な友達だし

今日ひなたちゃん家私も行っちゃおっかなー——

エヘ❤

！

そっ…それは…ちょっと……

三人ってのもいいなー…

エヘヘ

モア

モア

なーんて…二人のジャマしちゃ悪いもんね…

シュン…

やっ…やーだ美月ちゃん…そっ…そんな事ないって…

あはは♡行かないって！上田君に怒られちゃうもん

アハハ

……

アセッ

えっ…

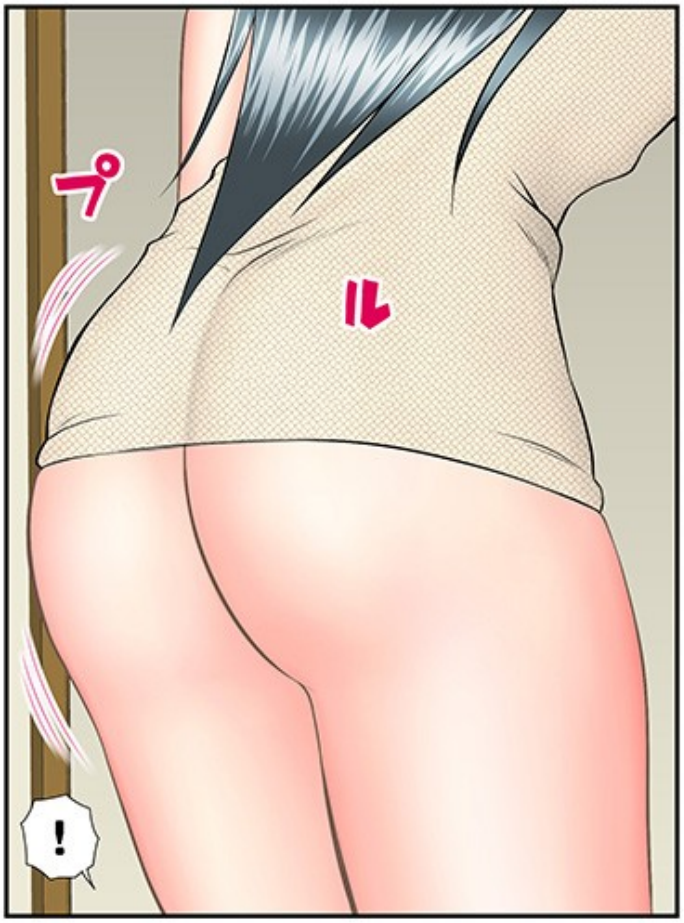
ここでオレに振るのかよっ



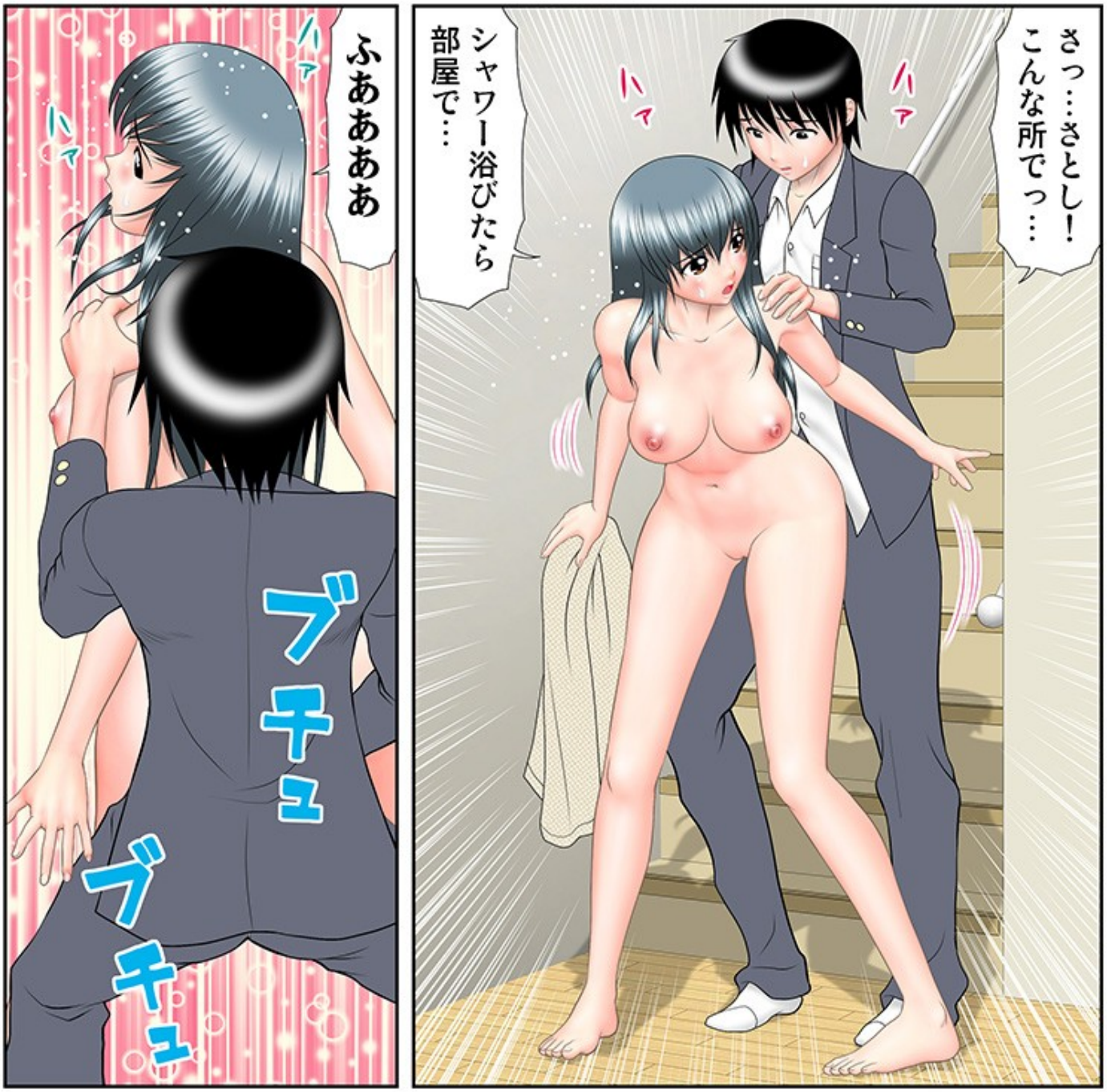

宮原美月とフツーに話せたなー…

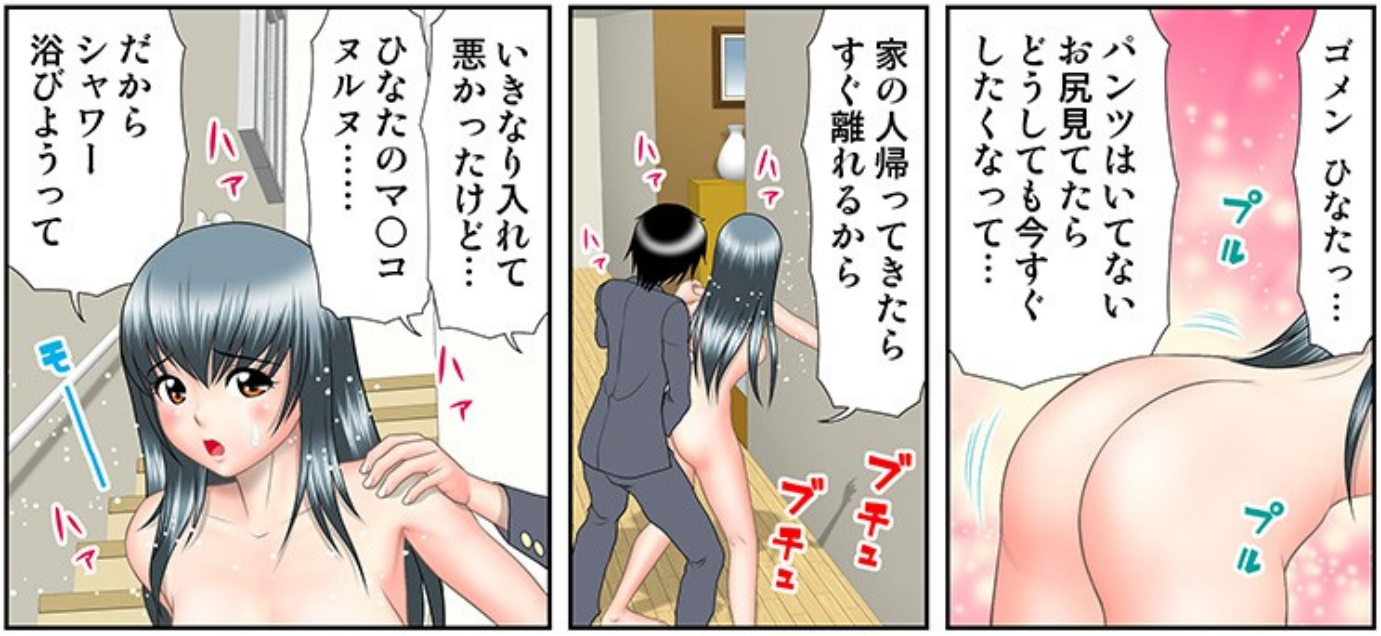

ん
ゴク
ゴク
思ってたより全然話しやすそうだった…
まー向こうもひなたの彼氏ってコトでもう仲間扱いって感じなのかな?…


ヒナちょっとシャワー浴びてくるから待っててね…
ガチャ


プ
ル
!


あー…何て無防備な尻…
今すぐ入れたくなってくる…
ゴクン

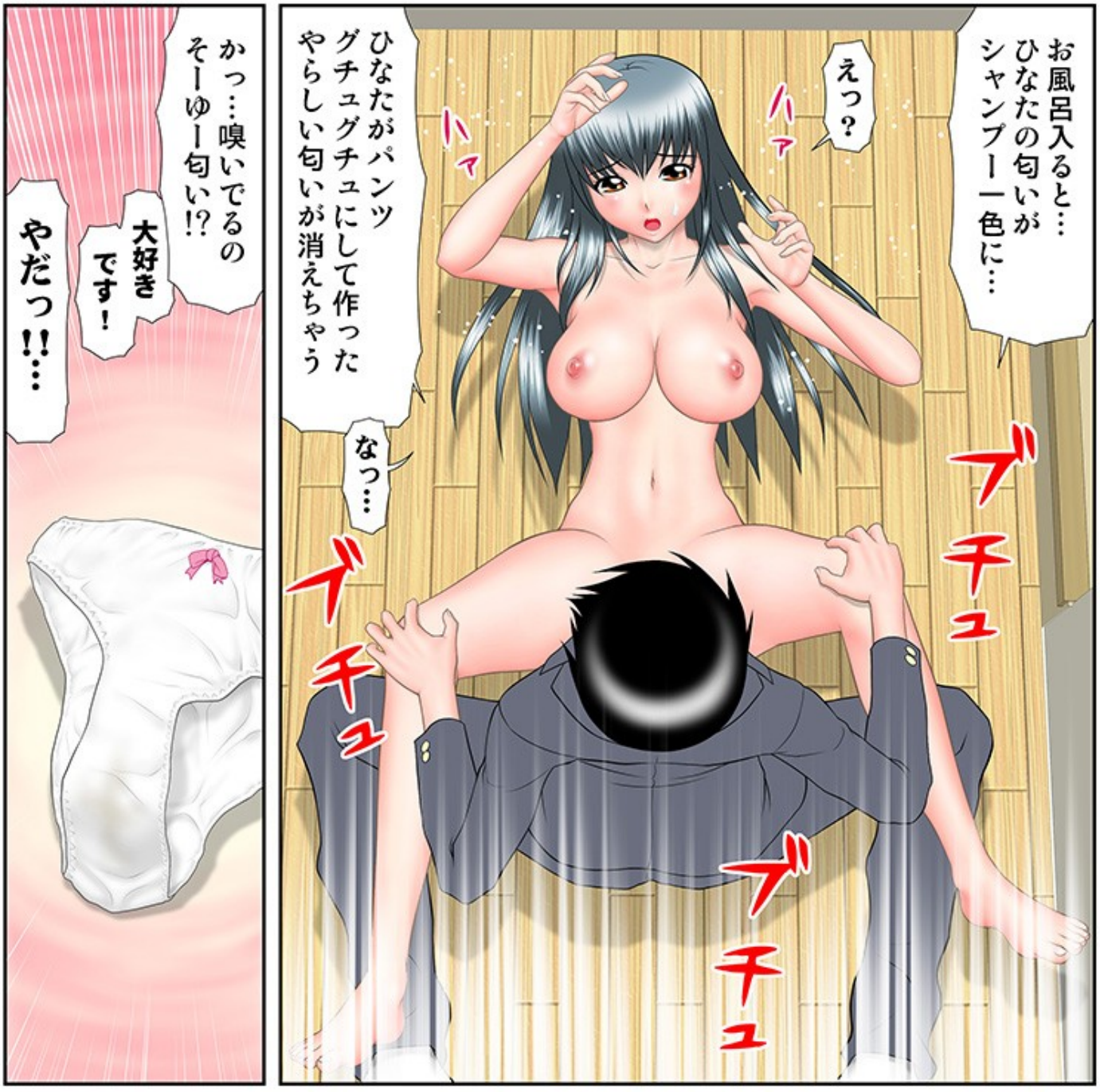

さっ…さとし！
こんな所でっ…
ハァ
ハァ
シャワー浴びたら
部屋で…
ふあああああ
ハァ
ハァ
ブチュ
ブチュ


ゴメン ひなたっ…
プル
パンツはいてない
お尻見てたら
どうしても今すぐ
したくなって…
プル
家の人帰ってきたら
すぐ離れるから
ハァ
ハァ
ブチュ
ブチュ
いきなり入れて
悪かったけど…
ひなたのマ〇コ
ヌルヌ……
ハァ
ハァ
だから
シャワー
浴びようって
モ——
ハァ

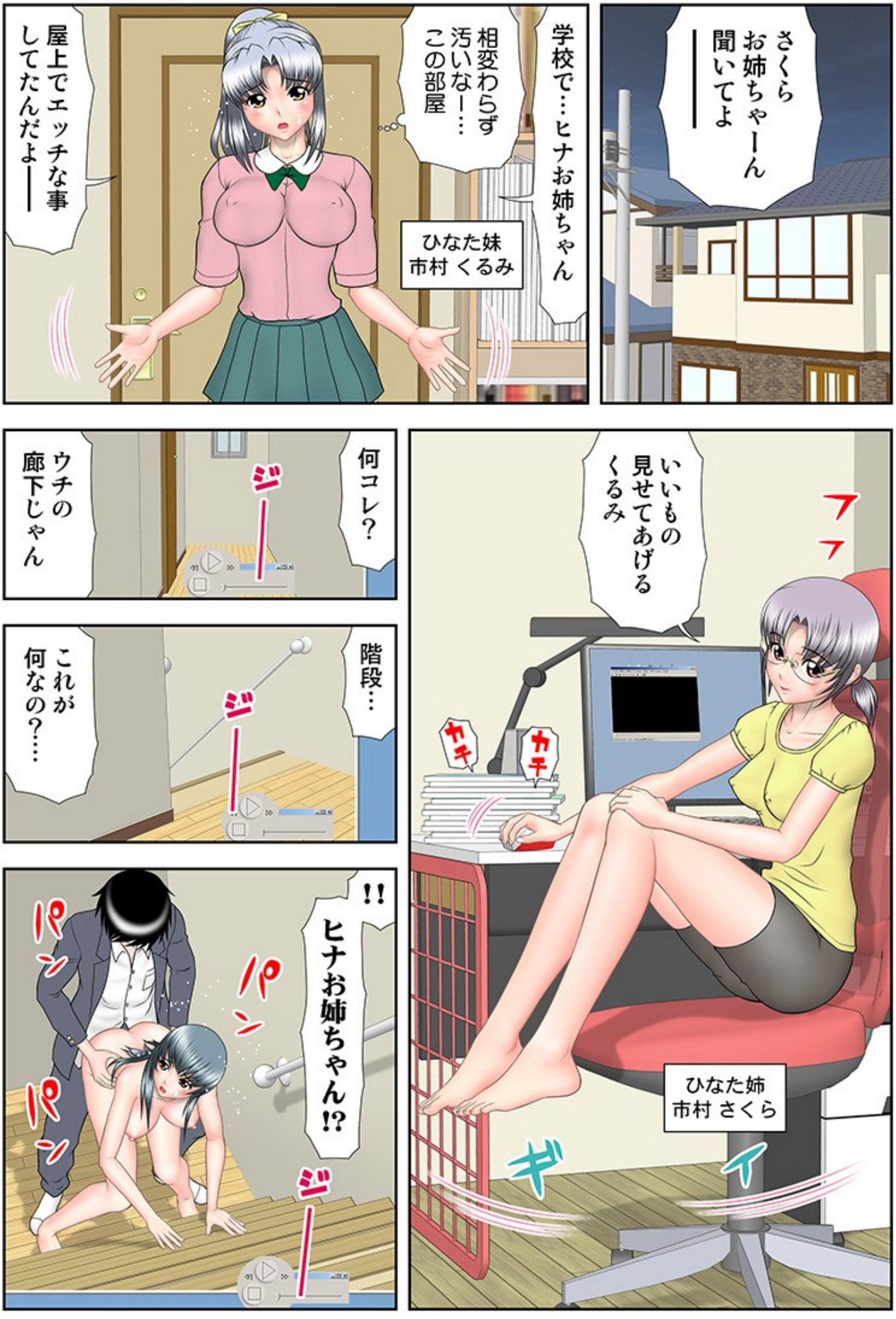

えーっ
もったいないよ…
パン
パン
パン
ハァ
ハァ
ハァ
せっかくひなたが
やらしいコト考えて
ヌルヌルにした
マ○コなのに…
人をエロい子みたいに
言うなァ～
ハァ
ハァ
でも ひなたって
濡れ易いよね
プル
プル
…それは
そーかも…
今日もね…さとし誘って
家行こうって考えただけで…
もうね…
ダメなの…
パン
パン
パン
ハァ
ハァ
ハァ
どんどん濡れてきて…
止めようとして
意識すると更に…
濡れてきちゃって…


こんなグチョグチョになっちゃ…う…
うあっ
ハァ
変…なのかな？…
ハァ
ハァ
ヒナ…
パン
パン
パン
オレさ…ヌルヌルになったひなたのマ〇コ触るの大好き…
んあっ
クニュ
クニュ
濡れてる所に指入れるのも好きだし…
オレがいじってて濡れてくるのもスゲー興奮する
キュッ
キュッ
自分の与えた刺激で相手が気持ちよくなってるんだって思うと…
めちゃくちゃ興奮してそれだけでイキそうになるよ…
んっ
ああっ
ハァ
ハァ
クニュ
パン
パン


変な…さとし…
ああっ…んっ
ハァ
ハァ
ハァ
ズリュリュ
クチュ
クチュ
ズッ
シャワー浴びたって
ヒナのお股このまま
なの…に…


お風呂入ると…
ひなたの匂いが
シャンプー一色に…
えっ？
ハァ
ハァ
ひなたがパンツ
グチュグチュにして作った
やらしい匂いが消えちゃう
なっ…
ブチュ
ブチュ
ブチュ
かっ…嗅いでるの
そーゆー匂い!?
大好き
です！
やだっ!!…


今の…ヒナの…匂いって？…
ギク
ハァ
ハァ
まさに その…やらしい匂い…
ハァ
ハァ
やっぱシャワー浴びる〜〜〜
あっ
激しくしちゃ…んっ
パン
パン
ハァ
ハァ
ズリ
ズリ
あああっやっ…だめっ
いっ…イッちゃ…
ビク
ビク
ビク
ビク
ビュク
ビュク
イクッ…あっ…
ハァ
ハァ
イッちゃうよオオオ〜〜

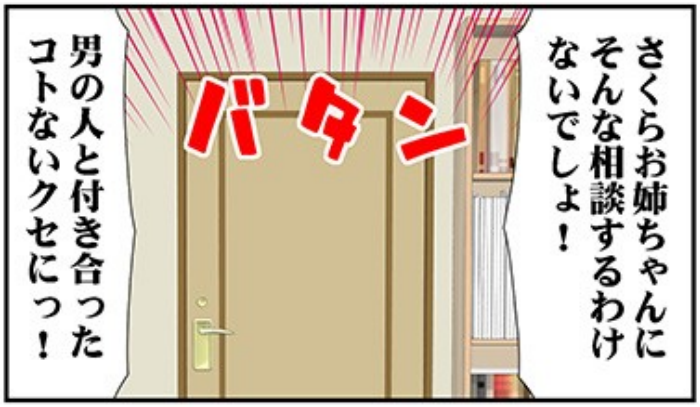

さくら
お姉ちゃーん
聞いてよ
学校で…ヒナお姉ちゃん
屋上でエッチな事
してたんだよ——
相変わらず
汚いなー…
この部屋
ひなた妹
市村 くるみ
いいもの
見せてあげる
くるみ
カチ
カチ
ひなた姉
市村 さくら
何コレ？
ウチの
廊下じゃん
ジー
階段…
これが
何なの？…
ジー
!!
ヒナお姉ちゃん!?
パン
パン
パン
ジー


ひなたちゃん
発情期ね
くるみの目撃した屋上の
件といい この廊下での
行動といい…


思わずカメラで
撮ってみました！
ジャーン
延長
ケーブル
使って

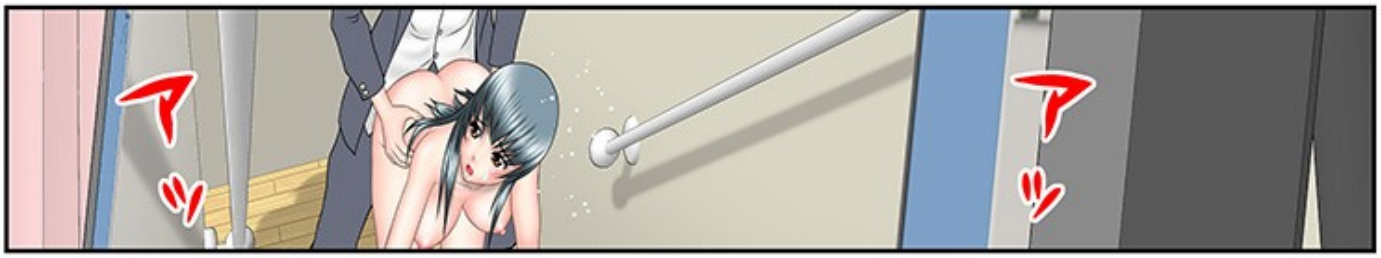

私が家に居ないと
思ってたみたい…
いきなり
廊下で声が
し始めてさー！…
……


もしかして
くるみも発情期？
なっ…
お姉ちゃんにそういう
相談にきたの？
カァアア
ドキ


さくらお姉ちゃんに
そんな相談するわけ
ないでしょ！
男の人と付き合った
コトないクセにっ！
バタン


そりゃないわよ
就職浪人のオタ女
ですから…
でもね…


妹に先を越されて…アセリはあるのよ…
チラ
チラ
そっ…そっ…それに自分で撮ってしまった男の人の…チッ チン○ン…


アッ
アッ


ううっ…
んっ…
何度見てもドキドキする…
ハァ
ハァ
クニュ
クニュ
クチュ
クチュ


ウチの廊下なんだもん…
ハァ
ハァ
クニュ
クニュ
リアリティありすぎだって…
クチュ
クチュ


くしゅん
２年５組
市村 ひなた
ピピッ
38.1
にゅ～～
バタン
ハァハァ
完全にカゼひいた
～～～～
ひなた カゼひいたのか…
２年６組
上田 さとし
10:55
Sub:カゼ
ひいたみたい
今日は学校休む～
返信
やっぱ廊下で素っ裸ってのはヤバかったなー…
ゴメン…ひなた


ピンポーン
あー何か緊張するな…いつもひなたと一緒だから…
ひなたさん居ますか？
ひっ…ひなたのお見舞いかしら？
ガチャ
上田君だっけ？
ひなたの姉 市村 さくら
えーっと…ひなたさんの妹さん？
!?
姉ですっ！姉のさくら!!
まーもう慣れたけどね…ひな・くるみの妹に間違われるの…
グッ
フルフル
上がって…
ドキ
ドキ
クチュ
ひなた薬飲んだばっかで寝ちゃってるかもしれないけど


カチャ
ひなたー…
ソロー
熱睡かな
スー
スー
じゃーオレ
差し入れ置いて
帰りますね…
カチャ
おっ…
起きるまで
待ってて
あげたら?
カゼうつっちゃうから
私の部屋にでも行っとく?
さくら
ルーム
ひなた
ルーム
はあ…
2F
ふわー…
ひなたの部屋とは全然
雰囲気違うなー…
キョロ
キョロ
ホッ…ホンモノが
私の部屋に…
ドキ
ドキ


そうだ!!
カチ
カチ
廊下.avi


あっ
うあっ
パン
パン


あっ
あっ
パン
パン
チラ

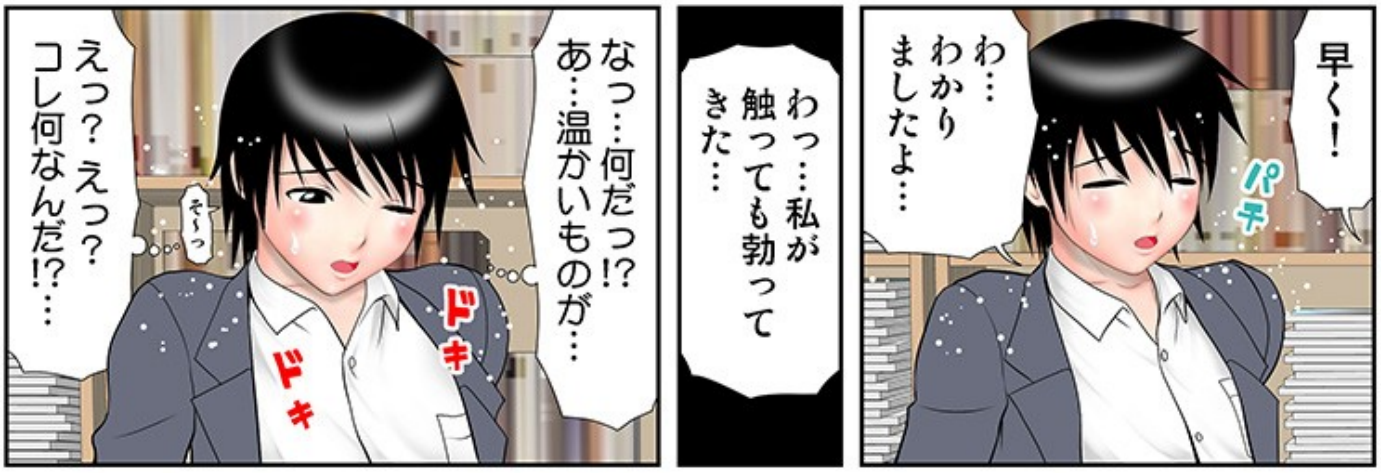

なっ…
こっ…
ズッ

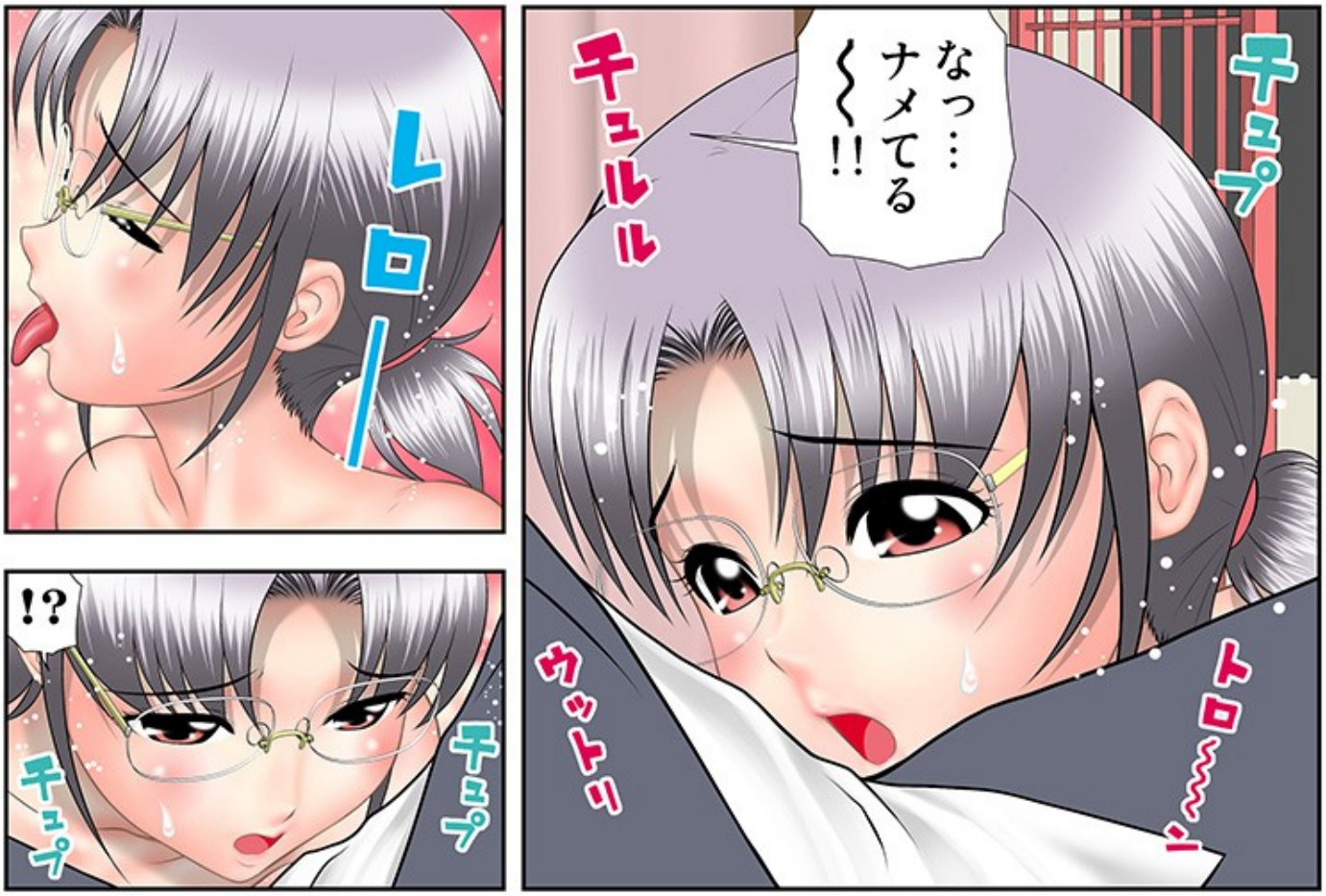

どっ…どーしよう…
私…男の人と一対一で話した
経験自体無いのよ…
ドキ
ドキ
ただあの動画見て覚えた
興奮を何とか伝えたくて…
カリ
カリ
カチ
カチ

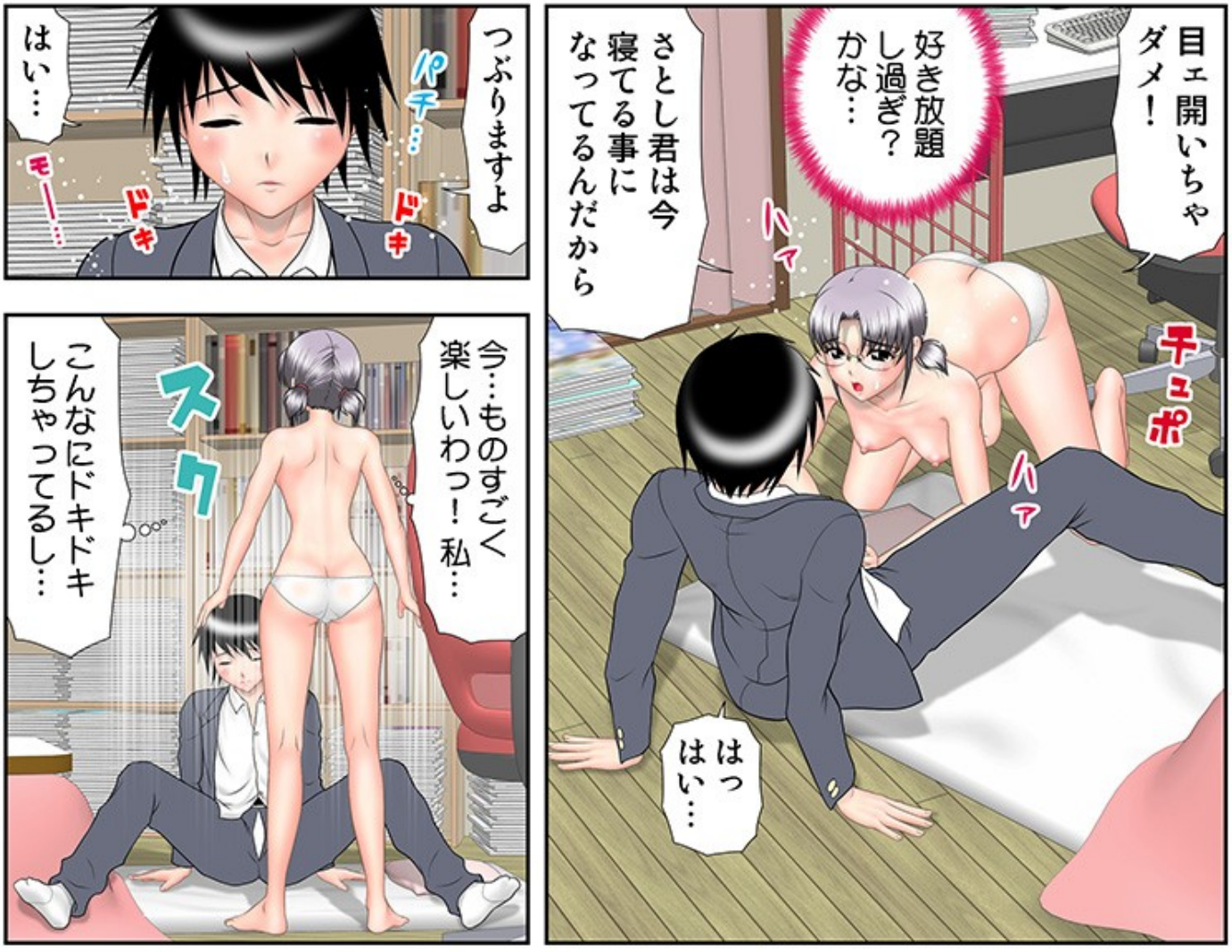

今日も…
ひなたが
起きてたら…
こーゆーコトする
つもりだった？
ドキ
ドキ
ええっ!? いやっ…
カゼひいてるし…
今日はホントに
お見舞いに…
アセ
アセ
お願いがあるの…
ひなたには絶対内緒に
するから…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
スル
スル
あの…
その…
チュ
私にも…同じ事
して欲しいの…
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ガタ
!?
いやっ…
それはっ…
ひなたのお姉さんに…
そんなコト…
ドキ
ドキ
でっ…出来ま
せんよっ…


じゃ…じゃあ
ちょっとでいいから
触らせて…
ドキ
ドキ
さとし君は何も
しなかった…
私が一人で勝手に
触ったって事で…
ええっ!?…


変です!!
これってどう
考えても
変ですよっ!!
わっ…私は
あの動画のせいで
君のチン○ン
触らずには
いられないのっ
ハァ
ドキ
そんなっ…
ハァ
ドキ
カチャ
カチャ
目を閉じて!
さとし君は寝てたって
事にするから!
ええっ!?


早く!
パチ
わ…
わかり
ましたよ…
わっ…私が
触っても勃って
きた…
なっ…何だっ!?
あ…温かいものが…
そ~っ
ドキ
ドキ
えっ? えっ?
コレ何なんだ!?…


チュプ
なっ…
ナメてる
〜!!
チュルル
トロ〜〜ン
ウットリ
レロ〜
!?
チュプ
チュプ


目ェ開いちゃ
ダメ!
好き放題
し過ぎ?
かな…
さとし君は今
寝てる事に
なってるんだから
チュポ
ハァ
ハァ
はっ
はい…
つぶりますよ
パチ…
ドキ
ドキ
モー…
はい…
今…ものすごく
楽しいわっ! 私…
こんなにドキドキ
しちゃってるし…
スク


クチュ
ヌル…
ブチッ
!?
こっ…この感触は!?…
おっ…お姉さんそれはっ!?…
ダメッ…今 動かないで…
ハァ
ハァ
ズズッ
グッグッ
ビク
んっ…
なっ…
私…初めてでようやく入り口合わせられ…
クチュ
クチュ
んんっ!
チュプン
グッ
ニュブブ
ビク
ビク
うぐウウウ
うわっ
ギクッ
入っちゃってますよっ…


処女捨てられた…
オナニーじゃなくて…ちゃんとしたセックス…
はっ…初体験しちゃった…
おっお姉ェ…さん
ハァハァ
ビク
ブチュ
ブチュ
一生…処女かも…とか考えてたから…
ありがと…さとし君…
キュウ


やっ…やばいですって…コレはさすがに…
！
やめなきゃ…ひなたに…
ハァハァ
キュウ


やめちゃダメ…
ひなたにはバレなきゃいいじゃない…
わっ…私が動いてあげるから…
ハァハァ

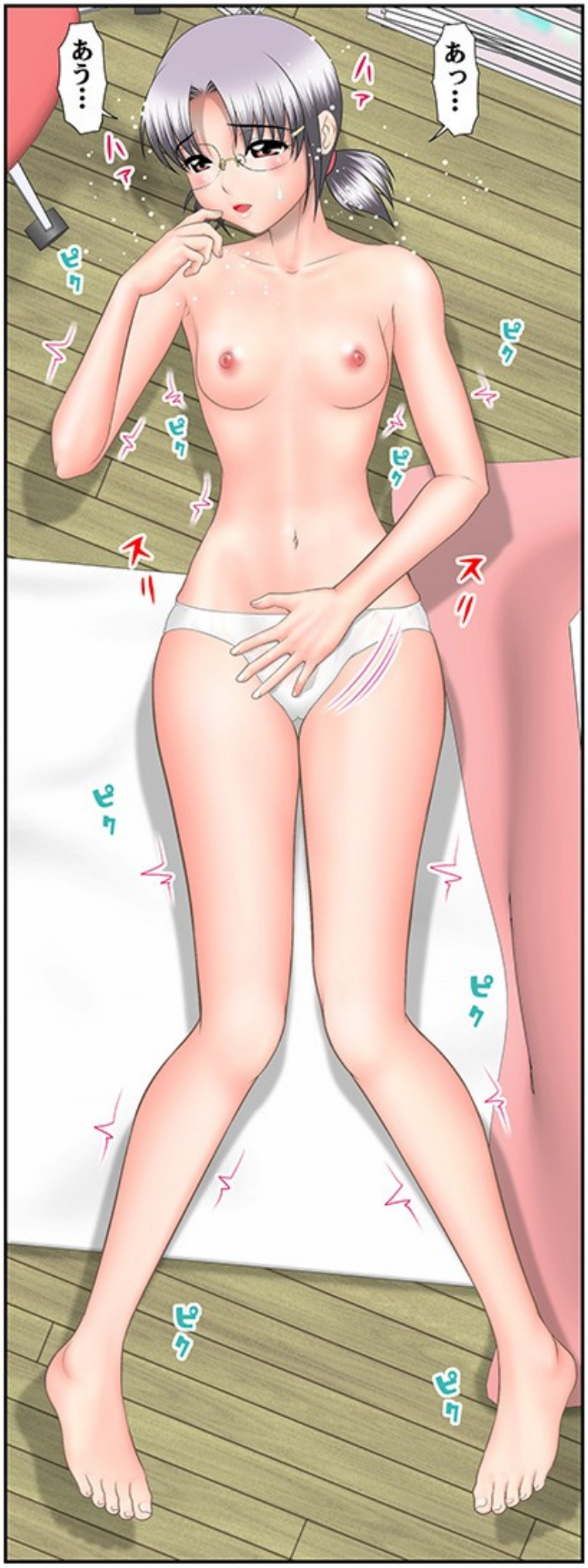

たっ…たどたどしい動き…
プル
プル
もっ…もどかし過ぎる…
んっ…んしょ…
ハァ
ハァ
クチュ
んんっ…
クチュ
ガマン
出来ない!!
プツン
きゃっ！
ドサ
ハァ
ハァ


ここまでされたら
ハァ
お姉さん何度もイカせてオレも…たくさん出さないと…
ハァ


ニュブブ
ズッ
ブチュ
ひなたゴメンッ！
ビク
ふあっ
ビク
!!
ビク
ハァ
ハァ


気が済まないっ
あっ！私クリは敏感なのおおおっ


イク…イッちゃう…
他人にいじられて…初めて…スゴ…
クリュ
クリュ
気持ちいい…自分以外の指…あっ…
いあアアアイッちゃうよォォォ
ハァ
ハァ


あっ…
あう…
ハァ
ハァ
ピク
ピク
ピク
ピク
ピク
スリ
ピク
ピク
ピク
ピク


1つハッキリ分かったわ…イカされた瞬間強烈にその人の事が好きになる…
何だろう…お腹の下の方がムズムズして…
ピク
ピク

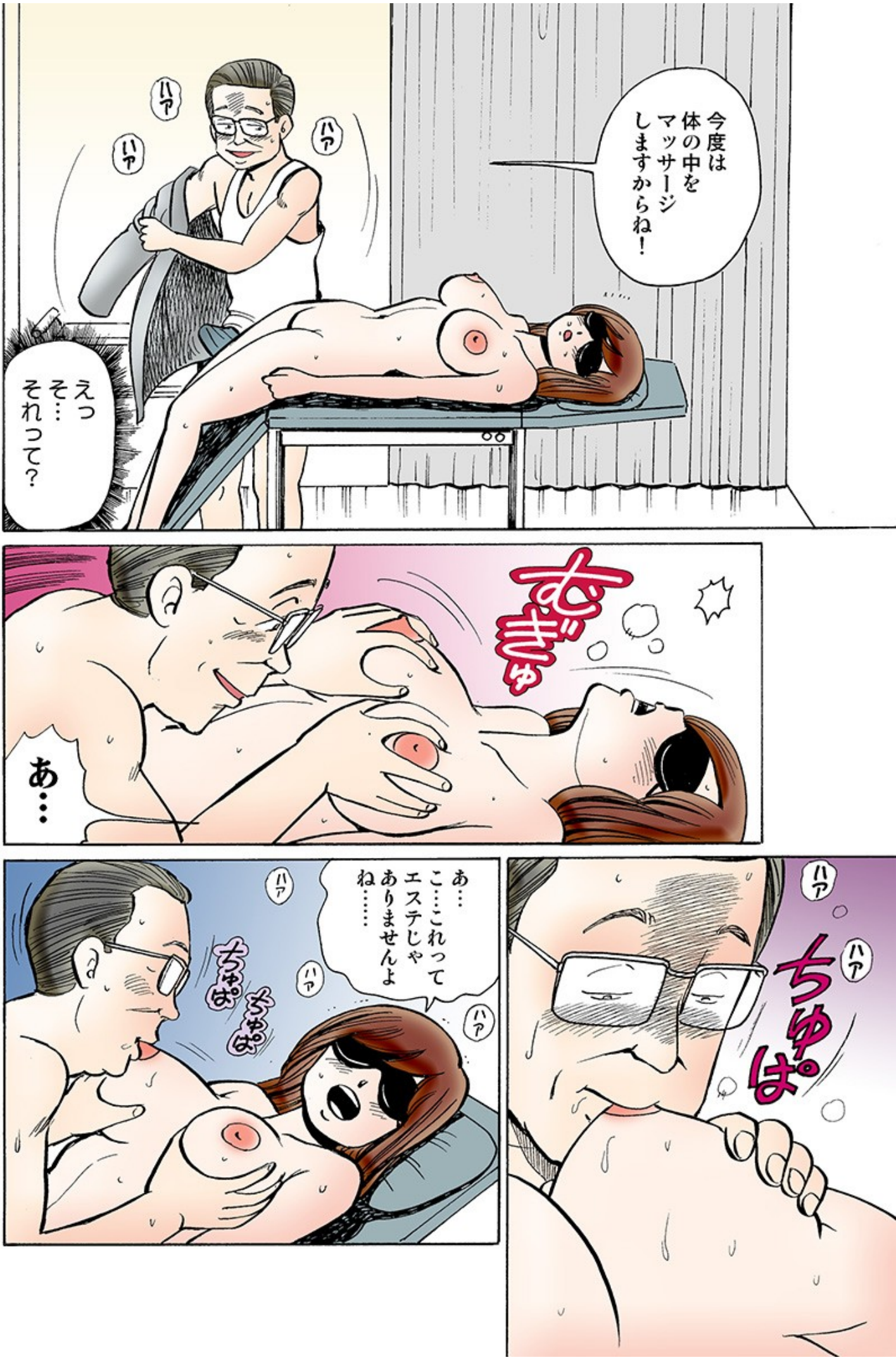

ものっすごい幸せな気分に…
オレも…新鮮だったし気持ちよかったです
ハハ
ドキ
ドキ

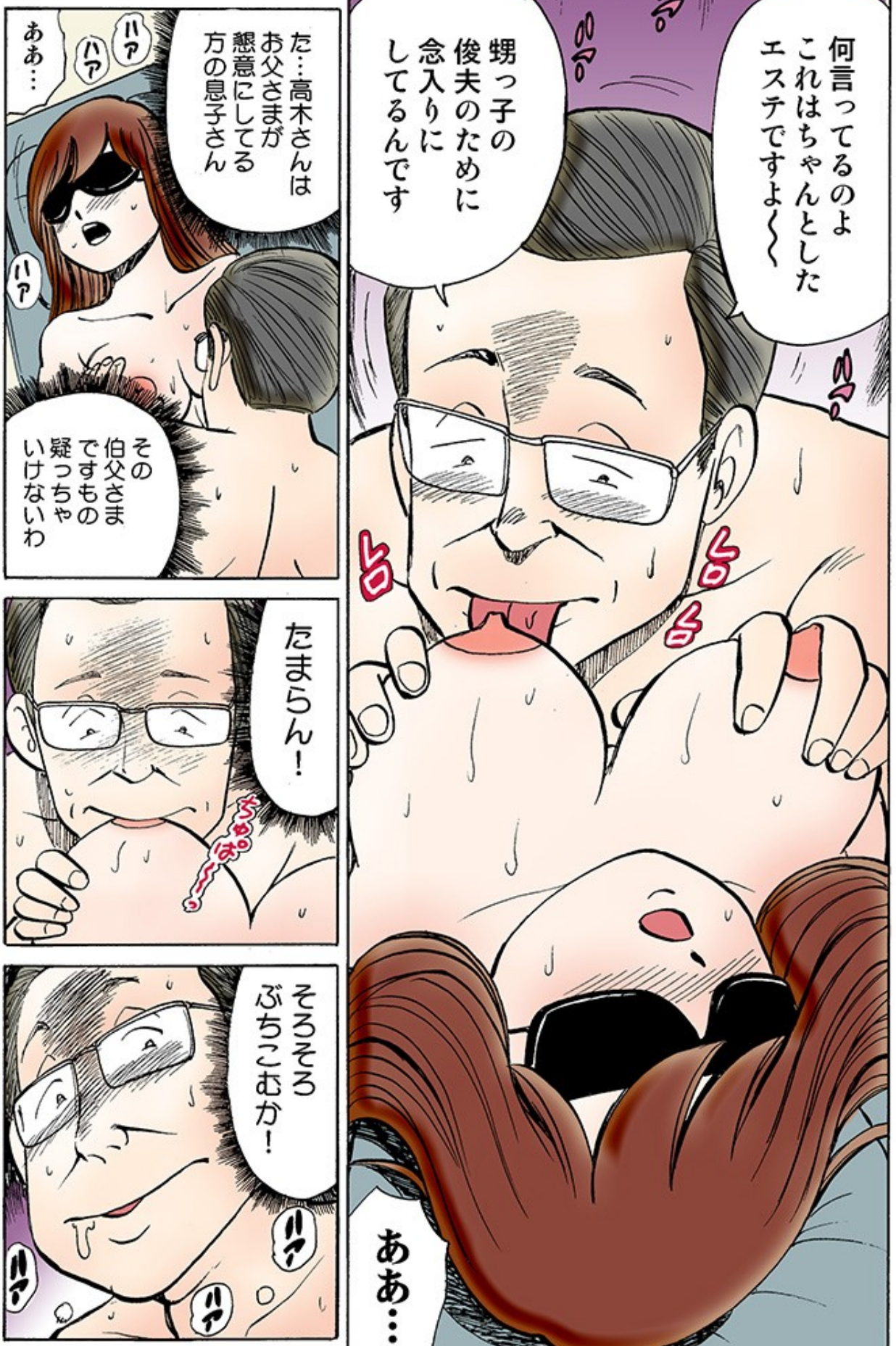

つっ…付き合っちゃう？私達…
ドキ
ドキ


いや…それはひなたの方が好き…かな…一番…
むー…状況（ムード）に流されない子…

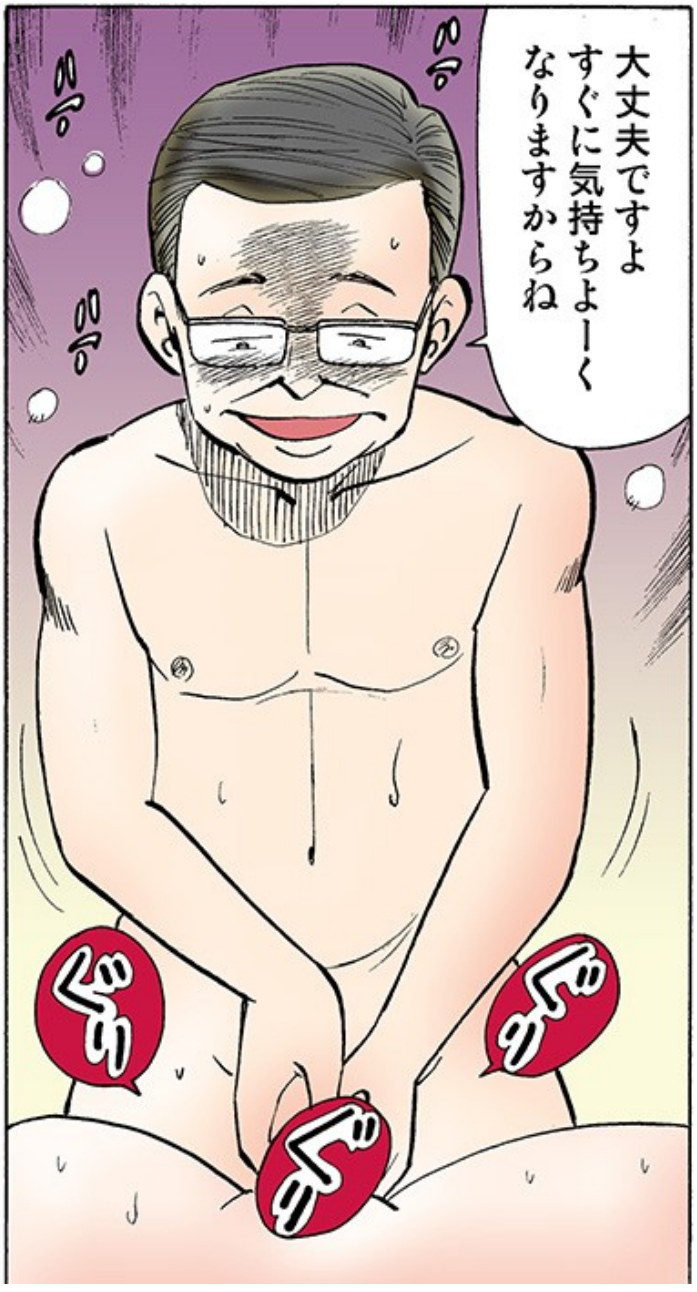

第16話
妹はお嬢様
白虎丸

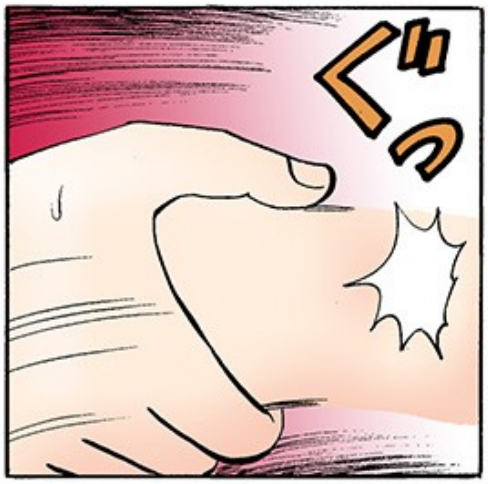

ハァ
ハァ
ハァ
ぎゅっ
あ…
んっ
んっ
こんな上玉を
イカせるだけで何も
しないなんて――
んっ
んっ
んっ
できるワケ
ねーじゃ
ねーかっ！
な…何かが
桜子のアソコに
あたる…
ああ…な…
何なの？
あっ！
ズル


今度は体の中をマッサージしますからね！
ハア
ハア
ハア
えっそ…それって？
むぎゅ
あ…
ハア
ハア
ちゅぱ
ハア
ハア
ちゅぱ
ちゅぱ
あ…こ…これってエステじゃありませんよね……
ハア
ハア
ちゅぱ


何言ってるのよ
これはちゃんとした
エステですよ～～
甥っ子の
俊夫のために
念入りに
してるんです
ああ…
た…高木さんは
お父さまが
懇意にしてる
方の息子さん
その
伯父さま
ですもの
疑っちゃ
いけないわ
ああ…
たまらん！
ちゅぱ～～っ
そろそろ
ぶちこむか！

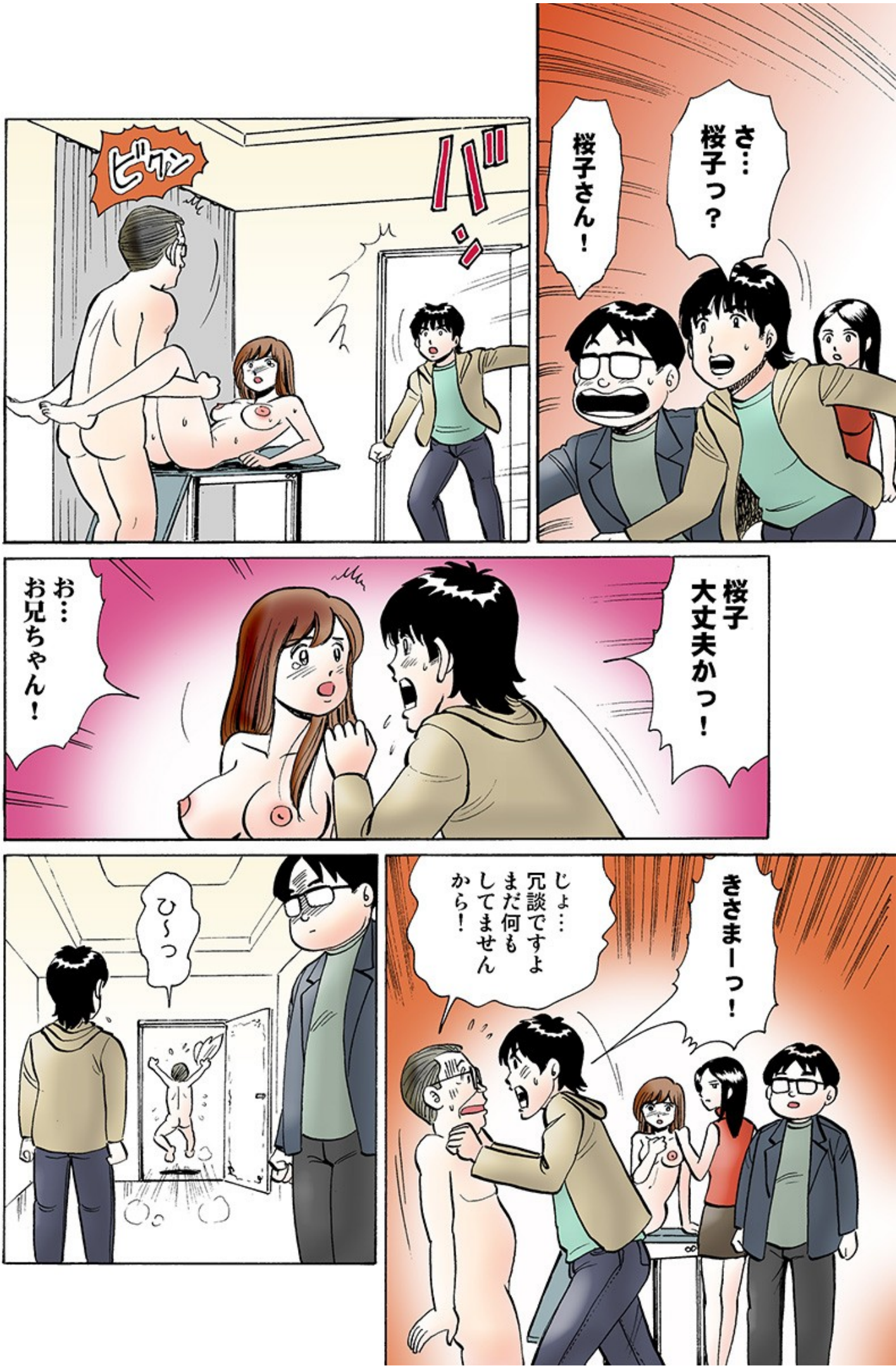

では
入れます
からね～
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
えっ
い…入れるって
何を？


大丈夫ですよ
すぐに気持ちよーく
なりますからね
ハア
ハア
ぐりぐり
ぐりぐり


ぐっ


ああ…っ
そ…そこは
ダメです！


何がダメなの
これは一番大事な
エステなんです
よ〜〜っ！
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
くっ
い…
いやあっ
ボクの
伯父がやってる
会員制の
エステ
なんです
少しでも
桜子さんにキレイに
なってもらいたくて…
ほ…本当に
桜子と婚約した
んですか？
もちろん！
やめて〜〜っ！

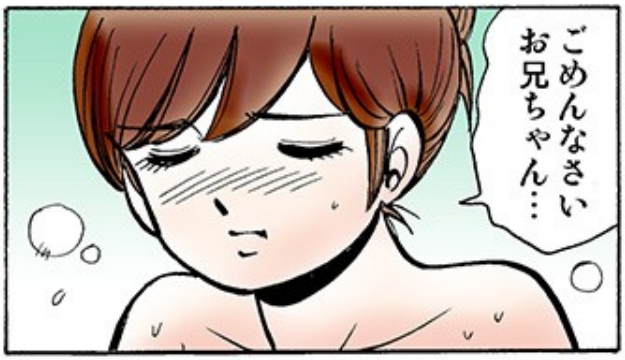

さ…
桜子っ？
桜子さん！
ビクン
バン
桜子
大丈夫かっ！
お…
お兄ちゃん！
きさまーっ！
じょ…
冗談ですよ
まだ何も
してません
から！
ひ～っ


あのオヤジ
約束やぶり
やがって！
マッサージで
桜子をイカせて
下さい！
くれぐれも
それ以上の事は
しないように…
あなたはボクの
伯父という事に
しますから！
…桜子さん
本当にごめんなさい
伯父があんな人だとは
知らなかった…
きっと桜子さんが
あんまりカワイイから
つい したことだと
思うんです どーか
許してあげて下さい
…はい
いいのか
警察に行かなく
ても？
そんなこと
したら
桜子に
変なウワサが
たつじゃない！
…作戦を変更
しなくちゃ…クソっ！


…桜子
本当に
大丈夫か？
ガァン…
…大丈夫よ お兄ちゃん
少しだけHなとこ
さわられただけだから…
ごめんなさい
心配かけて…
そうか…
大丈夫だよ
お兄ちゃん…
桜子の大切なとこは
お兄ちゃんのおかげで
守れたから…

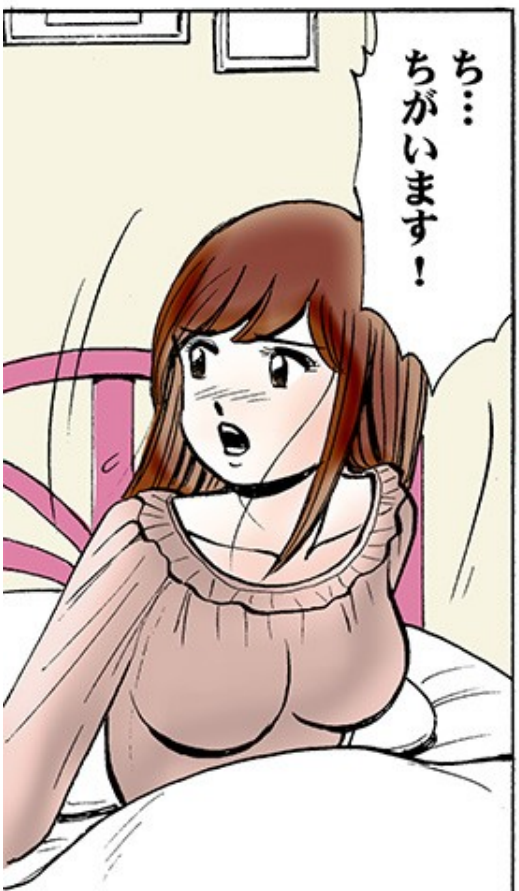

でも桜子は
知らない男の人の手で
あんなに感じてしまった
ああ…あ

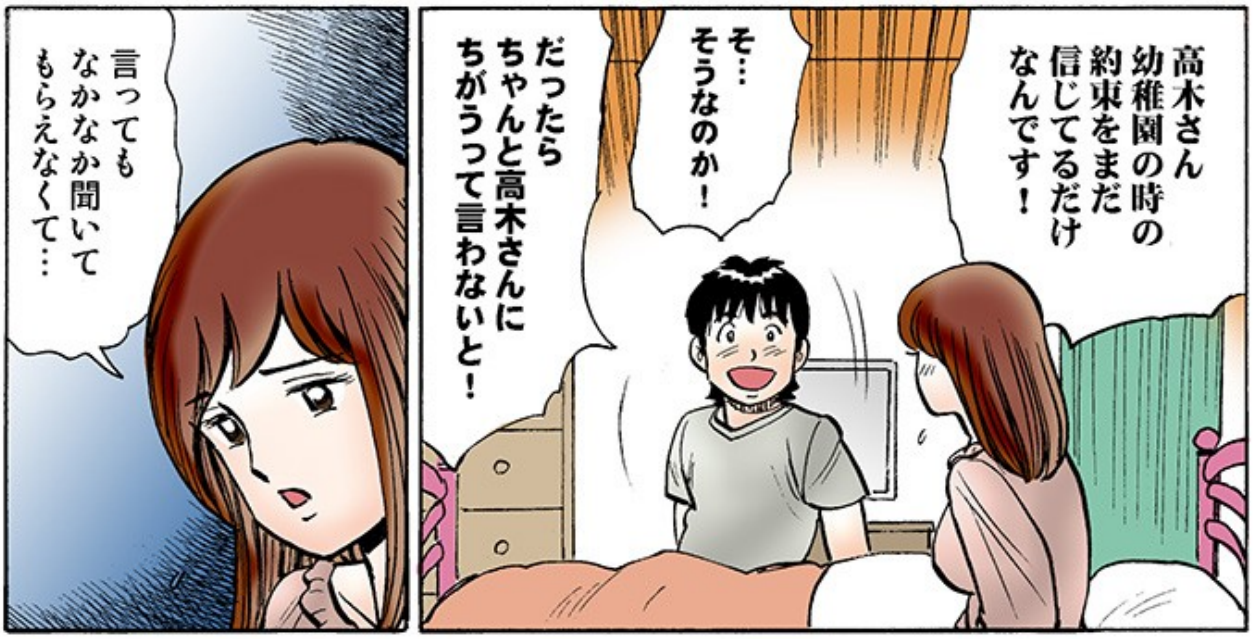



ごめんなさい
お兄ちゃん…

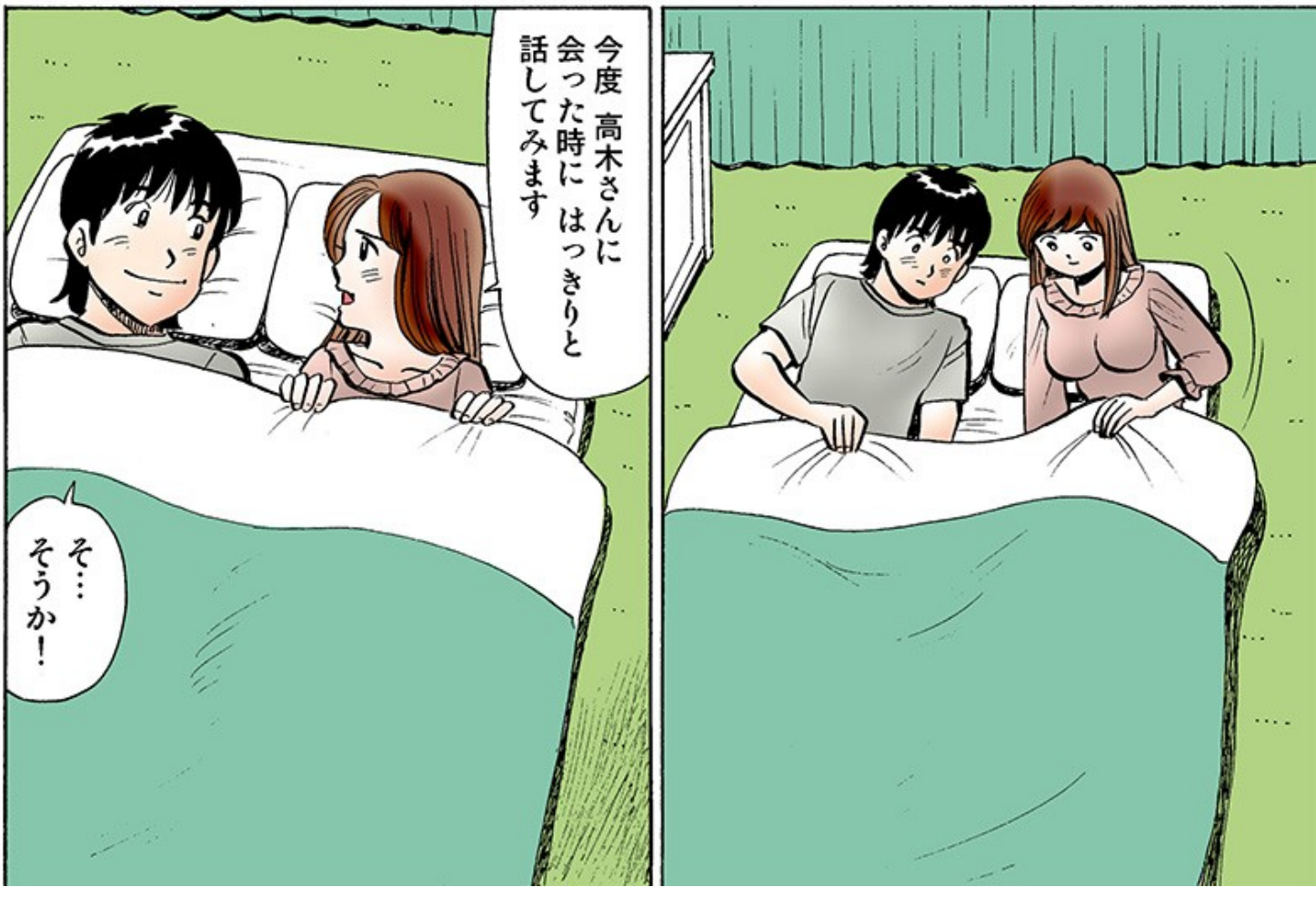


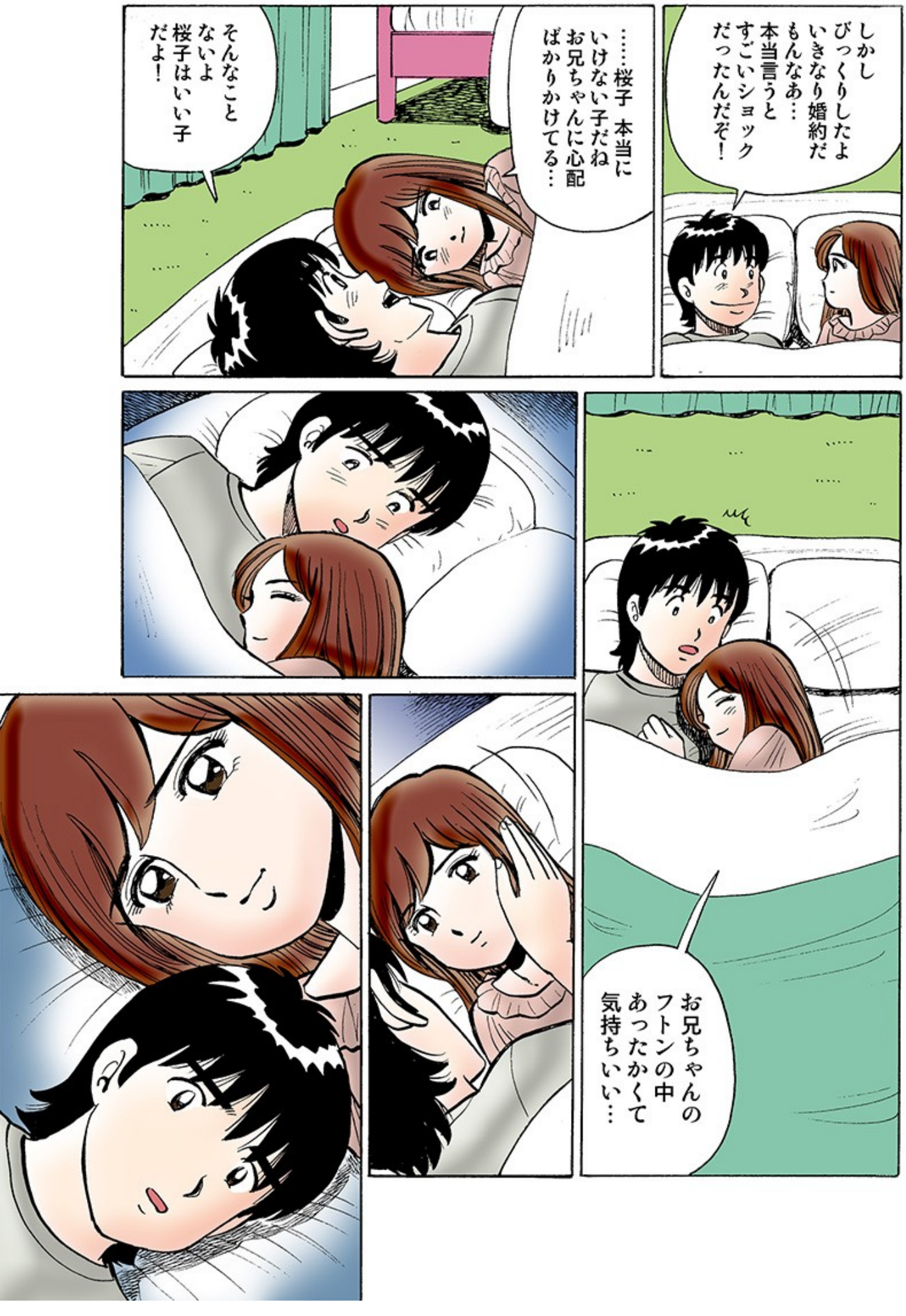

…桜子
高木さんと
婚約したって
本当かい？

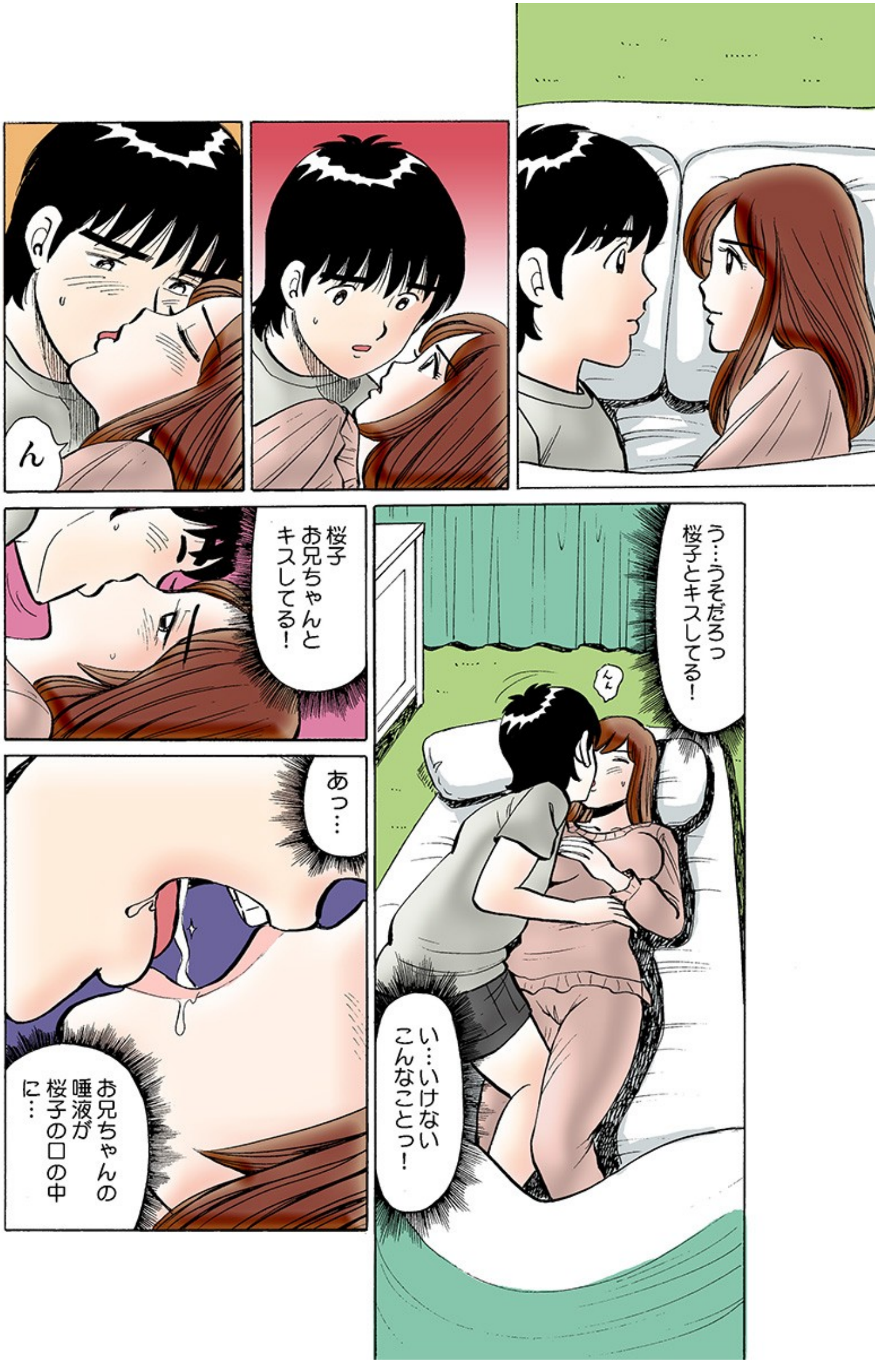

ち…
ちがいます！

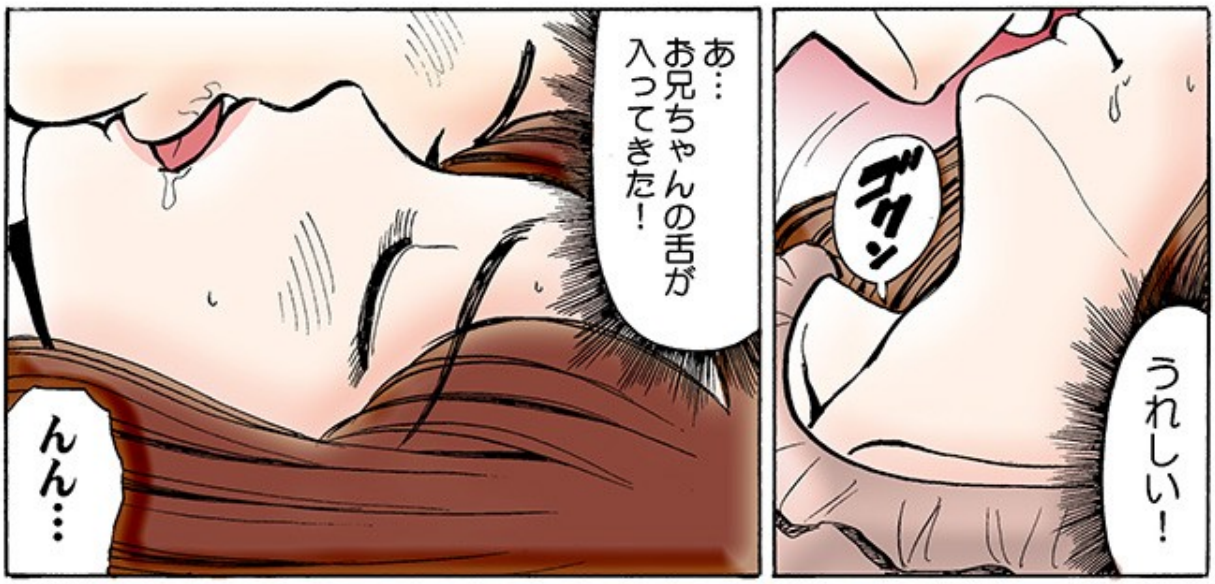

高木さん
幼稚園の時の
約束をまだ
信じてるだけ
なんです！
そ…
そうなのか！
だったら
ちゃんと高木さんに
ちがうって言わないと！
言っても
なかなか聞いて
もらえなくて…

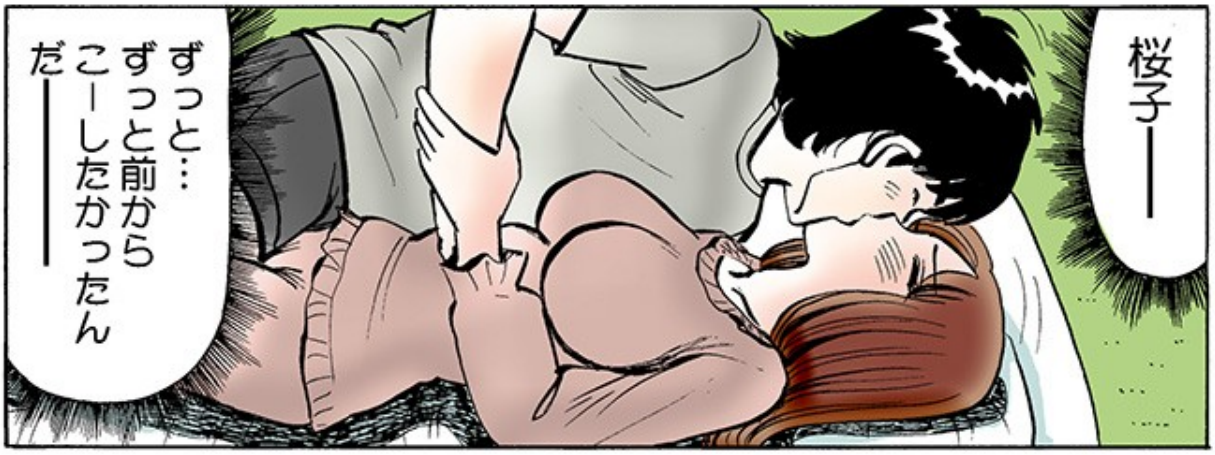

…お兄ちゃん
桜子 そっちに
行ってもいい？
あ…
ああ…

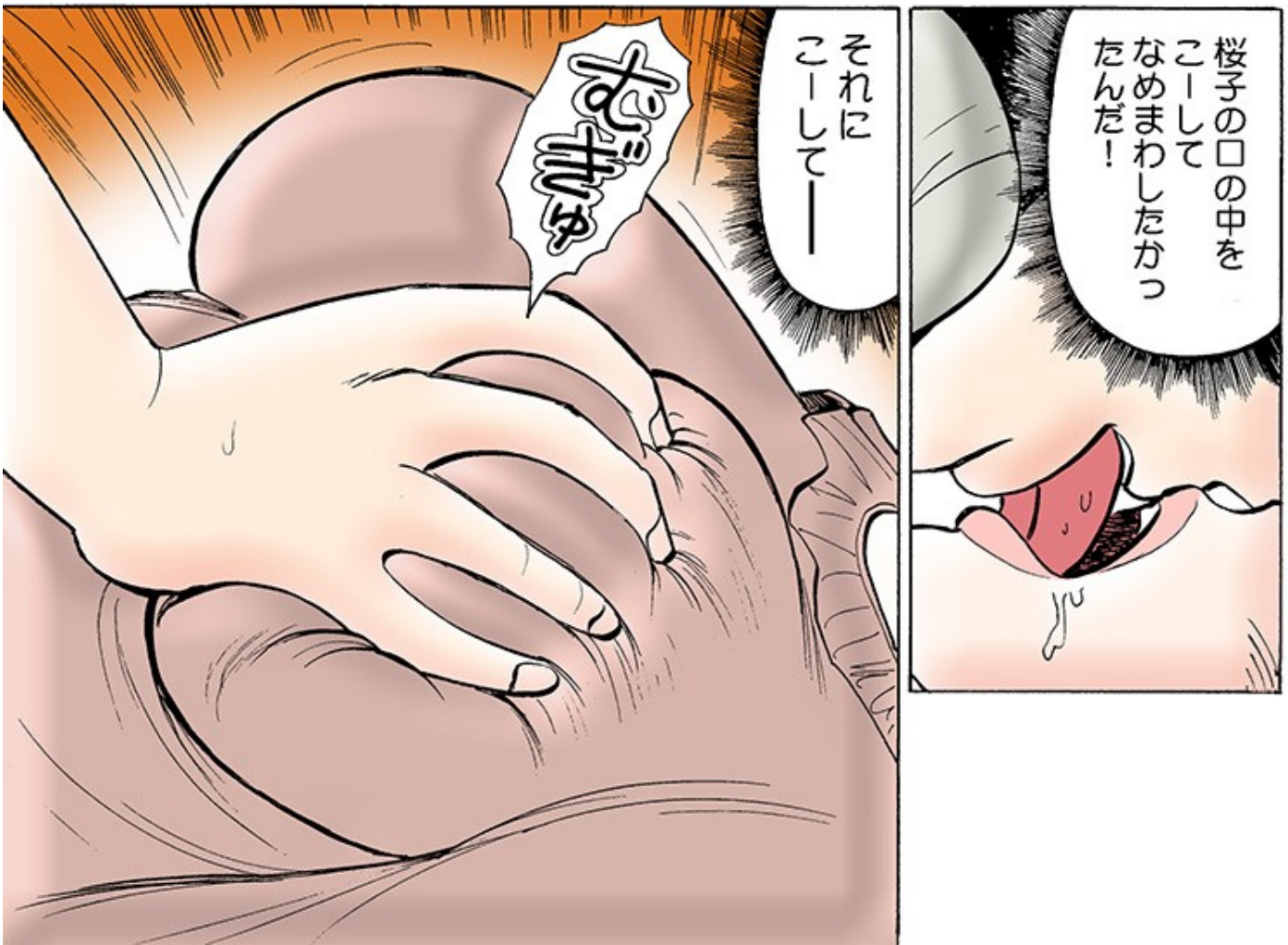

今度 高木さんに
会った時に はっきりと
話してみます
そ…
そうか！


しかし
びっくりしたよ
いきなり婚約だ
もんなあ…
本当言うと
すごいショック
だったんだぞ！
……桜子　本当に
いけない子だね
お兄ちゃんに心配
ばかりかけてる…
そんなこと
ないよ
桜子はいい子
だよ！
お兄ちゃんの
フトンの中
あったかくて
気持ちいい…


ん
う…うそだろっ
桜子とキスしてる！
んん
い…いけない
こんなことっ！
桜子
お兄ちゃんと
キスしてる！
あっ…
お兄ちゃんの
唾液が
桜子の口の中
に…


うれしい！
ゴクン
あ…
お兄ちゃんの舌が
入ってきた！
んん…


桜子――
ずっと…
ずっと前から
こーしたかったんだ――

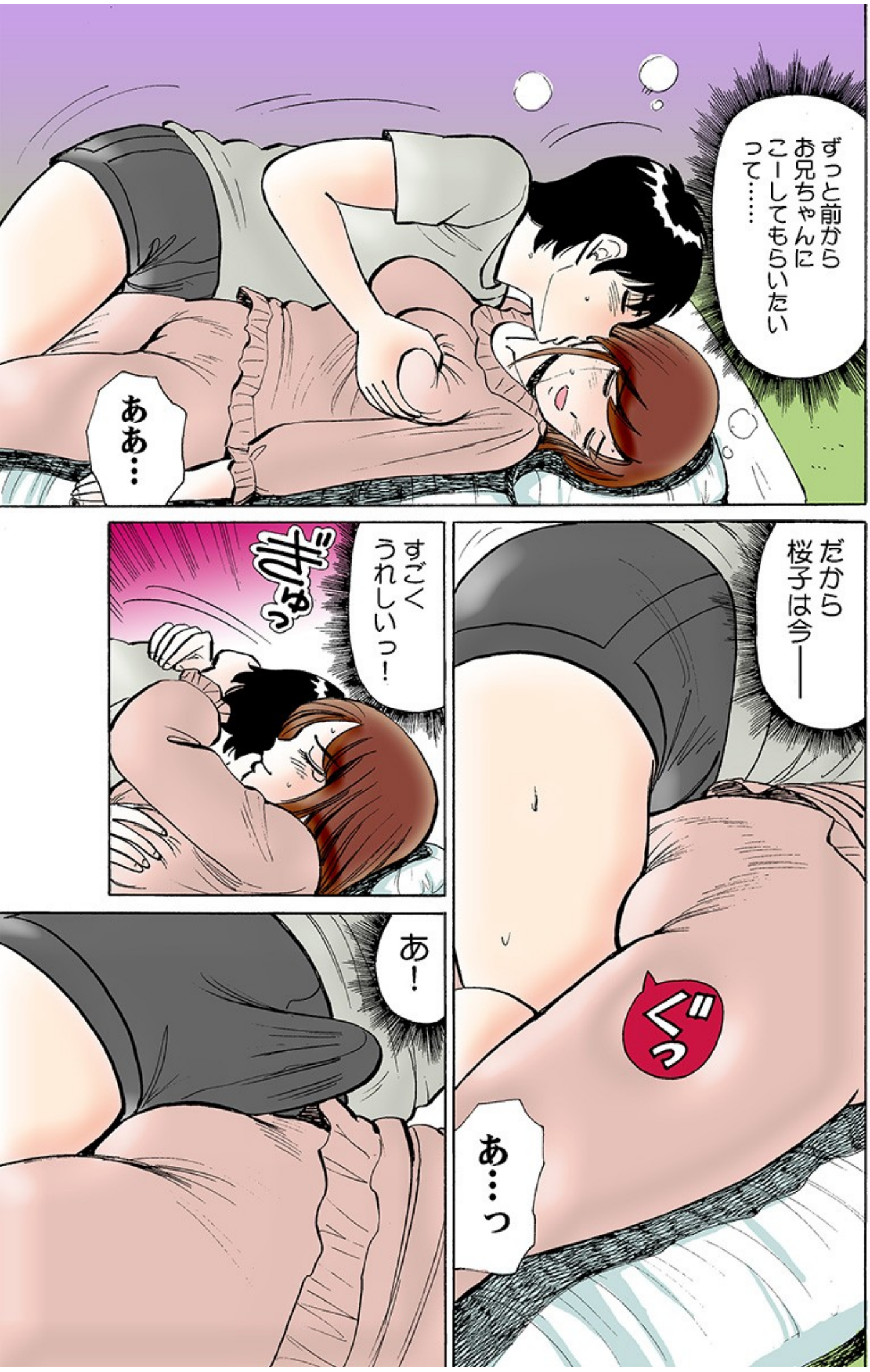

桜子の口の中を
こーして
なめまわしたかったんだ！
それに
こーして――
むぎゅ

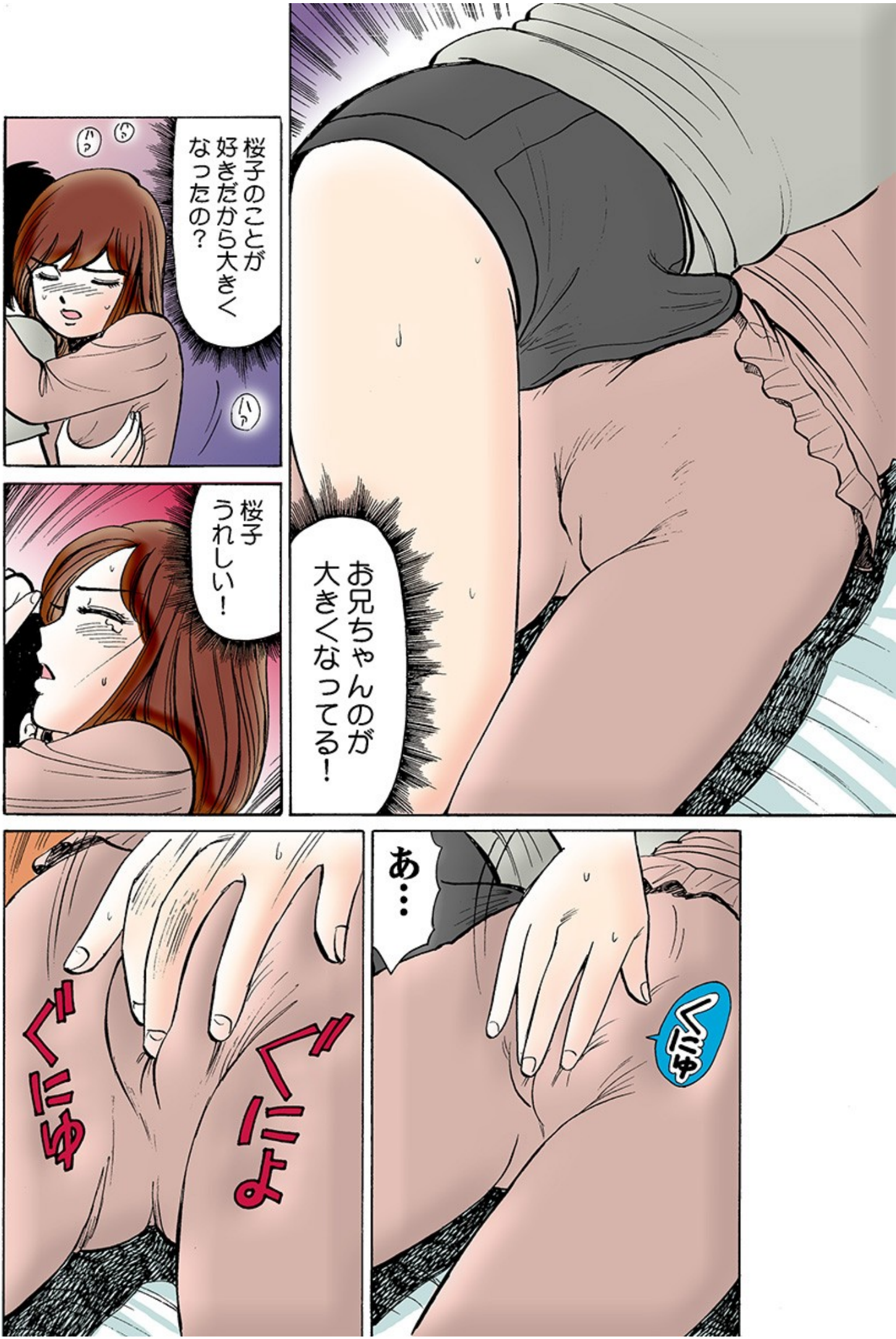


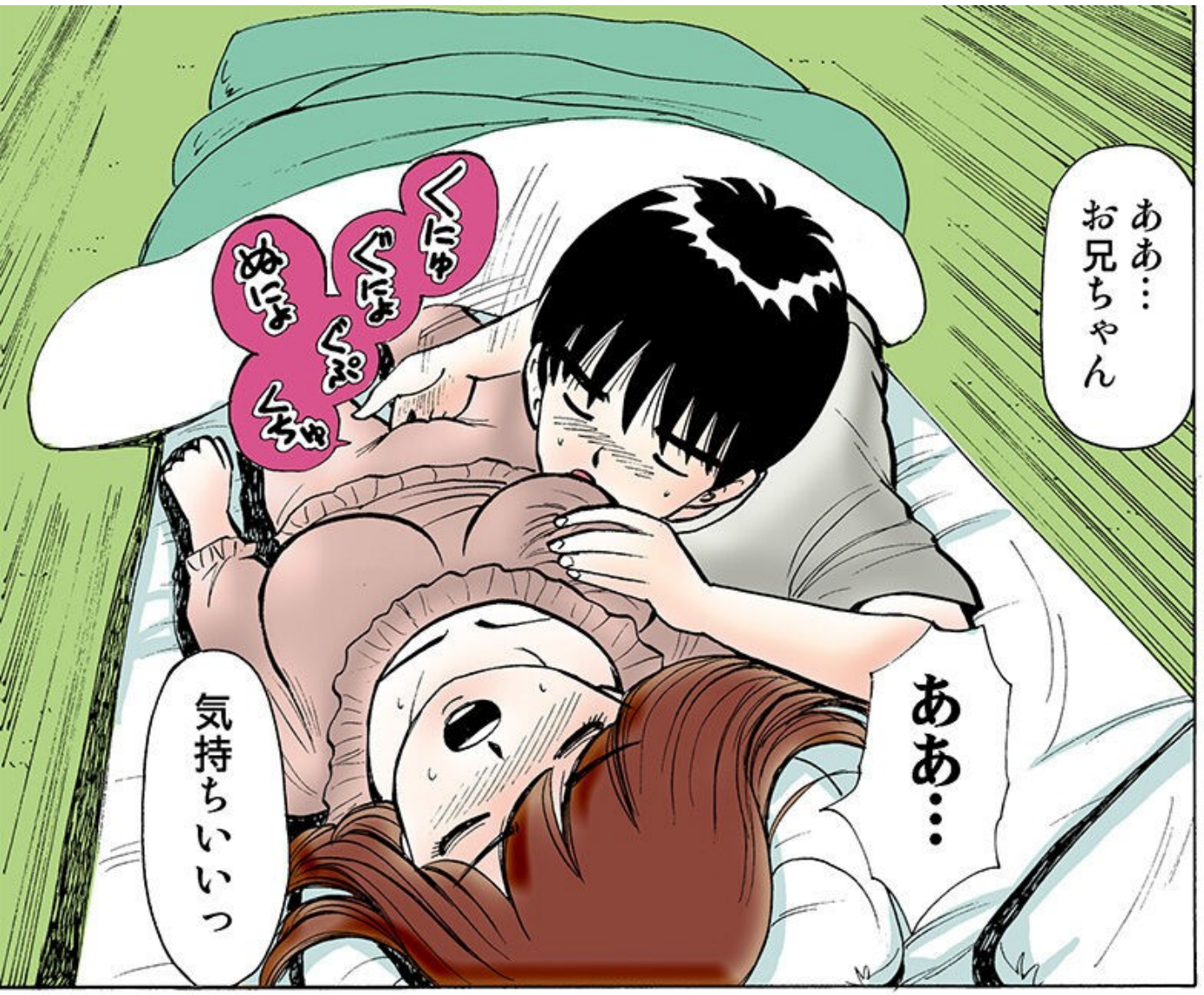



お兄ちゃん
桜子ずっと
思ってたんだ
よっ！
あ…

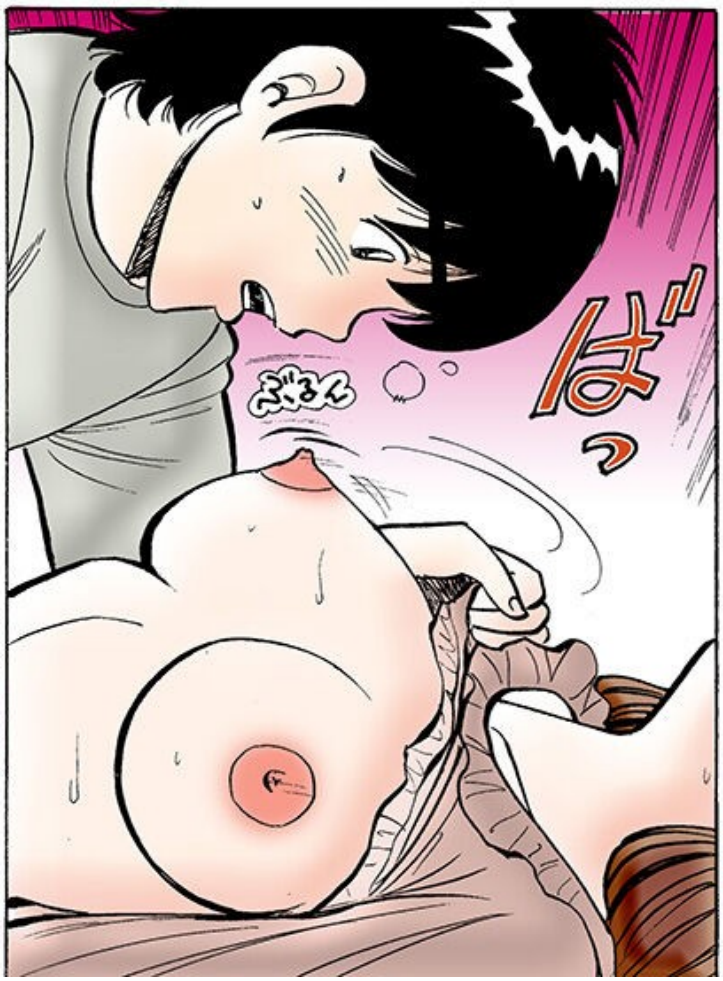

んん…
桜子の胸を
さわりたかったんだ！

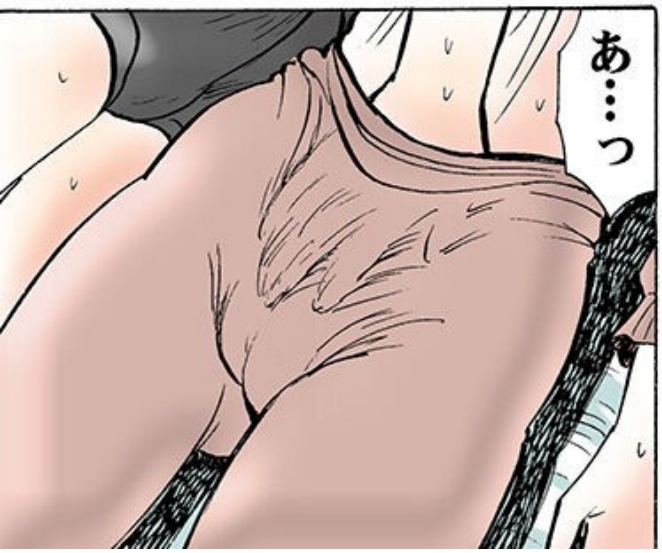

ずっと前から
お兄ちゃんに
こーしてもらいたい
って……
ああ…
だから
桜子は今――
ぐっ
あ…っ
すごく
うれしいっ！
ぎゅっ
あ！

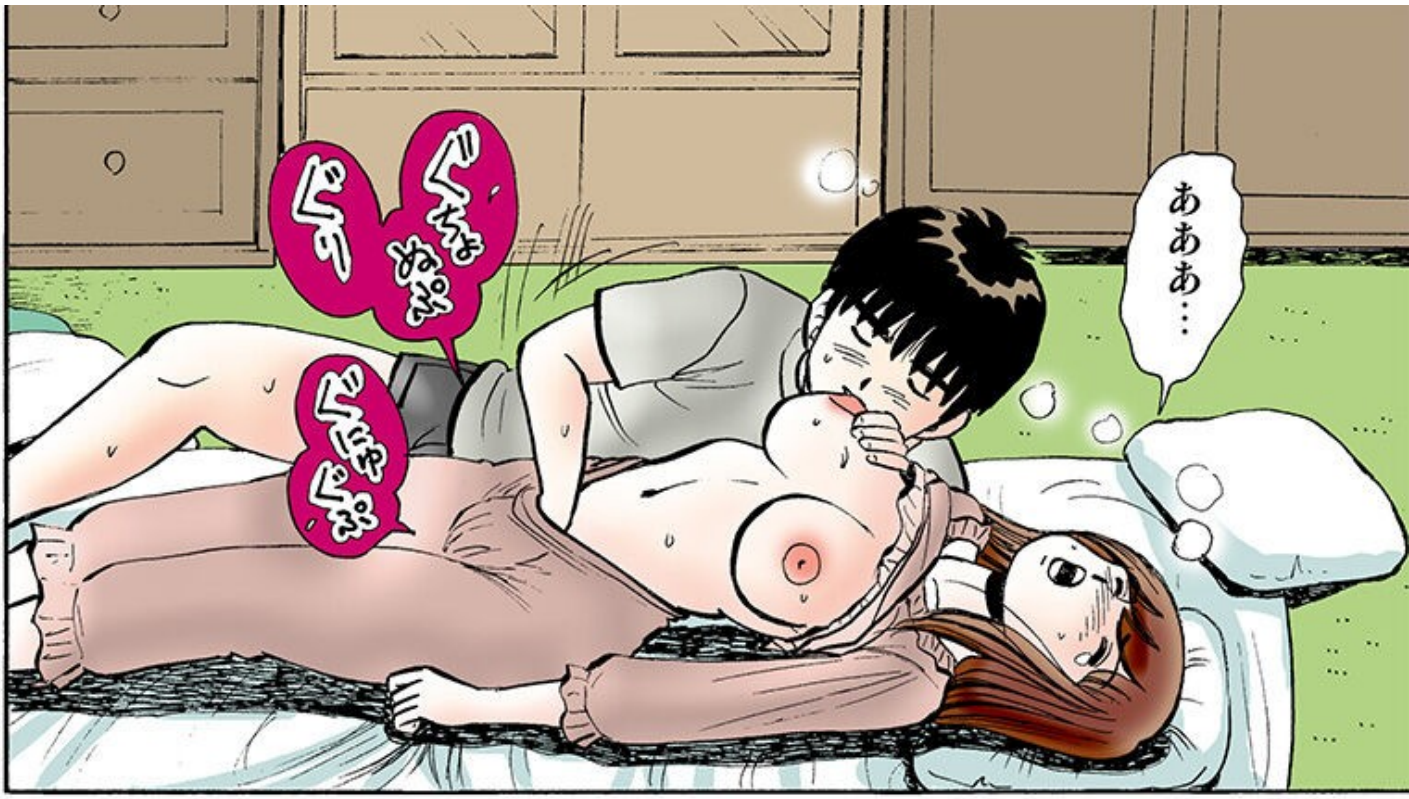

お兄ちゃんのが大きくなってる！
桜子のことが好きだから大きくなったの？
ハァ
ハァ
桜子うれしい！
あ…
くにゅ
ぐにゅ
ぐにゅ

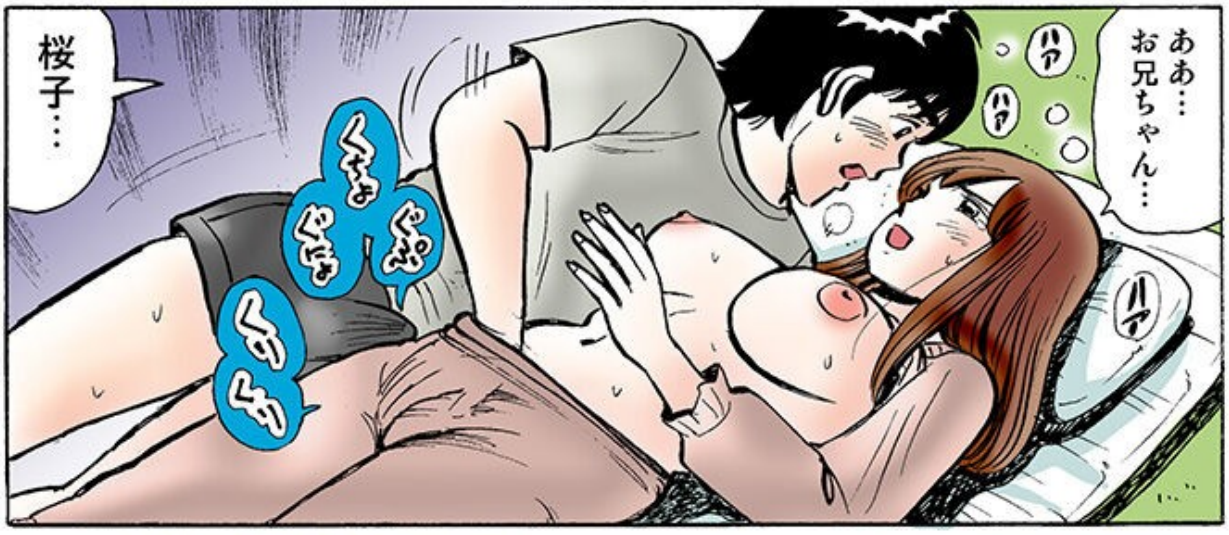

ああ…
お兄ちゃん
くにゅ
ぐにょ
ぬにょ
くちゅ
ああ…
気持ちいいっ

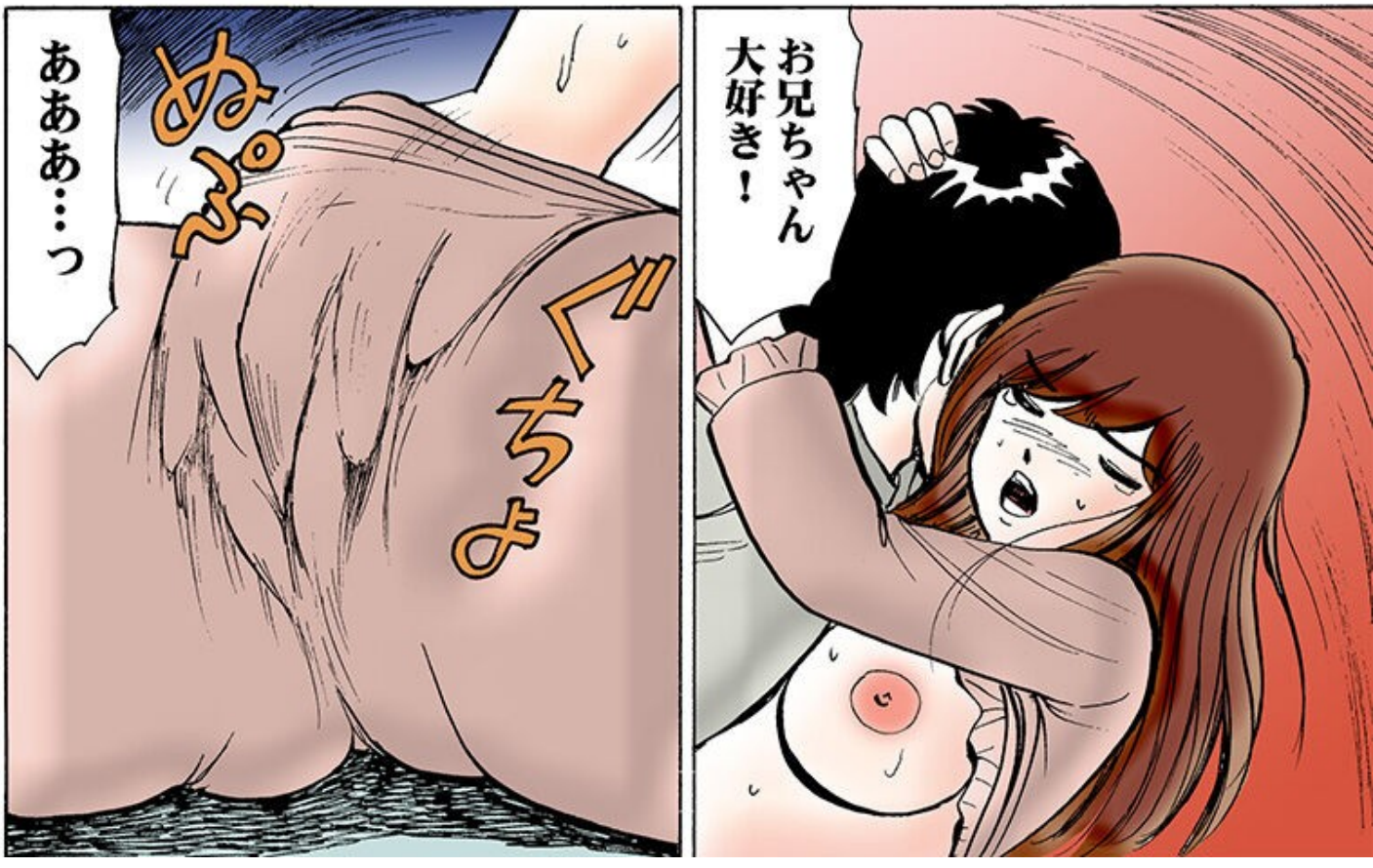

ちゅぱ

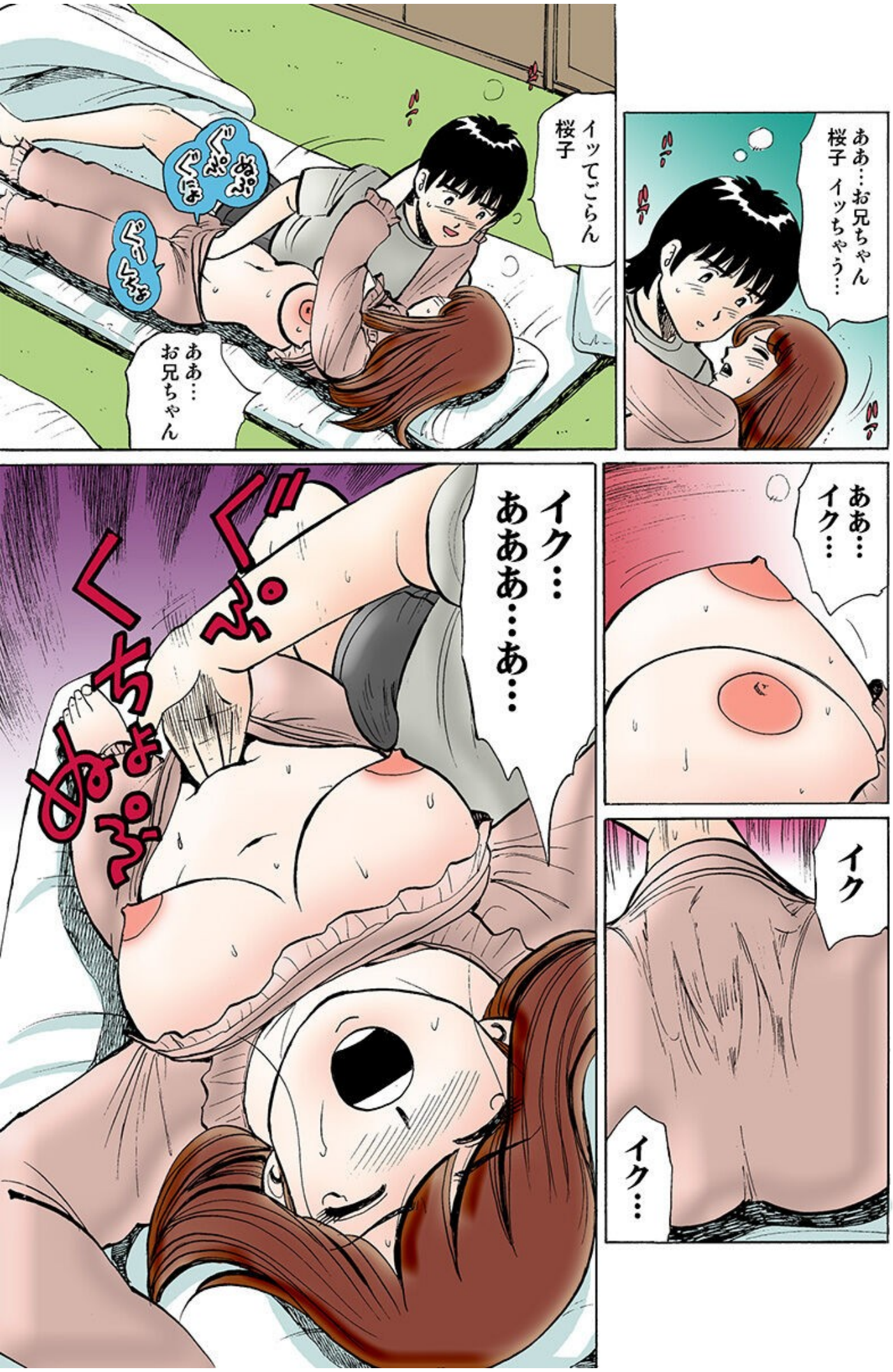

ばっ
ぶるん

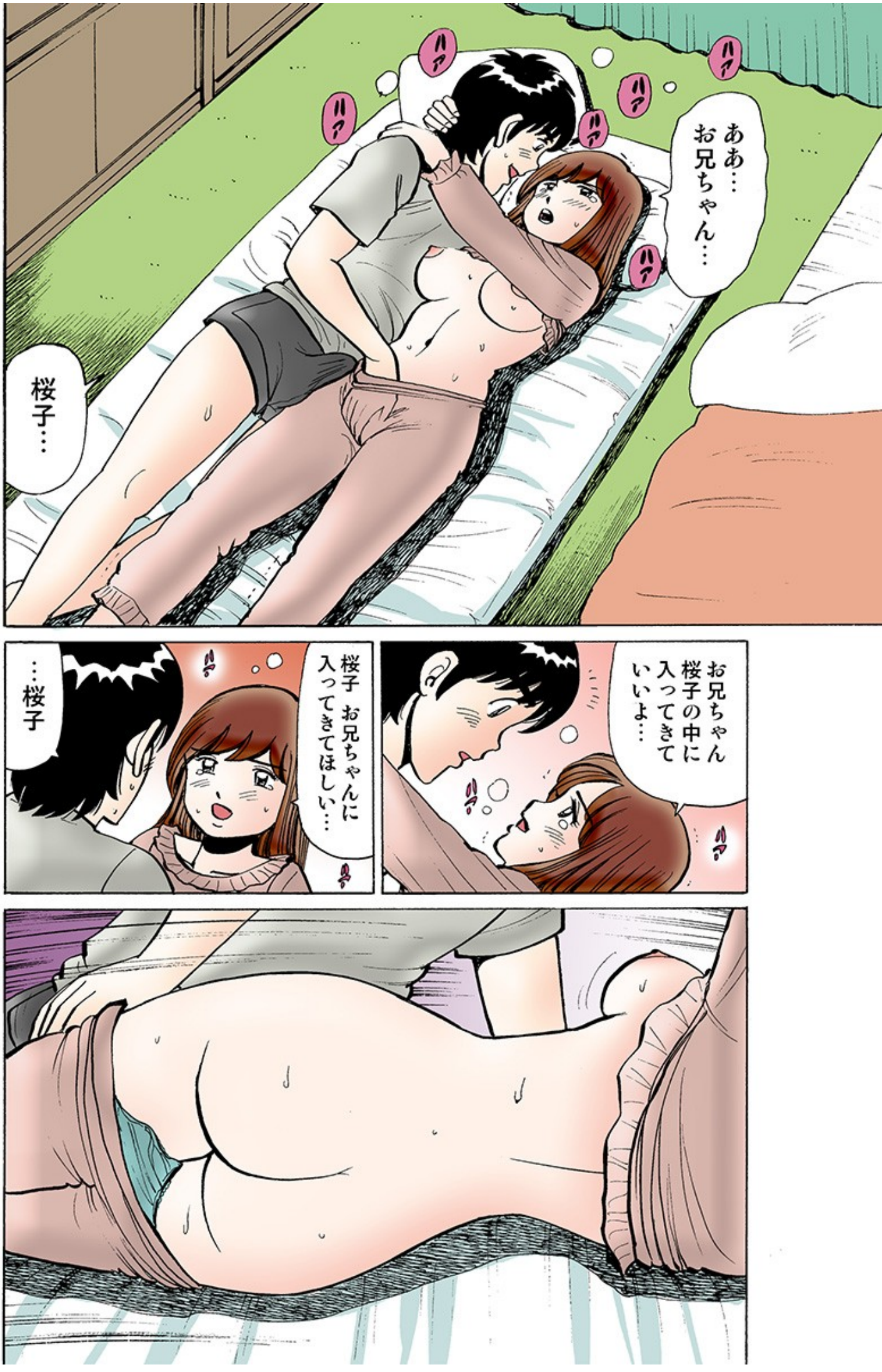

あ…っ


ぁぁぁ…
ぐちょ
ぬぷ
ぐっ
ぐにゃ
ぷ


ぁぁ…
お兄ちゃん…
ハァ
ハァ
ハァ
桜子…
くちょ
ぐぷ
ぐちょ
ぐっ


お兄ちゃん
大好き！
ぬぷ
ぐちょ
ぁぁぁ…っ

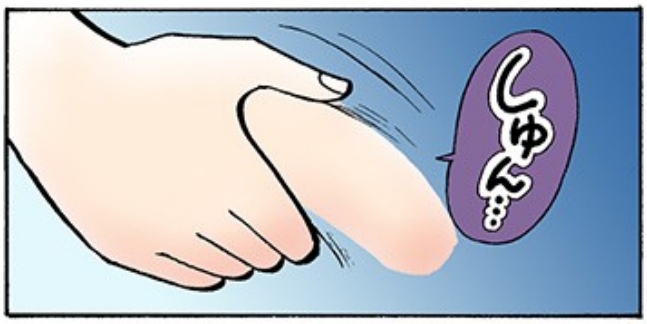

ああ…お兄ちゃん
桜子 イッちゃう…
イッてごらん
桜子
ぬぷぐぷ
ぐりぐり
ああ…
お兄ちゃん
ああ…
イク…
イク
イク…
イク…
ああああ…あ…
ぬちょぷぐぐぷ


ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ああ…
お兄ちゃん…
桜子…
お兄ちゃん
桜子の中に
入ってきて
いいよ…
ハァ
桜子 お兄ちゃんに
入ってきてほしい…
…桜子

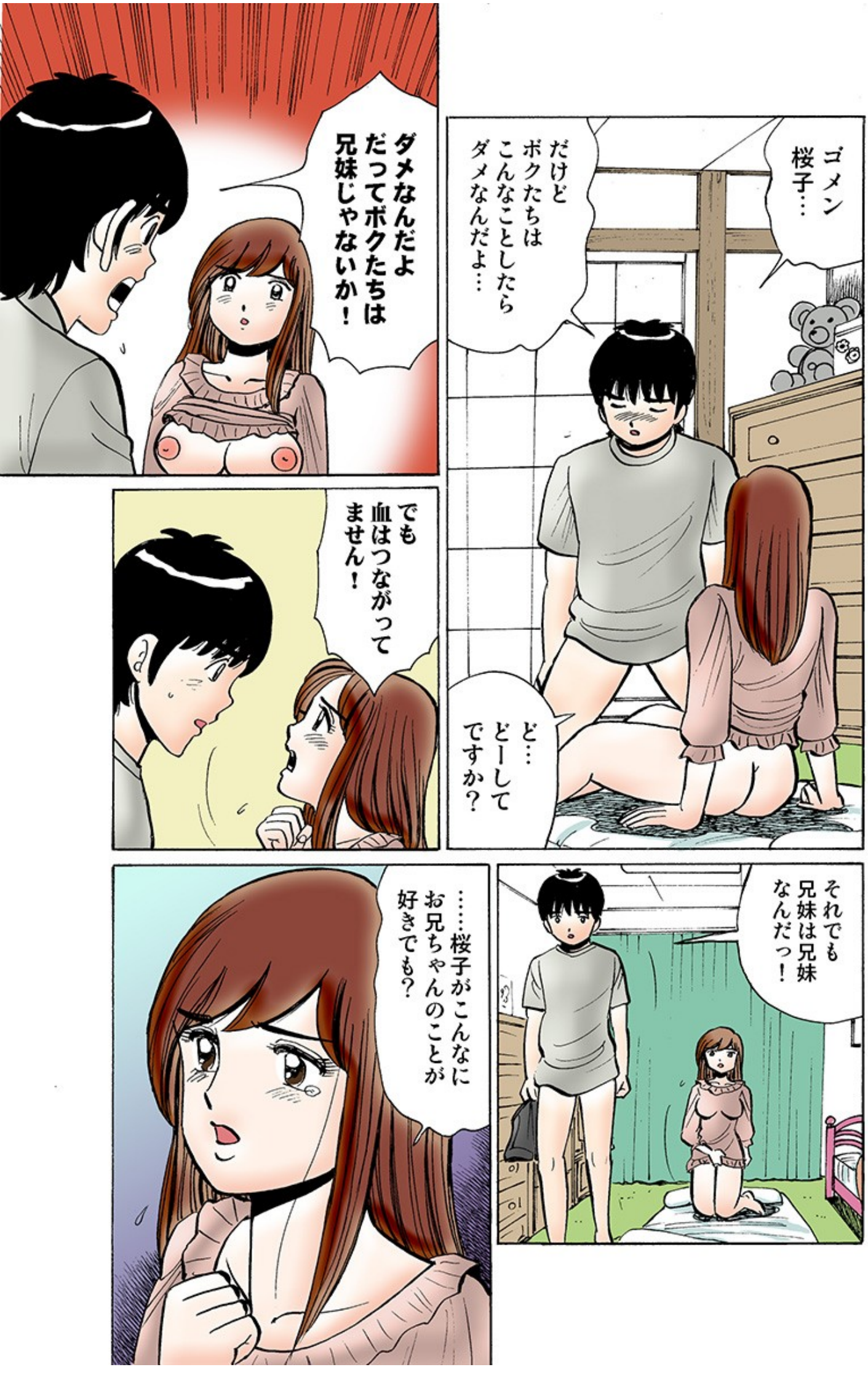

桜子
いくよ…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
いいよ
お兄ちゃん
ぎゅっ
桜子を
よろしく頼むよ
純平君！
桜子は妹――
妹じゃ
ないかっ！


いくらボクが
桜子を女性として
好きでも…
桜子がボクを
男として好きだと
しても――


ボクたちは
兄妹なんだ！


しゅん…


……
お兄ちゃん？


ゴメン
桜子…
だけど
ボクたちは
こんなことしたら
ダメなんだよ…
ど…
どーして
ですか？
ダメなんだよ
だってボクたちは
兄妹じゃないか！
でも
血はつながって
ません！
それでも
兄妹は兄妹
なんだっ！
……桜子がこんなに
お兄ちゃんのことが
好きでも？


ダメなんだよ桜子…
トゥルルル…トゥルルル…
もしもし…
純平君夜おそくにすまない私だ！
お義父さん！
…高木俊夫がそっちへ行ってると思うが…
はい…ボクも今日会いました
彼は桜子の婚約者だ
だからそのつもりでいてくれたまえ！
えっ！